

人力運搬機を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	15～16	製品を箱詰めし台車に乗せる作業中、所定の位置に台車を設置し、自分も所定の位置につこうとして台車を跨いだところ、台車につまずき転倒し、左足を捻り被災した。	58	10103	2	50～99
2017	1	8～9	店舗後方の1階搬入口にて、カゴ車搬入の荷受作業に従事中、トラック運転手と2人でトラック荷台内よりホームへ渡すスロープの上あたりで、カゴ車がバランスを崩し、前のめりに倒れ、押さえきれずに被災者の足に落下した。	23	80209	6	30～49
2017	1	9～10	バックヤードにおいて、通路の壁面に向かって立ち、床洗浄機の片付け作業を行おうとしたときに、店舗従業員が押して来た商品運搬用カートに右側から激突され、左足首の内側を痛めた。	59	150102	6	30～49
2017	1	21～22	宅配用荷物の載った台車を当社のトラックへ搬入中にクール使用の専用台車はさらに重くて台車を支えきれず、トラックに先に搬入されていた台車との間に挟まれた。	37	40301	7	10～29
2017	1	16～17	重さ10kgのエンボステープが大量に入り倉庫に片付けようとパレットに乗せて、いっぱいになったので板台車に乗せて運ぼうと、エンボステープを持って後に下がった時に足元にあったリフターに左足が引っ掛かり、左膝が一瞬外れたように内側に曲がり、後ろに転倒し、膝部分が腫れて動けなくなった。	51	11402	3	100～299
		18～	カップ包装リフト付近で、ポーターリフト（台車）を持ってリフトに移動中、他の作業者がリフトを上げていることに気が付き、				300～

2017	1	19	移動中のポーターリフト（台車）を手から放してしまった為、ポーターリフト（台車）が足に接触して倒れた時に、右手を床に突いてケガをする。	62	10109	2	499
2017	1	11～ 12	工場内で荷物運搬中、ハンドリフトの先端に足をひっかけ肩から倒れ、左肩を骨折する。	78	10808	2	10～ 29
2017	1	11～ 12	店のバックルームで、作業後店内に戻ろうとした際、カートラックに引っ掛かり転倒し、右足首と両膝を打撲した。	60	80201	2	300～ 499
2017	1	8～9	台車をラインに乗せる時、車輪のつばがレールに乗っているのに大丈夫と自分で判断し、台車を押したところ、脱線して自分の左足の甲の上に落ちた。	29	10901	7	30～ 49
2017	1	8～9	台車で製品を運んでいた際、レールから台車がずれたため、台車に左足を踏まれ負傷した。	29	170101	7	10～ 29
2017	1	16～ 17	石材工場で、石材を切削機で切断後、移動させようと切削機台車から降りる際、足を滑らせて転倒し、左手を置いてあった別の石材にぶつけてしまった。その時は大した痛みもなかったが、徐々に痛みが増し腫れもでてきた。	53	10909	1	1～9
2017	1	17～ 18	スリムカートに荷物を溝載にした状態で手前に引いたところ、予想以上に勢いよく動き、右足の甲の上に車輪が乗っかり負傷した。帰宅後に湿布を貼り様子を見ていたが、徐々に腫れ上がり、足も赤色から青色に変わり痛みが増した。	37	80109	7	100～ 299
2017	1	10～ 11	バックルームにおいて商品の品出しの為オリコンを売り場に運び出そうとした時、オリコンの下に台としておいてある豆台車に靴のひもが絡んでしまい、膝をついて転んで負傷した。	63	80209	2	—
2017	1	16～ 17	サッカー台横のカゴ置場にて、黒カゴ（精算カゴ）を集めて各レジへ持って行こうとしていた時、足元を良く確認していなかった為、黒カゴが積んである台車に足を引っ掛けてしまい、黒カゴを持ったまま転倒し、左側の肩から腰にかけて強打した。	45	80209	2	100～ 299

2017	1	8～9	応援に行った際、グロッサリーバックヤードにて卵のキャリアが放置されているのに気付かず、前向きに転倒し、キャリアの角で脛を切傷・打撲してしまった。妊娠中の為、胎児への影響を考慮し、救急車を手配した。	31	80209	2	100～ 299
2017	1	14～ 15	荷物が積まれたパレットを運ぶため、左手で灰色パレット（鉄製V型）の左端を掴み、引き出そうとしたとき、パレットを掴んでいた手を滑らせて、尻もちをつくような体勢で後ろに倒れた。その際に両手を床についてしまい、痛みが生じ、左手首骨にヒビ・右手打撲を負った。	62	110101	2	500～ 999
2017	1	13～ 14	会社敷地内の倉庫から事務所へ商品を運搬している際、使っていた台車の持ち手のロックが何かの拍子に解除されてしまったようで、前のめりに転倒してしまい、肩を負傷した。	44	80101	2	1～9
2017	1	9～ 10	事業所敷地内の工場の荷おろし場にて、トラックの荷台にあるラック（1760cm×1110cm×1500cm・約100kg）をフォークリフトで下ろす際、フォークリフトの届く位置へラックを移動させようとして、中腰でラックを押したところ腰部に激痛がはしった。	47	11703	19	10～ 29
2017	1	14～ 15	出荷するチラシの束をカゴ車に積み込み、荷崩れ防止の為、バンドで固定していたところ、カゴ車が浮き上がり、手前側に向かってカゴ車と作業者が倒れ込み、作業者は後頭部を地面（コンクリート）に打ちつけ受傷した。	62	10702	5	50～ 99
2017	1	17～ 18	取引先において、トラック庫内に冷凍庫台車を積み込み中、傾き掛けた台車を立て直そうとした際、右足膝を軸にしていたため重みが掛かり、耐えられずに捻ってしまい、歩行困難となった。	60	40301	19	50～ 99
2017	1	11～ 12	冷却室にて、ドーリー（1台約60kg）2台を運搬中、右わき腹に痛みがはしたが、そのまま業務を続けた。2週間位たった時に息苦しくなり、その後、右脇第3肋骨疲労骨折と診断される。	52	10109	19	300～ 499
			納品先で台車に積んであった商品の積みかえ時に、商品が滑り落				

2017	1	5~6	ちそうになっているのを防いだ際に腰をひねってしまった。後日、トラック荷台で荷物の入った台車を積み込んでいた時に右足を滑らせてしまい、元々痛めていた腰を悪化させてしまった。	54	40301	19	50~99
2017	1	12~13	自転車で配達中、左側から自転車に乗ろうと右足を上げたところバランスを崩し転倒した。転倒時に右足で自分の左足甲を踏み、骨折した。	52	110101	2	500~999
2017	1	0~1	倉庫内で、トラックに積み込むカゴ車2台を前後に連ねて搬送しているとき、庫内にある扉をカゴ車で押して通過する際に扉の片方が閉まって後ろのカゴ車に当たり、2台のカゴ車が前後に引っ張られる形となり、手を離そうとしたが、カゴ車と商品の間に指が挟まって抜けず、左手親指と人差し指の間の水かき部分が裂ける負傷をした。	55	40301	7	30~49
2017	1	16~17	1F作業場で、荷物の出荷作業時にかご台車に積んである荷が崩れ、かご台車が転倒してしまい右足指等に落下した。	30	80401	5	—
2017	1	12~13	構内にて、エアスノコに足をとられ転倒左ヒザを強打した。	50	40301	2	—
2017	1	9~10	乗務時、離陸後ベルト着用サイン消灯後、最後方ギャレー内で飲み物を作成し、手洗い中、背後に置かれたカート2台のうち後方の1台が倒れかかり、背中にぶつかりカートとギャレーハンドルに身体が挟まれ、腹部が圧迫された。カート上ポットから温かい飲み物が、右手肘から手首、右手甲と小指全体にかかった。	23	40103	6	1000~9999
2017	1	13~14	28階廊下でリネンカートを運搬中、カーブを曲がりきれず、客室前の壁とリネンカートとの間に左手を挟み、人差し指・中指・薬指がひどく腫れた。	63	150101	7	50~99
2017	1	10~11	事務所近くの歩道にて自転車走行中に歩道中央に設置してあるポールに気付かず衝突し左膝を負傷した。	60	130201	17	1~9
			出張先にて機材搬入作業中、スロープの途中でベニヤの乗っけい				

2017	1	8～9	た台車のキャスターのブレーキを外していたところ、台車が下がってきて台車のキャスターに右手人差し指が巻き込まれてしまった。	27	170209	7	50～ 99
2017	1	9～10	約4tの品物を荷台にのせて引っ張って移動している時、前輪のタイヤに左足親指付近に乗り上げ骨折した。	70	11209	6	10～ 29
2017	1	11～12	車イスのお客様を自宅までお送りし、車から車イスを降ろし玄関の中に入り、部屋までお連れするために上がりかまちの所で車イスを両手で持ち上げた際に左膝をひねり負傷した。	66	40201	19	50～ 99
2017	1	12～13	店舗のバックヤードで、商品（精肉）を店頭に出したりしている時、値付の済んだ商品を積んだ台車を持っていこうとしていると突然、左ふくらはぎがぶちっというて、2～3歩歩いたあと激痛を感じ、普通の歩行が全くできなくなった。	44	80209	19	10～ 29
2017	1	2～3	トラックでの商品配送業務で配送先の駐車場にて商品を搬入するために、トラックの荷台から商品が積まれたカゴ台車（約240kg）をパワーゲートを使って降ろす作業をしていたところ、荷台が完全に着地する前にカゴ台車を動かしたため、台車がバランスを崩し転倒した。人の手で支えようとしたが、重さに耐えられず、台車の下敷きとなった。	41	40301	2	10～ 29
2017	1	7～8	構内の横断歩道上にて、トイレから営業車両に戻る途中にて、自転車と衝突して負傷した。	55	40201	17	50～ 99
2017	1	2～3	ハンドリフトを使ってパレット荷（約1t）を大型車から3人で荷降ろしを開始。2人が前方に押し、被災者がハンドリフトで後方に引く形で動かそうとしたが勢いがつき過ぎてしまい、被災者が後ろに転倒、その勢いのままハンドリフトの車輪が左足に乗り上げ親指付近を押し潰し負傷したもの（安全靴着用）。	57	40301	2	50～ 99
2017	1	17～18	原材料の冷凍庫内で、原木をのせた棚台車を、作業員2人で冷凍庫に入れ棚を方向転換させる際、棚の持ち手ではなく枠をもって移動させ、右手小指が並べてあった棚と移動させている棚の間に	55	10101	7	100～ 299

			挟まり、右手小指の打撲挫傷、中節骨剥離骨折を負った。				
2017	1	16～ 17	肉の入った台車を冷凍庫に保管しようとして相手が引っ張り、本人が台車を押していたところ冷凍庫内で急に社員が方向をずらしたため、持ち手を持たず枠の外側を持っていた本人の右手が隣に置いてあった別の台車との間に手が挟まった。	55	170101	7	30～ 49
2017	1	9～ 10	店内2階通路において、荷物を降ろしたカゴ車を片付けるため移動させている時、曲がろうとしたが車輪がうまく曲がらず、カゴ車が倒れてしまい、左足の甲にカゴ車がぶつかってしまい打撲を負ってしまった。	51	80201	6	100～ 299
2017	1	11～ 12	1FBラインとCラインの間の通路にて、カートを使用しながら仕分け済みトレイ等の運搬業務中、通路内で旋回したところ、乗せていたトレイが落ちそうになりトレイを落ちないように取ろうとしたところ、カートのタイヤに足を引っ掛け転倒した。	58	11709	2	500～ 999
2017	1	7～8	当館2階の配膳室から、台車をエレベーターに搬入する時に、台車が倒れ、右足指に倒れかかり、右足の指2本を骨折した。	43	140101	5	100～ 299
2017	1	22～ 23	到着作業のセッティングのため、空コールドボックス2本を移動中、進行方向に作業員がいたため危険と思い止まろうとしたが、左手で引いていたボックスは止まったが、右手で引いていたボックスが止まりきれずに、左手で引いていたボックスとの間に左手指（人差し指・中指）を挟まれた。	50	40301	7	300～ 499
2017	1	22～ 23	派遣先にて、移動式のクーラーボックスを二つ同時に出荷に向けて移動させている時、広い通路から狭い通路へ移動する際、減速しようとしてクーラーボックスを止めたが二つが壁に当たり、その反動でクーラーボックス同士が勢いよくぶつかり、左手が挟まれた形となった。	50	170101	7	30～ 49
			倉庫内において、製品である鋼材の出荷作業中、製品をトロッコ（H60cm、キャスター4つ）を使用して運ぼうと手で押した時				

2017	1	11～ 12	に、キャスターの向きが悪かったためバランスを崩し手前に倒れた。その際、トロッコの上に乗っていた製品が両足の大腿部に落下し、乗る状態になったが、右足側に荷重がかかっていたため、右足大腿部を負傷した。	24	50101	4	1～9
2017	1	17～ 18	構内で梱包積み商品を積載したBOXを貨物エレベーターに移動させる途中に曲がり角を曲がる際に、方向転換するため向きを変えようとしてBOXを移動し、勢い余って膨らんで曲がってしまい、被災労働者の顔面にBOXが当る。	37	80401	6	10～ 29
2017	1	13～ 14	検針作業終了後、事務所に戻るため、車道を自転車で走行していたところ、コンクリートとアスファルトの繋ぎ目の段差で、右側にバランスを崩し右足で踏ん張ったが転倒した。しばらくは通常通り勤務していたが、痛みがひかず、後日に右膝じん帯損傷と判明した。	49	170209	2	50～ 99
2017	1	8～9	配送センター用のカートラックを折りたたみ、片付ける時にバランスを崩し、倒れてしまい足を挟まれて骨折した。	52	80209	4	100～ 299
2017	1	4～5	路上に於いて、配達する新聞を自転車の後ろに積み、下り坂を自転車で下っていたところ、自転車後部の重さでバランスを崩し転倒した際、左足首が自転車の下敷きとなり負傷した。	57	80205	17	30～ 49
2017	1	11～ 12	荷受場で、センター便で来た荷物の載った台車（縦140cm×横40cm×高さ120cm、重さ50kg）を動かす時、重い荷物だったので強く引いたところ、思ったより動いたため、台車のタイヤで右足を踏んでしまい、右足小指を損傷した。	67	80201	7	500～ 999
2017	1	8～9	荷物の仕分け作業をする為にロールボックスパレットを運んでいる際、右足の上にロールボックスパレットのキャスターが乗り、受傷した。	22	40301	7	—
2017	1	8～9	訪問介護サービスにて、事業所から現場へ電動自転車で移動中（小雨で路面は濡れていた）、坂道に入るため左へカーブした際、スリップして転倒しそうになり、左足で踏ん張ったが踏ん張	53	130201	17	1～9

			りきれず転倒し、左足が自転車の下敷きになり負傷した（左足関節脱臼骨折）。				
2017	1	4～5	新聞配達中、道路が凍っていて転倒し、自転車ごと倒れた。	71	170209	17	1～9
2017	1	11～12	遊戯台の引き取り業務で、カゴ台車の積込作業時にカゴ台車の重みで車両荷台の木床の一部が割れてしまい、カゴ台車の車輪が割れた部分にはまり、傾いたため支えきれず、カゴ台車が転倒した拍子に下半身が挟まり負傷した。	67	40301	7	30～49
2017	1	19～20	荷受搬入口から食品バックヤードへ約160kgの商品を積載した6輪カートを2人組で移動させていた際、カートの車輪が左足に乗り上げてしまい、左足小指を負傷した。	18	80209	7	100～299
2017	1	10～11	当工場内にて、移動式の台車に鉄棒（240kg）の品物を乗せて移動中、工場の入口よりトラックが入ってきたので横によけようとした時、台車がバランスをくずし、台車が横転して鉄棒が落下した。その時、左足の足先の安全靴の上に落下し、足先から甲にかけて強打した。	45	11202	2	—
2017	1	21～22	CRB（冷凍・冷蔵ゆうパック搬送用パレット）搬送中、EVを出たあたりで膝に痛みを感じた。当日はそのまま業務を続行したものの、痛みが継続した。	22	110101	19	1000～9999
2017	1	9～10	傾斜の長く続く道路でリアカーを引く自転車で下っている時に次の配達先手前でブレーキをかけはじめた際、バランスを崩して右側へ転倒し、右半身を打撲し、左手親指の靭帯を裂傷した。	49	40301	17	30～49
2017	1	15～16	構内作業場で、荷物が載っていない台車を移動させようと引っ張った際、左肩に痛みが走った。	50	40301	19	100～299
2017	1	15～16	構内作業場、荷物が載っていない台車を移動させようと引っ張った際、左肩に痛みが走った。	50	170101	19	30～49
		12～	各病棟から配膳車の回収作業中、10Fの配膳車2台の回収を開始した。エレベーター内に配膳車を入れるため配膳車と壁とのす				50～

2017	1	13	き間（約40cm）に入り、左手は配膳車の左側、右手で操作ハンドルを持って配膳車を押した瞬間、自分のほうへ配膳車が動いてしまい、左手首に圧力がかかってしまった。	68	140209	7	99
2017	1	9～ 10	被災者は、出張先のホテルから顧客宅に向かう途中において、自転車を運転し、信号のない丁字型交差点の直線路を直進していたところ、突き当たり路から左折してきた四輪車の相手に衝突されて受傷した。相手方に一時停止規制があり、相手は一時停止を履行したが、左折先を十分に確認せずに進行してきた。	53	170209	17	30～ 49
2017	1	9～ 10	1階食品売場日配品乳製品コーナーにて品出し作業中に空のコンテナ（台車）を跨ごうとした際、左足を乗上げてしまい転倒し、尻を打撲した。	63	80201	2	100～ 299
2017	1	17～ 18	夕食配膳後、温冷配膳車（自走式、取っ手のレバーを握ると動き、離すと止まる）を厨房に運び入れ、所定位置の壁際まで動かしていた際、壁にぶつかりそうになった時に咄嗟に手を離すことが出来ず、配膳車と壁との間に右腕を挟み、肘を骨折する。	34	80209	7	—
2017	1	15～ 16	就業場所のサービスカウンター裏通路で、手提げ袋やビニール袋などの用度品をカゴ台車から降ろし所定の位置に置き整理を行っていた。作業が終了し、空になったカゴ台車を移動させた際、カゴ台車がバランスを崩し倒れ左足に当たり負傷した。	47	80201	5	—
2017	1	16～ 17	デイサービスの介護職員である被災者は、外出レクリエーションでセンターのイベントに、利用者の方をお連れした際、4Fのイベント会場からエレベーターで下りるとき、エレベーターの開閉作業を行っていた。利用者の一人が、車いすに乗っている他の利用者の車いすを押してエレベーターに乗る手伝いをしてくれた際、右足を車いすで轢かれ負傷した。	55	130201	7	1～9
		22～	構内にて大型車両の荷台内で積み込み中、輪止め（長さ約1.1m、厚み約5cmの材木）で固定していた台車の上にある荷物（水・約30kg）を引きずるように動かしたところ、台車が少し				50～

2017	1	23	動いて右前方の輪止めが外れてしまい、台車の後部が時計回りに動き出し、台車の取っ手の左上角部分と左下の縁部分が右腸骨（腰）と右足ふくらはぎに接触し負傷した。	48	40301	6	99
2017	1	12～ 13	洗い場で皿を洗ったのち、台車に大量の皿を乗せて、収納するために移動した時、左側に傾いたので左足で止めた。そのあと膝が痛み、湿布と痛み止めの薬を使用した。徐々に痛みが強くなり、歩けない状態になった。	62	140101	6	30～ 49
2017	1	5～6	納品のため、傾斜した路上に駐車し、車輛庫内で作業中、飲料を積んだカゴ台車の側面に立って動かしていた。重みでカゴ台車が自分の方向（傾斜側）に変わり、背後のカゴ台車と挟まれ、頸椎捻挫を負い、全治10日間と診断された。	43	40301	7	100～ 299
2017	1	8～9	営業所構内にてロールボックス整理中、貧血でふらついて、ボックスに足を引っ掛け倒れてしまい、その際にボックスの角で顎を打ち、3針縫合した。	24	40301	3	50～ 99
2017	1	11～ 12	自転車で自宅から職場敷地内まで出勤し、駐輪場に自転車をとめようとハンドルを握り直したところバランスを崩し、左側に転倒した。	58	80209	2	100～ 299
2017	1	15～ 16	集配中、台車集配コンテナの角と胸部を打ちつけ、右胸部肋骨1本を骨折した。	64	170101	3	300～ 499
2017	1	15～ 16	集配中、台車集配コンテナから荷物を取り出す際、集配コンテナの角と胸部を打ちつけ、右胸部肋骨1本を骨折した。	64	40301	3	50～ 99
2017	1	22～ 23	定温仕分け室内において、到着作業前準備作業中、蓄冷剤投入式クールBOX予冷の為、凍結庫より蓄冷剤を取り出して蓄冷棚にて運搬中に、床の凹に蓄冷棚のキャスターが引っ掛かり、その反動で蓄冷棚が反転し倒れ、下敷きとなって左太腿を裂傷した。	48	40301	7	300～ 499
2017	2	16～17	農産作業場内でZカート車を前に押して移動中に荷積みされたハーフ台車にZカート車の前面がぶつかり、その反動で、Zカー	50	80209	6	—

			トの角部分が左ひざに直撃し、打撲した。				
2017	2	21~22	作業終了後、出来上がりボックスを運び出し中に空のボックスが移動されていることに気付かず自分の右肩に接触し、衝突防止のため、運んでいるボックスを止めようとしたが止めきれず、ボックスの下に左足が入り込んだため、左足関節の捻挫となったものである。	27	40301	7	300~ 499
2017	2	18~19	ホーム上でハンドリフトを引いて商品を仕分けていた際に高く積みあがった商品の中から、商品を整理する為に後ろ向きに下がってきた路線乗務社員の右足の内側のくるぶしにパレットの角が当たり負傷した。	37	40301	6	100~ 299
2017	2	16~17	当社、仕入荷受室で、カーゴ台車をサニテーション作業をしている時、しゃがんだ姿勢で収納状態のカゴ台車の側面を開いた後、安全バーが解除されていた為、底板が落下してしまった。頭部額に接触したと同時に、受傷者も横転した。	59	10109	6	500~ 999
2017	2	10~11	被災者は、3階にてOAフロア材の移動を2名で行っていた。OAフロア材を下ろそうとしたが、ハンドパレットがパレットから抜けず、2台目のハンドパレットを用意した。一本だけ差し込んで上げたところ、荷を押さえていた被災者の右足に、OAフロア材（600kg）が荷崩れし被災した。	24	30309	5	1~9
2017	2	11~12	顧客宅訪問の途中、被災地の交差点を自転車で横断していたところ、前方より右折してきた自動車に驚いて転倒して受傷したものである。	79	90103	2	100~ 299
2017	2	9~10	店内作業場で、作った商品を入れる為のブルーコンテナ（縦45cm×横60cm×高さ10cm、重さ約2kg×25段）を2、3個のせた台車をバックヤードのエレベーター前から作業台まで運んでいたところ、後からもう1台コンテナを積んだ台車が勢い良く運ばれてきた為、受け止めようとした際コンテナとコンテナの間に左手中指を挟み負傷したものである。	39	80209	7	100~ 299

2017	2	17~18	利用者のケアを終え自転車で移動中、歩道を右側からスピードを出した自転車に出会い頭衝突し、自車は右側に転倒し右肘と腰部を打撲する。	35	130201	17	10~ 29
2017	2	11~12	訪問介護利用者宅に向かうため、自転車で走行中にトラックが猫か何かを避けようとして激突した。	26	130201	17	—
2017	2	14~15	冷凍倉庫内でパン生地の手入れ作業中、移動式ラックが右に動くようにスイッチを入れた後、作業のし忘れに気付いた。スイッチを止めて、ラックの中に入り、作業をしようとしたところ、スイッチを止めたつもりが勘違いで止まっていなかったためラックも止まらずに動いてきてしまいラックの下の隙間に左足が挟まり負傷した。	31	50101	7	30~ 49
2017	2	14~15	転倒にて用土補充の際、ハンドリフトでパレットごと（1袋3kgの用土が96袋積載／総重量288kg）移動中、自分の左足を轢いてしまう。	52	80209	7	30~ 49
2017	2	9~10	荷物を車両庫内に運び入れる際ゲートが上下した際に外れ、荷物が倒れてきて左足を負傷した。	47	40301	5	100~ 299
2017	2	9~10	荷主様の駐車場で、ゲート付車両で荷物をゲートから降し、カゴ台車をゲートから下ろそうと引っ張った時、ゲートのストッパーにカゴ台車の車輪がはまり、バランスを崩しカゴ台車が倒れてしまった。倒れて来たカゴ台車が足に当たり、負傷してしまった。	43	40301	6	50~ 99
2017	2	22~23	就業時間後に帰宅する際、研究所敷地内の自転車置場から自転車に乗り、正門方面に向けて坂道を下る途中、何かの障害物に躓く感じがしてブレーキを掛けたところ、前輪ブレーキが過剰にきいてしまい、前方につんのめるようにバランスを崩して転倒し、下顎部を強打し受傷した。	36	120109	2	1000 ~ 9999
			エレベーター内で、空カゴ車の移動作業をしている時に、折りた				100~

2017	2	14~15	たまれた空カゴ車数台を手で押して移動中にカゴ車が倒れ、倒れた際に被災者の足の甲にカゴ車が乗り、負傷した。	36	40301	5	299
2017	2	8~9	朝礼終了後に現場へ移動中にヘッサー室裏の通路を歩行していた。工事によって一時的に置いていた空台車の色と通路の色が緑と同化している上に荷受け場の工事資材を見ながら歩いていたため、気付かず躓いて転倒し、手をついた拍子に負傷した。	32	10109	2	—
2017	2	10~11	ベビーカーレンタル正面右側のスタンション前にて、ベビーカー貸出作業の際、次のゲスト対応に移る為、後ろに数歩下がったところ、後方（本人とスタンションの間）を進行中にゲストの私物ベビーカーに気付かず、右足で右前輪を踏んでしまい、右足首を捻った。	56	140302	19	10000 ~
2017	2	17~18	地下1階のバックヤードを移動中、キャスター付ハンガーラックに足を引っ掛けて転倒し、転倒した際に右肩を強打し、骨折と診断された。	76	150101	2	100~ 299
2017	2	13~14	倉庫内作業中畳まれた鉄のカゴを無造作に引き出したところ、カゴが倒れ左手の中指、人差し指を挟まれ受傷した。	31	40301	5	10~ 29
2017	2	12~13	コンビニに社用文具を買いに自転車で走行中、駐輪場に入って来た車と接触転倒し右手親指人指し指の間を負傷した。	41	30110	2	—
2017	2	10~11	協力会社の倉庫内にてカゴ台車移動時に別の列のカゴ台車が転倒し避けきれずに足首が下敷きとなり骨折する。	23	80109	6	—
2017	2	9~10	敷地内において荷卸しの作業中、傾斜面に停車した印刷物専用車輛車庫内からジョルダーを使用し製品を外へ出す際かけていた棒のピンが外れ身体が後ろへ大きく転びその際、後頭部をかばった為、肩の左側、首、肘を強く打ち負傷したものである。	53	40301	3	10~ 29
2017	2	17~18	デイサービス利用者を自宅へ送り届ける際、車椅子に乗せたまま玄関前設置の段差解消スロープを上がる時に、車椅子のティッピングレバーに右脚をかけ、左足を後方に置いて、前輪を上げる動	46	130201	19	—

			作の為、右足を踏み込んだ。その際、左足のふくらはぎに力が入り、「ブチッ」と音がし、急激な痛みが走った。				
2017	2	7~8	センター用のスリム台車を店内に搬入する作業をしていた。スリム台車の両サイドに小指をかけていたため、壁との間に指が接触し、荷物の重みで止まることが出来ず、そのまま進み、その際に右手小指を骨折する。	42	80209	7	100~ 299
2017	2	20~21	食品倉庫で、カゴ台車をしまっていた時、坂道（スロープ）で倉庫のドアノブに当たると思い左にカーゴを避けようとしたところスロープからカゴ台車の車輪が脱輪してしまい、倒れるカゴ台車を支えていた左手が、倒れたカゴ台車と地面の間に手を挟み圧迫され骨折したものである。（積載物重量推定110~120kg、トマトジュースペットボトル）	20	80209	7	30~ 49
2017	2	15~16	自転車で走行中、バランスを崩し右方へ転倒し、左示指骨折と左前頭部打撲を負った。	32	130201	2	1~9
2017	2	21~22	土産倉庫脇にて、商品を運搬中、上りのスロープに差しかかり足に力を入れた時、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	53	170209	19	100~ 299
2017	2	17~18	工場内で集塵機のフィルターをエアブロー清掃している時、後方のコンテナの後輪にエアホースが引っ掛かり、人力では外せないため重機コンテナを前に押して外そうとした時に、手で取ろうとして後輪に接触し負傷した。	48	150102	7	10~ 29
2017	2	10~11	製品の運搬作業中、通常はフォークリフトで移動させる製品パレットを、フォークリフトが故障していたためハンドリフトにて移動を行っていた。パレットの重さ400kg位を移動していた際、リフトを切り替えるためにハンドルを引き押し返そうとした時に、パレットの重さでリフトが止まらず踏ん張っていた左足側面に乗り上げ負傷した。（安全靴は着用していた。）	47	10899	6	50~ 99
2017	2	11~12	当社営業所デイサービス施設浴室内で、利用者の入浴介助のため腰をかがんで前屈の姿勢で機械浴用イスのフットレストを持ち上	43	130201	19	30~

			げる時に、腰に強い痛みが走り負傷した。				49
2017	2	11~12	工場内作業場カゴ台車通路にて作業中カゴ台車を移動させている時に、他の作業員が押すカゴ台車がぶつかり背中左側を打撲した。	42	10309	6	1~9
2017	2	12~13	当事業所内配膳用エレベーターにおいて、配膳車を引きながらエレベーター内に入ったが、配膳車が止まらずに、よけることもできずエレベーターの入り口（配膳用エレベーターの為両方向開扉）となっている壁に配膳車と挟まれ、左肩より左鎖骨辺りを強打した。	66	80209	7	—
2017	2	16~17	新聞代集金のため、自転車で自宅を出て、県道東の3軒の訪問を済ませ次の集金先に向かうため、信号の交差点を西に渡り、駐車場前の道路上で側溝の蓋のコンクリートと道路の段差（約2cm）のくぼみに自転車の前輪が入ってしまい一瞬に自転車ごと右に激しく転倒し右足を骨折した。	63	80205	2	50~ 99
2017	2	5~6	支店構内で空のボックス3本を所定位置に移動していたところ、後向きで引いていたため台車が引っ掛かりBOXが右足甲に倒れ、打撲・裂傷したものである。安全靴は着用していた。	70	40301	5	50~ 99
2017	2	14~15	ご利用者の入浴介助のために、浴室からご利用者居室へストレッチャー（約20kg）を運んでいたところ、自分の右足親指の上にストレッチャーの前タイヤが乗っかってしまう。痛み、出血があったが、自分でガーゼで保護し業務を続けた。約3ヵ月後、右足親指から膿が出て、青紫色に変色していたため皮膚科を受診する。飲み薬で軟膏の処方があったが、1ヶ月经っても効果がなく、整形外科へ受診し、右母指挫創陥入爪と診断される。	22	130201	7	100~ 299
2017	2	15~16	シャフトレス7号機で作業中、材料の載っているログ台車を取りに台車置き場に行こうとしたのだが機械が急に止まり一度戻り後ろ向きに通路に出てしまい台車と接触し、その台車には、材料が	30	170101	7	300~ 499

			乗っていて約200kg程ある台車が左足甲に乗って怪我をした。				
2017	2	12~13	生産1課搬出口より電動リフトにて製品を搬出後、製品パレットからリフトを引き出す際、レバーを強く引いた為、右足にあたり、リフトがバックする力でつま先が曲がり、右足薬指を骨折した。	49	10103	7	50~ 99
2017	2	9~10	通勤時店舗敷地内従業員駐輪場に自転車を止めようとしていた時、バランスを崩して転倒し、手でかばったが左顔面を強打し、左頬骨を骨折した。	66	80209	2	100~ 299
2017	2	5~6	事務所内倉庫において作業中に後方より乗務員が商品台車搬入の際に被災者背面部分に衝突した。	34	80401	6	1~9
2017	2	3~4	ホームトラックで接岸した時にホームとトラックに段差が出来、注意をしながら作業をしていたがカゴ車が倒れ右足を負傷した。	47	40301	6	100~ 299
2017	2	10~11	パレットに積まれた荷物にラップを巻きつける作業中、足元に置かれていたハンドリフトに躓き、後ろ向きに転倒した。転倒時、頭部・腰部・背中を床に打ち、受傷した。	27	170101	2	300~ 499
2017	2	10~11	パレットに積まれた荷物にラップを巻きつける作業中、足元に置かれていたハンドリフトに躓き、後ろ向きに転倒した。転倒時、頭部・腰部・背中を床に打ち、受傷した。	27	80109	2	50~ 99
2017	2	17~18	2階荷捌き場のパレット／かご車兼用垂直搬送機前で、搬送機に仕分終了後のかご車を2台乗せ、1階に降ろそうとしたところ、高さ制限エラーのため、搬送機が異常停止した。フォークリフトですくい上げて抜こうと思い、かご車の向きを変えようとした。かご車を横向きにする際に、ストッパーが邪魔になり、手でストッパーを下げたところ、かご車が手前に倒れてきて、下敷きになった。	37	40301	5	50~ 99
			業務用エレベーター2階からカゴ台車を載せ、1階で降ろす作業をしていたところ、エレベーター扉のワイヤーロープが切れ、4m				

2017	2	16~17	の高さから扉が落下した。扉がカゴ台車に衝突し、その衝撃によりカゴ台車が後頭部、背中、臀部に衝突した。前方に跳ね飛ばされるように転倒した。	40	50101	6	—
2017	2	13~14	園庭にて、子供達の外遊びを監督中に、後方から三輪車に乗った子供に激突され、そのまま後方に倒れた。その際に、膝の裏を打撲した。	50	130201	6	30~ 49
2017	2	16~17	売場で品出し作業をするため、台車に商品を載せて移動していた。正面からお客様が来たので、一旦道を譲るために後ろに下がろうとした際、什器に躓いて転倒した。	59	80201	2	100~ 299
2017	2	12~13	定温仕分室において、コールドロールボックスパレットを移動している時、隣に置いてあった他のコールドロールボックスとの間に左手中指を挟んで負傷したものである。	44	40301	7	500~ 999
2017	2	7~8	倉庫内で商品の出荷ピッキングの準備中にパレットを置いてハンドジャッキを使用しようとした際にハンドジャッキに躓いてバランスを崩し転倒した。体をかばう為に手をついた際に左手首を負傷した。	66	40309	2	—
2017	2	12~13	荷卸し中、荷台に入れた台車に荷物を積み上げ、その台車を引き出す際、ホームと荷台に段差があるため台車に勢いがつき、台車を支えながら下がったところ、後にあった空台車に左足踵付近を強打したものである。	55	40309	3	50~ 99
2017	2	21~22	ベース構内で仕分け作業中、左側から移動してきたボックスを止めようとしたが、勢いに押され止めきれず左足がボックス底部に巻き込まれ負傷した。	17	40301	6	500~ 999
2017	2	20~21	作業場にて、空のラックを移動させようとした時、ラックを勢いよく引いて動かそうとしたところ、ラックが倒れてきて下敷きになった。	35	170101	6	300~ 499
			派遣先である事業部内の作業場で空のラックを移動させようとし				

2017	2	20~21	た時、ラックのタイヤが横向きに向いている状況で動きにくかったため、勢いよく手前に引いて動かそうとしたところ、ラックが倒れてきて下敷きになった。	35	11403	6	30~ 49
2017	2	7~8	給食弁当工場内において台車に弁当箱が20個入る「番重箱」約4kg~5kgを10段重ねて台車に載せて配送トラックまで運ぶ途中、水路に網式の鉄板が敷いてありその段差で「番重箱」が傾いたため、両手と身体で倒れないように無理な姿勢で支えた時、背中と腰部に強い痛みがはしった。そのまま配達を優先したが痛みが取れず翌日受診して圧迫骨折が判明したものである。	65	10109	19	100~ 299
2017	2	15~16	工場生産棟インス廊下において備品保管キャビネットから作業用の紐を取り出した後、身体の向きを変え歩き出そうとしたところ、キャビネット横に一時的に移動してあった中間製品を積んだパレットのハンドリフターのタイヤに足を取られ、左ひじが床に接地する形で転倒した。	58	170209	2	—
2017	2	17~18	廃品庫外側で、廃棄後カーゴ台車をたたんで運搬していた際、カーゴ台車を左足の上に倒してしまう。その後も運搬を続け、1期3F西エレベーターを出たところで再度左足の上にカーゴ台車を倒してしまい、左足を受傷した。	50	170101	5	300~ 499
2017	2	8~9	駐車場に来た入荷商品の搬入時、水を積んだキャリーを引いていてキャリーのタイヤに足を挟まれ右足親指を骨折した。	63	80209	7	—
2017	2	7~8	幹線道路側道花壇へ、清掃場所移動中、自転車にて接触し左足を負傷した。	68	150101	3	100~ 299
2017	2	15~16	自転車で道路を走行中、目的地を通り過ぎたため、慌ててブレーキを掛け降りようとして右足が車体に引っかかり転倒した。	55	90103	2	30~ 49
2017	2	22~23	派遣就業先である工場内作業場にて、部品供給用の台車をたたむ作業を行っていた際、固定している部分を外した時に台車が倒れ、誤って台車と台車の間に左手を挟み負傷、骨折した。	19	11502	7	300~ 499

2017	2	22~23	派遣就業先である工場内作業場にて、部品供給用の台車をたたむ作業を行っていた際、固定している部分を外した時に台車が倒れ、誤って台車と台車の間に左手を挟み負傷、骨折した。	19	170101	7	300~ 499
2017	2	9~10	西側駐車場にて、トラック後部のコンテナから積荷を降ろす作業中にロールボックスパレットが落下してきて下敷きになった。詳細は警察側で捜査中である。	68	40301	4	30~ 49
2017	2	11~12	路面の悪い傾斜地に足場板を敷いて下ってきて、押していたキャタピラ式の運搬車を右に方向転換しようとしたところキャタピラが右に方向転換しようとしたところキャタピラが右に傾き運転者の補助をしていた被災者がキャタピラに巻き込まれ、キャタピラと共に転倒し、負傷した。	40	10909	6	—
2017	2	15~16	製造所内で、梱包資材の搬入作業をしていた。約700kgの鉄板の切り板を台車に積んで、依頼主である会社の担当者が台車を押し、当社従業員が台車を引っ張って、搬入路を進んでいたところ、無理な体勢で引っ張ったため、腰を痛めた。	33	40301	19	30~ 49
2017	2	13~14	倉庫へ部品を保管するため、トラックで台車を運搬した。倉庫到着後にトラック後方の扉を開け、トラック下部のステップを使用し荷台に乗った。荷台の台車をフォークリフトで取り出す為に台車を扉付近まで移動させた。ステップを使用し荷台から降り、フォークリフトを取りに行こうとした時にガタンと音がしたので振り返ると台車が荷台から少しずつ傾いてきて、台車と地面の間に左足の付け根部分が挟まれた。	60	11502	4	100~ 299
2017	2	22~23	ターミナルのホームにてトラック荷台へ貨物を積み込もうと、荷が入っているロールボックスを引っ張ってトラック荷台へ進入しようとした際に、ホームとトラック荷台の段差を埋めるドッグレベラーを掛け忘れた状態だった為、左足がホームとトラック荷台の間に落ちてしまい、そのままトラック荷台とロールボックス(200kg)に足が挟まれた為に負傷した。	60	170101	7	1~9

2017	2	22~23	ターミナルのホームにてトラック荷台へ貨物を積み込もうとして、ロールボックス（L）（約200kg）を引っ張ってトラック内に入ろうとした時、トラックにドッグレベラーを掛け忘れていた為、左足がトラックとホームの間に落ち、トラック荷台とロールボックス（L）に足が挟まった。（被災者は、トラックにドッグレベラーを掛けたと思い込んでいた。）	60	40301	7	10~ 29
2017	2	11~12	台車搬送作業中（塗装ライン）2人でそれぞれ1台の台車を搬送していたところ、2人目の作業者が1人目の作業者との距離感を誤り近付き過ぎて1人目の作業者の左足アキレス腱部に台車前側下部の角材を衝突させた。	23	170101	6	10~ 29
2017	2	3~4	派遣先にて別の作業者がハンドリフターで製品（約150kg）の入ったパレットを運搬中、被災者横のパレットをぎりぎりの状態でかわし移動しようとしたところ、前方にあった障害物をよけようとハンドルを切った時に被災者横のパレットと別の作業者の押すパレットが接触し、被災者横のパレットが動き被災者の右足に当たった。当たった反動で右足首をひねり捻挫した。	36	170101	6	50~ 99
2017	2	2~3	荷捌場（ホーム）で台車に接触し転倒した。頭や腕、足を負傷したものである。	70	50101	6	50~ 99
2017	2	18~19	自転車でお客様宅へ向かう途中、前方から来た自転車をよけようとした際、転倒しかけたのを踏ん張って受傷した。	34	90103	17	—
2017	2	8~9	柑橘撰果場で、10kg段ボールに詰められたデコポンを所定の位置まで運びパレットに積む作業を行っていた。積み上げられたパレットの上段に荷物をのせる際、使用していた手押し台車に型足を踏み掛け段ボールをのせようとしたところ、台車が動きバランスを崩し、転倒し頭部を強打した。	70	60101	2	1~9
2017	2	10~11	特に何も無い場所で、自分の仕事が一段落して次の荷物積み込みまでに待機時間があつたので、同じ会社の人の手伝いをしていた時、トラックに台車を積み上げ荷崩れしない様に、台車を動か	34	40301	19	1~9

			し、最後に、台車を押して噛み合わせる時に左足を踏み込んだ際、足首の関節がずれた感覚があり、作業困難となった。				
2017	2	16~17	デイサービスの利用者を自宅に送って行った時に、車のトランクからシルバーカーを出し、押そうとしたらロックが掛かっていた為、そのまま、顔から転倒した。	45	130201	2	30~ 49
2017	3	15~16	洗浄室にてカート洗浄中、洗浄水ストッパーを閉止しようと横に移動したとき、カート洗浄台スロープに左足を乗せたところ滑り、洗浄中のカートに左肩を強打し受傷した。	64	10109	3	100~ 299
2017	3	15~16	洗浄室にてカート洗浄中に、洗浄水ストッパーを閉止しようと横に移動したとき、カート洗浄台スロープに左足を乗せたところ、洗浄中のカートに左肩を強打し受傷した。	64	170101	3	50~ 99
2017	3	18~19	入居者の室内トイレにて入居者を便座から車椅子へ移乗後、フットレストへの移乗介助を行っていたところ、入居者が車椅子の車輪ロックを自分で外し、車椅子が動いて右足の薬指と小指を踏んで通過した。帰宅後に痛みと腫れがあり、LP関節挫傷との診断を受けた。	40	130201	7	50~ 99
2017	3	6~7	バックルームで肉をカートラック（縦120cm×横45cm×高さ160cm、重さ50kg）で運んでいた際、右手首から右腕を壁のでっぱり（3cm）とカットラックに挟まれ、右手首を骨折した。	61	80201	7	100~ 299
2017	3	2~3	派遣先事業場でチーズの入ったトレーを10段積み、台車で運搬する際にケースのバランスが前方向に崩れそうになったため、ケースを支えようとして右手を打ちつけてしまい、小指の上部に被災した。	42	170101	3	30~ 49
2017	3	19~20	荷物の発送作業中、ボックスを引いたが動かず両手でボックスを引いたところ、急に動き出し、左足首付近をボックスにひかれた。	41	40301	7	30~ 49
			充填室の入口周辺にて、キャスター付きの台車を押して移動して				

2017	3	10~11	いる際に、話しかけられ立ち止まり話をしていたところに、原料肉を載せたワゴン（ミートワゴン、キャスター付き）を移動中の社員が気づかずに後部から衝突し左腰を打撲した。	57	10101	6	300~ 499
2017	3	16~17	倉庫の荷降ろし場にて、被災者はトラック荷台からYK台車を荷降ろしするためにYK台車の向きを荷台下から手で変えようとしたところ、YK台車の車輪部が荷台後方の落下防止枠がない部分から落ちそうになり、あわてて支えようとしたが重さに耐えられず、台車が落下し、右足踵部に落ちて被災した。	61	40301	4	1~9
2017	3	7~8	寿司作業場付近にて、搬入されたカゴ車（荷が積んである状態）を作業場まで運んできた際、誤ってカゴ車の車輪で左足をひき、左足薬指を骨折した。	62	80201	7	100~ 299
2017	3	8~9	1階東側車路にて、コンテナ台車を設置するため、台車を引いて移動していたところ、誤って右足が台車に巻き込まれ、アキレス腱を負傷した。	35	80109	7	100~ 299
2017	3	7~8	キッチンの梱包室で発砲を積んでいるラックを移動、整理しているときにバランスの悪い（斜めになっている）ラックを使用していたため、ラックが倒れて膝を直撃し、転倒してラックの下敷きになった。こわれたラックを修理せずに使用していたことが原因である。	49	140201	6	50~ 99
2017	3	4~5	1階作業事務室で内務作業中、荷物を積んだパレットを移動させる際、パレットの動きが悪かったため勢いよく引いたところ、制御しきれずに車輪と床の間に左足小指を挟み骨折した。	39	110101	7	300~ 499
2017	3	12~13	第七工場1階計量室からゴミを両手で抱えてオープンスペース側に移動していた。計量室出入口付近にあった台車に視界不良のためつまずき、台車の持ち手部分に右胸部を打ちつけ、肋骨に亀裂骨折を負った。	42	10109	3	100~ 299
			1階の出荷バースにて、シュートより流れてくる商品をカゴ車に積み替える作業中、他者がカゴ車を運搬していたが、周辺にカゴ				100~

2017	3	11~12	車が散乱しており、作業場所が十分確保できておらず、被災者の左大腿にぶつかった。	46	50101	6	299
2017	3	17~18	店舗内ベッド倉庫において、納品日に鶏のエサ袋20kg×20個と猫砂10kgのパレット積みした商品を運搬中に、ハンドフォークで引く際に力いっぱい引いて踏ん張ったときに両足裏に痛みがはしり、しばらく様子を見たが、痛みが増してきた。	57	80209	19	300~ 499
2017	3	8~9	検品口のスロープでロング台車を後ろ向きで運んでいたとき、右足のふくらはぎが音が鳴るように痛みだし、右足ふくらはぎの肉離れとなった。	68	80209	19	50~ 99
2017	3	5~6	ロールボックスを搬入する際にのぼりスロープを押しして搬入しようとしたところ、スロープを登りきらずに押していたロールボックスが倒れてしまい、倒れたロールボックスの下敷きになり死亡した。	51	40301	6	300~ 499
2017	3	11~12	工場内組立ライン積込場所にて、台車に載った荷物（食材）をロールボックス（カゴ台車）に積み込んでいた際、置いたままの空の台車に気づかず、次の荷物を両手に持ち作業を続けていたところ、空台車に足が引っ掛かり滑って転倒し、膝を床に強打し、左膝を骨折した。	52	10109	2	500~ 999
2017	3	14~15	作業終了後、空カゴをトラックに積み込む際にゲートのストッパーの Springs が外れてストッパーが格納されず空カゴが倒れてきて、右足の甲を負傷した。	55	50101	5	30~ 49
2017	3	16~17	屋根つき50ccバイクで商品を配達中、車線変更をした際に転倒し、身体を損傷した。	40	170209	17	10~ 29
2017	3	15~16	駅前道路清掃作業を終え、自転車にて事務所戻る途中、事務所近くの路上にて転倒し、左太腿骨を骨折した。	63	150109	2	10~ 29
			倉庫内にてオリコン（折りたたみコンテナ）を整理中、台車にオリコンを乗せ運ぼうとした際、オリコンが収まっていないことに				

2017	3	11~12	気付いた。オリコンを台車にきちんと収めようとして、右手指を台車とオリコンの間に挟まれてしまい、第1関節と第2関節の間を骨折し、全治6週間となった。	35	170101	7	10~ 29
2017	3	11~12	船台の入れ替え作業中、後ろにあったクルーザープルに気付かずローリフトを引いた為、クルーザープルとローリフトに足を挟み、右足首を骨折した。	50	40309	7	10~ 29
2017	3	18~19	入居者の室内用お手洗い場にて、入居者の便座から車椅子に移動後、フットレストへの移動介助を行っていたところ、入居者が車椅子の車輪ロックを自分で外し車椅子が移動し、右足の薬指と小指を踏んで通過した。帰宅後に痛みと腫れが生じ、その後、LP関節挫傷と診断された。	40	170101	7	1000 ~ 9999
2017	3	9~10	訪問介護の為、自転車で高齢者住宅へ向かい、入り口前で自転車を止めようとしたところ、バランスを崩して左側へ転倒し、左大腿骨頸部を骨折した。	57	130101	2	30~ 49
2017	3	12~13	雨天の中、自転車で走行中、信号に差し掛かった時、赤信号に変わったため急ブレーキを掛けたところ、バランスを崩し左側に倒れ、あごと肘を強打した。	68	10807	2	10~ 29
2017	3	4~5	倉庫内においてトラックの荷台からストロングペッカーを降ろす際、重心を失って荷台から落ちけがをした。	66	170209	1	10~ 29
2017	3	3~4	店舗バックルーム冷蔵庫前にて、2段に重なった配送カゴを重ねたまま押して片づけようとしたところ、上段のカゴが軽かったためズレて両手で押していたため勢いで転倒した。その際に体を片手でささえたため、左手首を負傷した。	65	140201	2	1~9
2017	3	18~19	店内2F売場にて、買い物カゴ整理中、買い物カートのキャリー一部分に足をとられ、前のめりに倒れた際に手をつき、左手親指付け根および左手首に繋がる部位を受傷した。	63	80209	2	50~ 99
			バス停付近の現場での搬入中、サンプル缶を積んだカゴ台車がト				30~

2017	3	5~6	ラックから落ちて下敷きになり、骨盤骨折を負った。	41	90209	4	49
2017	3	21~22	被災者が閉店時に倉庫内の片付け作業をしていたところ、台車に躓いて転倒し、両肘を伸ばした状態で床に手をついたため、両肘を亜脱臼・捻挫した。	41	80209	2	100~ 299
2017	3	15~16	利用者宅へ自転車で移動中、横断歩道を横断しようとした際、自転車を降りて車の通行が途切れるのを待っているとき、駅方向から来た車が停車したため、自転車を押して横断を始めた。その後道路の4分の1程進んだところで、駅方向から来た自転車と衝突して転倒し、右腕を骨折した。	55	130201	17	300~ 499
2017	3	15~16	通路に機材が置いてあり、台車を押しながら通過中、機械に気が付かず左手甲を機械にぶつけてしまった。	48	10104	3	500~ 999
2017	3	16~17	当社併設のハム加工作業場の屋外の通路で、ポークソーセージが乗っているスモーク台車を移動させようとした時、台車の片側にスモークソーセージが偏って乗っていたため車輪が溝に引っ掛かった。これを外そうと手前に引っ張ったところ、その反動で自分側に傾いてきてそのまま転倒し、後頭部を負傷した。	41	80209	5	50~ 99
2017	3	8~9	お客様の会計後、鉄筋（4m、40本）を積み込みするため鉄筋売場からお客様車両まで鉄筋台車を4人で移動させる際、重量があるため踏ん張って押した時に右膝を捻り、反動で膝を鉄筋台車の角へ打ち当てた。	53	80209	3	50~ 99
2017	3	11~12	店バックヤードのネットスーパー作業場で、空きダンボールをダストシュートに入れようと、ダストシュート扉前に置かれていた台車（横120×縦42×高さ50cm）を手前にずらそうと動かした際、台車の上に分解して立てかけていた長台車がずれ落ち、台車の持ち手を握っていた左手の人差し指付根部分に当たり負傷した。	53	80201	6	300~ 499
			1階にて青果物を積んだカゴ台車（高さ約170cm・横約85cm・奥				

2017	3	10~11	行約65cm、青果物を合わせた重量約200kg) をトラックゲート後部分よりトラック荷台に積み込む作業中、カゴ台車が倒れてしまい、下敷きとなり負傷した。	61	40301	5	50~ 99
2017	3	16~17	洗い終わった洗濯物を傾斜させたワゴンに取り出す時、ワゴンが不安定な状態で洗濯物が入り、上下にバウンドしたワゴンが肋骨にぶつかった。	22	11703	6	100~ 299
2017	3	19~20	当館3階調理場において、プラスチックコンテナを取るために、その前においてあった手押し台車を脇に寄せずにその上をまたごうとしたが、またぎきれずに台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、床に腕を突いた際に右肘を骨折した。なお当日はそのまま勤務していたが、痛みが次第にひどくなり翌日受診した。	44	140101	2	50~ 99
2017	3	12~13	夕食時に使用するトロミ剤を取りに行こうと厨房内を移動していた際、台車と配膳車の間を通り抜けようとしたところ、誤って台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、右側に倒れたため右半身を床に強打した。	67	10109	2	1~9
2017	3	18~19	勤務先である店前のフロンティア活動時、後方から店内洋品店の荷物運搬用台車に追突され転倒し、左足をひねり、左第5中足骨基部骨折を負い、2ヶ月の患部安静となる。	56	80209	6	50~ 99
2017	3	10~11	納品先の搬入プラットフォームへ四輪カゴ車を使用し荷卸し作業をしていた。20kgの荷物10ケースをカゴ車に積み、押し出す形でトラックパワーゲートからプラットフォームへ移動中、カゴ車前輪が斜めになりバランスを崩して、自身側に倒れてきたため、倒れるカゴ車を左膝と手で受け止めた際、左膝を負傷した。	40	40301	5	50~ 99
2017	3	8~9	当社工場に於いて、ふるい機をハンドリフトを使用し機械を移動中に、原料肉が入った箱にふるい機が誤ってぶつかり、転倒しそうになった機械を受け止めた際に、右手人差し指・中指・薬指を負傷した。	46	10101	8	30~ 49
			店内で作業中、お客様がレジに並ぼうとしたため、レジに向かっ				

2017	3	9~10	て小走りで移動した。その際、レジ設置場所の脇に止めておいた台車のブレーキペダルに左足の甲を強打した。	26	80209	3	10~ 29
2017	3	8~9	敷地内駐車場前で自転車で通勤中、雨に濡れた側溝の蓋で滑って転倒し、右足首から右足甲を打った。	38	80201	2	300~ 499
2017	3	10~11	工場内にて、550kg位のフレコンが乗っているパレットの計量終了時、パレットからハンドリフトを抜こうと何回か引っ張ったところ、力を入れすぎた事により左肩が痛み出し、動かす事が困難になった。	63	150102	19	1~9
2017	3	9~10	従業員通路の坂道で、リネンが入った台車を3人で移動中、坂道を下るときに受け手にまわった（1人が台車を押す方にいて、2人が受け手にいた）。その際に台車が壁側に偏り、台車と壁に台車を掴んでいた右手の甲を挟んだ。	49	140101	7	100~ 299
2017	3	17~18	営業部より顧客宅を訪問する為、自転車で雨の中ビニール傘を差して運転中、交差点の手前で車が渋滞のため停車中に、車両の右側に出たところ対向車と接触し転倒した。尚、停車車両の左側は空間が狭く、自転車での通行が不可と判断し、右側に出た。	43	90103	17	500~ 999
2017	3	13~14	厨房からエレベーターへの通路上にて配膳車を移動中に、通常は配膳車の前後の取っ手を持ち移動するが配膳車がドアにぶつかりそうになり、配膳車の横を持ち修正しながらドアを通過しようとし、ドアと配膳のスチールパイプに手をはさみ、左手中指に切傷を負った。	66	80209	7	10~ 29
2017	3	9~10	厨房冷蔵庫内で原料引き取り作業中、パレットで別の荷物が運び込まれて来たので待機していたところ、パレットが近くにあったカゴ車に引っ掛かり、原料引き取り台車を押しこみ、パレットと原料引き取り台車の間に右足ふくらはぎ部分を挟まれた。	55	10109	7	300~ 499
2017	3	0~1	供給口に青トレーを補充するため、トレーの載ったパレットを移動させていた際に、パレットと鉄柵との間に右手甲をはさみ打撲	45	110101	7	1000 ~

			した。				9999
2017	3	1~2	自転車に乗り巡回警備中、左に旋回しUターンを試みたところ、ハンドルを切り過ぎ左側に転倒した。急な出来事であったため足や手をつく事ができず、左肘から地面に倒れた。	62	170201	2	30~ 49
2017	3	16~17	店内サービスエリアにて、料理を運ぶための新しいワゴンを組み立て中、ズレを直した際に部品と部品の間に手を挟み、右手示指の爪が剥がれる怪我を負った。	19	140201	7	30~ 49
2017	3	16~17	支店構内のバースの前にて、ハンドリフトで荷物を移動中、ハンドルを右に回転させた際に誤ってハンドリフトの車輪が足に乗ってしまった。安全靴は履いていたが荷物の重みで骨折となった。	46	40301	7	50~ 99
2017	3	14~15	店舗駐車場にて、空のコンテナ（高さ15cm×幅50cm×奥行き40cm）を6段重ねたものを、台車に載せて片付中、台車が滑って足をとられ、強く右肩を地面にたたきつけるように転倒し、ひどい打撲を負い手が上がらなくなった。	70	80209	2	1~9
2017	3	9~10	溶接加工用の素材置場から運搬用の台車に入った材料を作業場へ動かすため、手で引っ張った際に台車がバランスを崩して自分に向かって倒れ、左足を挟まれ、左足ひざ付近に創傷を負った。	21	11203	6	100~ 299
2017	3	10~11	当社リサイクルセンター内にて、ドライバーが回収してきた廃棄物（ビン缶類）の入った袋を分別するため作業台へ運んでいる途中、誤って台車に足を引っかけてしまい、左体側を下にして台車の上へ乗った状態になり、台車ごと横転した。左太もも付け根付近に強い痛みがあったが作業を続けたところ、痛みがさらに強くなった。	69	150103	2	50~ 99
2017	3	11~12	当社工場内において、シャッターの部品のスラット（長さ6.7m、巾10cm、重さ2枚1組で10kg）の洗浄作業中、高さ70cmの台車に10枚ほど積まれていたものが滑り落ちてきて、右太ももと右足首を受傷した。	66	11209	4	10~ 29

2017	3	13~14	第一工場と第二工場の間の敷地内で、一人で荷下ろしをしていたとき、製品を積んだカゴ車（約300kg）をトラックの荷台から降ろす際に、トラックの昇降部に付属しているストッパーをかけ忘れ、カゴ車が倒れてきたものを支えようとしたが、支えきれず転倒した。	32	10109	2	100~ 299
2017	3	13~14	小包区分作業の事前準備のため、たたまれたパレットを組み立てるため移動させようとし、パレットの背面を引っ張ったことにより、パレットが転倒し、支えようとした際に左手小指が引っ掛かり、左手小指を骨折した。	45	110101	5	1000 ~ 9999
2017	3	11~12	当社工場内でアルミ部材をコマ付台車に載せ移動中、建物と屋外の段差でバランスをくずし台車が倒れるのを防ごうとし、台車に挟まれた。	63	11209	5	10~ 29
2017	3	17~18	現場作業場で作業終了後の後片付けをしている時、後方から声を掛けられて振り返った際に、足元にある台車に接触し転倒し、右手で受け身を取ったとき右肘を強打し骨折した。	50	11709	2	10~ 29
2017	3	16~17	倉庫内で商品の検品作業をしていた際に、後方をハンドリフトが移動していることに気付かず、後方へ移動したため接触して転倒し、右手を骨折した。	64	40301	2	10~ 29
2017	3	8~9	トラックの荷物を降ろしている際に、荷台にあった台車が転がってきたので咄嗟に受け止めたところ、台車の角が直撃した。	30	40301	6	100~ 299
2017	3	12~13	自動車がバックで進入してきたため荷卸しのため近付いた際、普段通りのスピードだったためそのまま止まらと思ったが止まらず、轢かれて後方に倒れた。	65	130109	17	100~ 299
2017	3	12~13	店の駐車場でトラックからテナーを出す時にテナーが倒れ、足が下敷きになった。	41	40301	4	30~ 49
2017	3	9~10	廃棄物の搬出ゴミ置場へ運搬中、キャスターが破損した為、作業台の重量に2名が耐え切れず作業者が転倒し、左手中指を切断し	19	40301	6	—

			た。				
2017	3	9~10	部屋より作業台を搬出中作業台のキャスターが破損した為、板台車に横倒で積みかえようとした際、作業台の重量に耐えられずいきおいよく倒れてしまった。その際、右手小指を作業台と地面に挟まれてしまった。	49	40301	7	10~ 29
2017	3	5~6	作業現場でカートを入れ替えている時に引いていた空カートが柱にぶつかりそうになったため、避けようと空カートを引いた際、背後に半分ほど荷物が積まれていた別のカートがあり、その下に踵が挟まったため負傷した。同時に引いていた空カートも両膝に当たり負傷した。	24	40301	6	500~ 999
2017	3	5~6	作業現場でカートを入れ替えている時に引いていた空カートが柱にぶつかりそうになったため、避けようと空カートを引いた際、背後に半分ほど荷物が積まれていた別のカートがあり、その下に踵が挟まったため負傷した。同時に引いていた空カートも両膝に当たり負傷した。	24	170101	6	50~ 99
2017	3	17~18	利用者宅で業務中に、利用者の家族（認知症あり）が外に出ようとするのを制止している際に、玄関にある歩行器のタイヤに躓き転倒し、右膝を床に強打し負傷した。	55	130201	2	500~ 999
2017	3	10~11	作業場で制御盤を出荷するため、2名で盤をハンドリフターで移動中、盤が倒れない様に支えていた際、曲がろうとした時に盤が倒れ逃げ切れず、左足上に落ちた。その際、安全靴を着用していたが、打撲骨折した。	20	11409	4	100~ 299
2017	3	11~12	工事現場で台車に鋼材を載せて搬入する際に段差があり、乗り越える拍子に載せている鋼材が動き台車と鋼材に指を挟まれた。	27	30201	7	1~9
2017	3	11~12	検査室内で台車に積まれた製品の入った箱を運ぶ為、持ち上げ歩き出そうとしたところ台車に足を引っ掛け転倒し、左膝を強打した。	55	11209	2	100~ 299

2017	3	8~9	レトルト第1工場前処理室で、6号釜での液炊きが終了し、具材混ぜ作業途中で具材を入れたタル（約40kg程度）を30cm離れた後方のパレットの上に移動させる際、後方に置いてあるパレットに踵が引っ掛かり、背中から後方に倒れ込み、地面に腰を打ちつける。	50	10109	2	100~ 299
2017	3	12~13	バックヤードで、台車片づけのため台車を壁に立て掛けて後ろを向いた瞬間、立てかけた台車が倒れて、左のふくらはぎに接触し、切り傷を負ってしまった。	50	80209	5	10~ 29
2017	3	7~8	店内にて、これから精肉売場に陳列する商品が入っている3面カート台車を、自分の体の方に引っ張っていたところ、誤ってその台車のコロが自分の右足の上に乗っかかり、右足の足首から甲にかけて、打撲・切傷した。	39	80209	7	30~ 49
2017	3	20~21	一階の発着場で小包仕分けで、鉄パレットに積み込み作業で扉を閉めて出す場所に移動中に、いつもはパレットの内側を持つのに重かったので外側を持ち進行方向に他のパレットがあることに気付かず、そのパレットと掴んでいたパレットの間に右手の甲を強く挟んだ。	50	110101	7	300~ 499
2017	3	17~18	第1工場第3製造課塗装職場のラック置場で、ラックを移動させていた。後向きでラックを引っ張って移動させていた為、狭い通路の後方確認が不十分となり通路左側に置いてあるラックと移動中のラックに左小指を挟み骨折した。	53	170101	7	50~ 99
2017	3	17~18	第1工場塗装職場のラック置場でラックの移動中、後向きでラックを引っ張って移動させていたため、狭い通路の後方確認が不十分となり固定ラックと移動中ラックに左小指を挟み骨折した。	53	11502	7	300~ 499
2017	3	17~18	厨房室からB棟1階の入口付近で、5病棟それぞれの担当者が夕食の配膳車をエレベーターまで運ぶ為の移動中、自分の順番が来たので軽い傾斜の所を通過して平坦な所で押し始めたら、前方が詰まったので止まったところ、後ろの担当者がそのまま押して来た	58	130101	6	100~ 299

			ため配膳車と配膳車の間に挟まれ、左足首と左下腿部を打撲した。				
2017	3	10~11	段差がある作業所の入口で、タオルを積んでいる台車を押していて重かったので左足を台車にかけて踏ん張った時、2回プチプチと音がしてアキレス腱が切れた。	64	10203	19	10~ 29
2017	3	8~9	厨房内で温冷配膳車の位置を移動させようと操作中、操作を誤り強くレバーを握った為、その反動で自身のレバーを持っていた右手が左腹部を強打し、左第7第8肋骨を骨折した。	53	130201	3	50~ 99
2017	3	9~10	事業場の試験室から金属屑の入った四輪付の台車（総重量約700kg）の持ち手を引っ張って室外の通路に移動させる作業をしていた。途中、試験室ドアのレール（高さ約2cm）を乗り越えるため、少し強めに引っ張ったところ、台車が通路では止まりきらず横断して、その先の道路部に落ちてしまった（段差約18cm）。その際、台車が進行方向に倒れてしまい、持ち手と地面との間に左手を挟まれた。	44	11209	7	30~ 49
2017	3	18~19	インテリア売場で入荷商品の組布団を補充の際に、商品を運搬してきた長台車に躓いてバランスを崩し、長台車に右手をついて転倒した。	63	80209	2	30~ 49
2017	3	10~11	脱衣室にて、患者を入浴用のストレッチャーから移動用の車椅子（リクライニング式）に介助にて移動させた際、介護職員が急に車椅子を動かしたため、車椅子の右前輪で右足小指を踏まれた。	64	130101	7	50~ 99
2017	3	8~9	職場の共有スペースにて食事の配膳車を返却しようと押した際に、腰部に強い痛みが出て、急に歩行や立ち上がりが出来なくなった。	28	130201	19	50~ 99
2017	3	20~21	作業終了後、作業場所から敷地内にある寮に自転車に乗り移動中、前ブレーキを使用したため、バランスを失い転倒し、左足首を骨折した。現場は坂道で、帰宅時は下り坂になっている。	31	70101	2	1~9

2017	3	10~11	仕事中、重い台車を移動中、右肩を痛めた。その後、箱積み作業のときにも痛みが出て、現在も痛みが続いている。	65	70201	19	30~ 49
2017	3	5~6	ホームより台車がコンテナ車へ落ち込み、100キロぐらいある鉄の台車を二人で引き上げようとした。被災者が下から台車を手の力だけで持ち上げようとしたが、持ち上がらなかった為に左膝も使い無理に押し上げた。その後、作業中に痛みが強くなり、足が曲がらなくなり、大きく腫れあがっていた。	58	40301	19	50~ 99
2017	3	23~24	センター内で残留チェックが終了し、入金機カセットが入ったカゴ台車を運搬していた時に、車輪に不具合があったためバランスが崩れ、台車が倒れて左足が下敷きになった。	34	170201	7	50~ 99
2017	3	20~21	台車でゴミ捨てに行き戻ったところ、立て掛けてあった台車に自身の台車がぶつかり転倒し、自身の押していた台車で左脇腹を打撲した。	67	80201	3	100~ 299
2017	4	5~6	自転車に乗って朝刊配達中、自転車が縁石に乗り上げて転倒し負傷した。	56	80205	2	50~ 99
2017	4	11~ 12	物流倉庫にてカゴ台車を片付け中、カゴ台車を後向きになって引いていたとき、荷物が置いてあることに気づかず、荷物にぶつかり台車と荷物の間に挟まれた。	74	40301	7	30~ 49
2017	4	9~ 10	法面排水工の基礎施工中、小段で敷モルタルを一輪車にて降ろそうとしたときにバランスを崩し、尻もちをついた状態で法面を滑り落ちて腰を打った。	65	30199	1	1~9
2017	4	16~ 17	コンテナ左側面の両開き扉を開けた時に、ロールボックスが手前ドライバー側に移動してきたため、両手で支えようとしたが支えきれず、ロールボックスが落下する時によけきれず、頭と腰に当たり負傷した。	58	40301	6	10~ 29
2017	4	12~ 13	コンテナを台車に積載中、右側から移動してきた台車に右足を踏まれた。	72	80201	7	50~ 99

2017	4	12～ 13	コンテナを台車に積載中、右側から移動してきた台車に右足を踏まれた。	72	170101	7	100～ 299
2017	4	17～ 18	競馬場内で物件を積込作業中に、台車をテールゲートに乗せようと足を踏ん張り押していたところ、後方から送られていた鉄台車が左足首後部にあたった。	44	50101	6	100～ 299
2017	4	20～ 21	蒸しパンラインで作業中、次の製品で使用する金型を準備するため、作業していた場所から離れたところにある金型を取りに行った。金型は専用台車ではない台車に不安定な状況で積まれていたが、そのまま運搬しようとしたところ台車が勢いよく動き出してしまい、体勢が前方に崩れ、立て直そうとして左足を滑らせ転倒した。	64	10104	2	1000 ～ 9999
2017	4	20～ 21	会社倉庫内にて、配送品の洗濯機を乗せるため、台車が6台重なった状態の一番上の台車（高さ90cm）を取ろうとしたところ、上から二番目の台車が動いてしまい、右足に落下し、右大五趾を骨折した。	29	40301	4	30～ 49
2017	4	9～ 10	漬物売場で、ロング台車を片づける際に手がぬれていて、台車の取っ手を掴もうとして手が滑った。危ないと思い取っ手を握りしめたとき、台車の取っ手に肩があたった。	61	80209	3	100～ 299
2017	4	6～7	調理場からレストランに食材を移動させるため大型ワゴンを使用していた。廊下の幅が狭くなっている所があり、その場所でワゴンを押さえていた右手と壁がはさまり、右手甲を打撲した。	60	140101	7	100～ 299
2017	4	10～ 11	被災者は包装機で包装作業を行っていた際、同僚がフィルム交換中、フィルム1本が載せてある台車が動き出したのが見えたため、台車を止めようとして台車手すりに手をかけたところ、反動でフィルムが手前に倒れて被災者の足に落下し、左第5趾中節骨骨折を負った。	65	10101	4	300～ 499
			工場内（箱詰ライン作業所）にて掃除終了後、明日の作業の準備中に、箱詰ラインのローラー（高さ20cm巾30cm）をうしろ向き				

2017	4	16～ 17	でまたいだところ、ローラーの近くにあった台車（高さ20cm）に足が乗ってしまい、台車が動いてバランスをくずし転倒し、床についた左手首を骨折した。	61	10109	2	10～ 29
2017	4	3～4	畜産作業場で、使用済みのブルーコンテナ（タテ45cm×ヨコ60cm×高さ10cm重さ2kg×26段）を2個乗せた台車を片付けようと移動中、後ろからもう1台コンテナを積んだ台車が勢い良く運ばれてきたのに気付かず、台車が背部・腰部・足に当たり負傷した。	50	80209	6	100～ 299
2017	4	23～ 24	資材荷受場でパンの納品業者のトラックから、台車に積まれたパンの荷受けをしている際に、納品業者が渡そうと押し出した台車の番重が背中に強く当たった。納品業者が相手の状態をよく見ずに台車を強く押し出したのが原因である。	47	10109	6	500～ 999
2017	4	8～9	製品課前室で始業前、作業場を片付けようとして空ゲージを引いていたところ、他の人の押していたロースゲージとの間に右手を挟まれた。	52	10101	7	100～ 299
2017	4	17～ 18	自転車にて集金業務中、走行中の道が舗装道路から砂利道に変わった際、砂利でタイヤが滑り転倒し、右肩等を負傷した。	55	80205	1	30～ 49
2017	4	13～ 14	荷卸し作業をしている時に、ストッパーをかけなかったため、プラットホーム上に止めて置いた台車が動き出して、プラットホームから落下し、被災者の左わき腹に当たった。	60	40301	4	30～ 49
2017	4	12～ 13	店舗敷地内における従業員用自転車置き場にて、出会い頭にアルバイト従業員とぶつかり、壁に右肩を強打し、骨折と脱臼をした。	68	80209	6	50～ 99
2017	4	12～ 13	物流ラインでカウント作業中、他の従業員が運んでいたカゴ車が腰と右足にぶつかり打撲した。	73	10109	6	100～ 299
			店舗納品時、1台目のカート台車をゲート上に置き、2台目のカート台車を取りに行く時、1台目のカート台車のストッパー（ブ				

2017	4	0～1	レーキ) をセットしたつもりがセットになっておらず、駐車場所に逆駐車したため車両前方に傾斜がついてるので、1台目のカートが動き出し、次のカートと前方に動き出したカートに足と背中を挟まれる。	68	50101	7	10～ 29
2017	4	10～ 11	店舗内食品バックヤードに於いて、荷物を積載しているカゴ台車を移動していた際に、地面に接地していたトラックのリフトにカゴ台車が引っ掛かり転倒し、左足が巻き込まれた。	18	80209	5	30～ 49
2017	4	11～ 12	店の弁当の作業場でシャリの水かえ中、内蓋のふた2枚を洗って取り付けようとふたを持ったまま動いたら足元のミニキャリーに右足があたり、前のめりに転倒して左肩、左太もも、膝、右手を強打する。	54	80201	2	300～ 499
2017	4	10～ 11	荷車（コンビ）の商品（総重量約100kg）をトラックに積み込むべく、坂道を押し上げている際に、右肘と右肩に痛みを感じた。	62	40301	19	10～ 29
2017	4	20～ 21	派遣先の野菜更生生庫内で品出し作業中、他就業者の操作するハンドフォークと床置きパレット間に左足を挟まれ、歩行困難となった。	51	80401	7	100～ 299
2017	4	9～ 10	荷物を持ちカウンターから出ようとした時、両手にもっていたため、足元にあったキャリアに気づかず左足をのせてしまった。その際、キャリアが動きそのまま後ろに倒れ、後頭部を打ってしまった。	25	80209	2	50～ 99
2017	4	18～ 19	荷物を配達するため、軽四輪のリヤハッチを開けたところ、荷物の上に載せた台車が落ちてきて台車の金具と左手小指が接触し、血が止まらず左手小指挫創と診断された。	32	40303	4	30～ 49
2017	4	7～8	被災者（甲）は自宅を出て、自転車で就業場所へ向かっていた。商店街を走行中、左側から急に走って飛び出してきた子供を避ける為にハンドルを右に切った際、バランスを崩し転倒し、頭部、顔面等を負傷した。なお、甲は通常、事務作業や顧客開拓の業務に従事しているが、事故日当日は人員配置の都合上、派遣先で	26	170101	17	1～9

			の就業となっていた。				
2017	4	4～5	店舗にてキャスター付BOXをスロープを使って押し込む際、右手首を捻って骨折した。	57	40301	19	30～ 49
2017	4	23～ 24	駅のゴミを回収し、台車でゴミ集積場へ運び、ゴミを集積場でおろし、出入口にて空台車をバックさせる際、足をふんばり力を入れたところ、左足の脹脛に激痛が走った。	48	150101	19	100～ 299
2017	4	8～9	作業場にて成型肉の番重取りを行っている際、番重を台車に置く時に台車に足を引っ掛け、転んで打撲した。	54	10109	2	300～ 499
2017	4	9～ 10	納品先にてゲートを使ってカゴ台車を降している時、ゲートが地面近くになったのでストッパーを解除して、カゴ台車をゲートから地面に降ろそうとしたところ、地面5cm手前位でゲートが止まってしまい、カゴ台車そのまま動いていき、ゲートから外れカゴ台車が横に倒れそうになったので、カゴ台車から避けるように離れたが、左足首を捻挫してしまった。	49	40301	19	30～ 49
2017	4	10～ 11	タオルたたみ機で使うカートに乾燥後のタオルを入れている作業をしていた所、後方のカートを他の人が動かした為にカートが左足ふくらはぎ下にあたり打撲を負った。	59	11703	6	50～ 99
2017	4	4～5	病院での夜間勤務中、車椅子利用者トイレからナースコールがあったのでトイレまで駆けつけドアを開け、中に入ろうとしたところ突然患者様が車椅子をバックさせてきたため、車椅子に体がぶつかり、バランスを崩し転倒し、右手首に疼痛と腫脹が生じた。	59	130101	6	100～ 299
2017	4	14～ 15	バラきのご作り中にダンボールカッターを取ろうと移動した際、横から来た台車と衝突して右ひざを負傷した。	63	10109	6	100～ 299
2017	4	3～4	1階チルド室前でチルドコンテナの搬送作業中に、柱を曲がったところに1台ずつチルドコンテナを並べていた時に、後ろ向きで角を曲がったところ、左後方に置いたチルドコンテナに気づかな	64	110101	7	500～

			かったため、置いたチルドコンテナの角と搬送中のチルドコンテナの取手部分に左手を挟んでしまい左手の甲を負傷した（手袋着用）。				999
2017	4	14～ 15	青果作業場で加工作業中、後ろを振り返った際に台車に躓き転倒し、頭部（おでこ）と両手腕を強打し、右腕にひびがはいり、左手首を捻挫した。	59	80201	2	100～ 299
2017	4	18～ 19	フィルター加工場内1階作業場にて、Φ18長さ1400mmの鉄パイプ50本を台車に載せて搬送中に、被害者が無理に横から引き動かした際にバランスが崩れ、鉄パイプごと台車が被害者の右足の上に倒れ、右第一中足骨を骨折した。	36	10209	7	30～ 49
2017	4	17～ 18	ゴミを捨てる為、店舗内倉庫へ行った際、倉庫内に置いてあった小キャリーの角を踏み転倒した。その際、左手首をついた（体をかばうため）ため、左手首を負傷した。	49	80209	2	30～ 49
2017	4	3～4	朝刊配達作業中、道路に配達用自転車を止めて作業をしていたところ、自転車が倒れ、足の上に乗ってしまった。配達し始めたばかりの時間だったため、前籠には新聞がたくさん入っていて自転車が重くなっており、下敷きになった足を骨折した。	54	80205	6	30～ 49
2017	4	16～ 17	倉庫内で出荷業務での台車運搬時、左足を挟まれアキレス腱不全断裂した。	18	40301	7	30～ 49
2017	4	20～ 21	Φ90×6000mmをPS-305でプレス作業中、曲がりが取れない箇所があるワークが1本あり、ワークを反転させるため手動運搬用台車にクレーンで乗せて手押しで反転しようとしていた。（過去に材料を反転させ作業したところ直った経緯があった非定常作業）ワークの乗った台車（ワーク重量305kg）を押した際に台車内でバランスを崩し、ワークが動き、台車ごと作業員の方向へ転倒した。咄嗟に身を引いたが、左足太腿に台車の角を引っ掛け裂傷した。	60	11209	8	50～ 99
			待機中にトイレから自車両へ戻る際、空置場にあった2段積台車				

2017	4	17～ 18	が風にあおられて動き出したため、台車を足で止めようとした。その際、右膝に痛みがあったが、積込を実施して帰庫した。その後も痛みがあり脚が腫れており、右膝骨折だと分かった。	51	40301	6	50～ 99
2017	4	16～ 17	バックルームで荷物を片付けようとした際、傍にあったミニキャリーに気づかずぶつかり転倒し、右肘を骨折した。	63	80209	2	50～ 99
2017	4	16～ 17	客注商品（エンジン溶接機、重量80kg、サイズ全長687×幅494×高630mm）の引き取りに、お客様が来店され、台車にのせ倉庫より販売カウンターへ移動し、店内入口で通路22番側に曲がろうとした際、台車のキャスターが思うように動かず、台車持ち手を数回持ち上げ方向転換を試み、腰に痛みが走る。	52	80209	19	1～9
2017	4	10～ 11	苗を積んだ台車を引っ張り出していた際に、左足首が台車の下に挟まれた。	66	170209	7	10～ 29
2017	4	10～ 11	苗を積んだ台車を引っ張り出していた際に、左足首が台車の下に挟まれた。	66	60101	7	10～ 29
2017	4	2～3	店内の通路で一人でコロ車に載せた荷物を運搬中、インカム反応が必要になってコロ車を急に止めたとき、左足小指をコロ車にぶつけた。	40	80201	3	100～ 299
2017	4	10～ 11	厨房内にて作業中、番重を積み上げるローラー付の台車に足を引っ掛けてしまい、床に右膝を強打した。	22	140201	2	30～ 49
2017	4	7～8	職場Aから職場Bへ向かう途中、事故現場にて前方の歩行者2名を避けようと左側に寄った際、対向自転車のハンドルが接触し、バランスを崩し左側の壁に接触し、右側に転倒した際に右膝を強打した。	66	150101	17	300～ 499
2017	4	15～ 16	駅周辺の公道で電動自転車の自走試験を行っている最中、赤信号停止後、重いギアで再出発した際に十分なスピードが出ず、バランスを崩し立ちこぎした際に転倒し、右肩を骨折した。	56	170101	17	100～ 299
			駅周辺の公道で、電動アシスト自転車の試作モーターの最終評価				

2017	4	15～ 16	のため、モーターを車体に取り付け、公道を走る実走試験を行っていたとき、重いギアに変えた状態で赤信号停止後青信号になったので左足でペダルを踏み込もうとしてバランスを崩し、右肩から路面に転倒した。	56	11509	2	300～ 499
2017	4	10～ 11	報告書提出の為に訪問先から事務所へ移動の途中、自転車同士で衝突し、腰を圧迫骨折した。（自身が右折しようとしたところ、後から走ってきた直進する自転車とぶつかった。）	61	130201	6	100～ 299
2017	4	17～ 18	利用者宅へ訪問するため自転車で走行中、マンション敷地内の下り坂にて地面のタイルが雨で濡れていたため、スリップして転倒し、右膝を地面に強打した。	66	130201	2	50～ 99
2017	4	14～ 15	中間膜保管庫内でパレットを引いて移動しようとした際に、パレットの端に中間膜が片寄っていたためバランスが悪く、作業員に向かって中間膜が倒れ、右足首にあたり打撲した。	34	10902	4	50～ 99
2017	4	14～ 15	中間膜保管庫内でパレットを引いて移動しようとした際に、パレットの端に中間膜が片寄っていたためバランスが悪く、作業員に向かって中間膜が倒れ、右足首にあたり打撲した。	34	170101	4	30～ 49
2017	4	6～7	得意先の酒屋に配達時、ビール（20樽）を台車に5本（約100kg）を積み、駐車場より10mほど坂道の上に有る倉庫に納品時に坂道のため台車を押す時、足を踏ん張ったところ右足の付け根を痛めた。その後、足の痛みがあったが仕事を続け、後日に骨折であると判明した。	48	40301	19	10～ 29
2017	4	9～ 10	構内にて空ボックスを移動させた際、ボックス上部のバーが外れて落下し、左手指に当たった。	45	40301	4	500～ 999
2017	4	14～ 15	荷下ろし先にて、パワーゲートでカゴ台車をおろす作業中に、カゴ台車のバランスがくずれて倒れ、右足甲がカゴ台車の下敷きになった。	48	40301	7	30～ 49
			商品を収納するゴンドラの端に事務作業用の机があり、机との仕				

2017	4	10～ 11	切りがそのゴンドラで仕切るような配置となっている。そのゴンドラと事務机との間の空間が狭いのでその空間を広げようとし、7連結したゴンドラをトラックで動かそうとして、トラックとゴンドラをロープで括り引っ張ろうとした際、ゴンドラそばにあった飲料を積載したカートが倒れた。そのはずみで自身にあたり、後ろ向きに尻もちをつき、背骨を負傷した。	61	80209	6	100～ 299
2017	4	8～9	2段台車に資材（18ケース180kg）をのせ、スロープを引っ張り搬送していたところ、荷崩れを起こし転倒した。その際、傾いた台車に挟まれ右足の踝を骨折し、腰を床面で強打した。	67	10104	7	500～ 999
2017	4	14～ 15	水処理棟点検作業に向かうため入口で自転車を降りようとして右足を上げた際に、作業ズボンがサドルに引っ掛かり自転車と共に左方向に倒れ込み、右足の膝下腿あたりを地面に強打した。	57	11603	2	50～ 99
2017	4	11～ 12	路上にて、介護保険サービス利用者宅より自転車にて当施設に戻る際に車道と歩道との段差でバランスを失い転倒し、左手と右足を負傷した。	61	130201	17	30～ 49
2017	4	11～ 12	手術室から医療器具を運び出す際に器具を乗せたワゴンのキャスターが自動ドアの溝に滑落し、器具が転落するのを防ごうとした際に自身のバランスを崩し、左手を床に強くついた。	62	130101	2	50～ 99
2017	4	10～ 11	雨天時、利用者宅から利用者宅へ電動自転車で移動中、車道を走行していたが後ろから車がきたので歩道へ入ろうとしたところ、タイヤが滑って転倒し、右目下、右膝、両手を負傷した。	43	130201	17	10～ 29
2017	4	20～ 21	店にて納品の時にスロープを通るとき、カゴ台車を押し上げた際に段差に引っかかり、バランスを崩して転倒し、台車が自身の上に乗った。	69	40301	2	30～ 49
2017	4	7～8	品出し作業終了後、緑のコンテナを積んだカートと保冷用銀台車を前後にし同時に運んでいた際、前に置いてあった銀台車をよけようと止まった際、後方にしていた保冷用銀台車が止まりきらず勢い余って右足を轢き、右足首のくるぶし辺りを骨折した。	53	80201	6	100～ 299

2017	4	14～ 15	駐車場で、カゴ車をトラックのパワーゲートより荷卸中にカゴ車が傾き、作業を行っていたドライバー側に倒れてきた。パワーゲートのストッパーをパワーゲートが地面に接地する前に解除していた為、倒れてきたカゴ車を支え切れず、カゴ車が右足首と接触し骨折した。	22	40301	2	30～ 49
2017	4	20～ 21	総合病院事業所厨房内にて、食器の洗浄中、洗浄機から流れてきたボウルを台車に置こうとした時、台車のキャスターに足を引っかけ転倒し、右大腿骨を骨折した。	63	80209	2	30～ 49
2017	4	3～4	小包区分作業中、パレット容器に荷物を積み込む作業が終了し、パレットの上下4枚の扉を閉めるため、まず上段の左右扉を閉め、続いて下段の左右扉を閉めようとしたが扉の歪みのせいで閉まらなかったため、力を入れて閉めようと左手で上段の扉の左右扉の境目をもって右手で力を入れて下段左右扉を押したところ、左人差し指が左右の扉の間に挟まり負傷した。	27	110101	7	500～ 999
2017	4	12～ 13	午前中の仕事が終わりに、自宅に帰る時、職場の駐車場で自転車に乗ろうとした時に足を踏みはずして転倒し、立ち上がれなくなった。	52	130102	2	1～9
2017	4	9～ 10	構内にて作業中に、折りたたんだロールボックス5本を引っ張って移動している際、左足がボックスタイヤに轢かれ、左足中指を骨折する。	61	170101	6	500～ 999
2017	4	9～ 10	構内にて作業中に、折りたたんだロールボックス5本を引っ張って移動している際、左足がボックスタイヤに轢かれて左足中指を骨折する。	61	40301	7	50～ 99
2017	4	9～ 10	ビールケース12箱を載せた台車を後ろ歩きで引いて移動中に、誤って台車で左足先を轢いてしまった。	44	80209	7	30～ 49
2017	4	10～ 11	売場内でカートを使って商品の前出しをする際、カートにつまづき右手をついて転倒し、右手関節を捻挫した。	62	80209	2	10～ 29

2017	4	17～ 18	店舗商品管理前で自転車にて下り坂の途中、急ブレーキをかけ、前輪がロックされて転倒した。	16	80209	2	100～ 299
2017	5	11～ 12	工事のためしゃがんで作業し、後方の鉄製の一輪車（砕石満載）に気付かず勢いよく立ち上がった時に一輪車の角に腰部を強打した。	40	30199	3	1～9
2017	5	18～ 19	工場内の作業場で、業務用フードカッターを使用した野菜の加工作業が終わって後片付けをしている時に、キャスターの付いた作業台に載せてあったフードカッター（15kg）を所定の場所に片付けようと移動させたところ、キャスターの一つが壊れ作業台が傾きフードカッターが足の上に落下し、左足親指の付け根を骨折した。	60	10109	4	30～ 49
2017	5	10～ 11	2階病棟医療材料器材庫前で、資材搬入のため器材庫の上部にスペースを確認する作業をするため、荷車台車のストッパーをかけて台として上がったところ、台が移動し身体のバランスを崩して転倒し、左肘を強打した。	64	130101	2	100～ 299
2017	5	3～4	自転車に乗って新聞を配達中、砂利道で自転車を降りて固定しようとした際にバランスが崩れ、右足の上に自転車が倒れて右足首を負傷した。	80	80205	6	50～ 99
2017	5	11～ 12	乾燥機工場において、製品が並んでいるキャスター付台車の移動中、保管されている空のキャスター付台車にぶつけ、左手人差し指を台車と台車の間に挟み裂傷した。	59	10102	7	50～ 99
2017	5	0～1	被災者は通路を背にして器具の洗浄作業をしていたとき、通路を別の作業者がタンクを運搬して通過している際に被災者の腰部にタンクがぶつかった。	52	10109	6	100～ 299
2017	5	15～ 16	入浴介助時に浴槽から患者様を出す時に、両手で機械浴用のリフトを手前に動かしたところ、左足の上にリフトのタイヤが乗り上げた。当初は痛みはなかったが、徐々に痛みと腫れが生じ、左第2趾基節骨骨幹部不全骨折となった。	50	130101	7	—

2017	5	5~6	流れ作業の最中、カゴ車に積み込む際、下を見ていなかった事からドーリー（台車）に躓き転倒し、膝を痛めた。	63	170209	2	10~ 29
2017	5	11~ 12	工場内の大豆蒸煮室で、煮豆を運搬用トロッコに掻き出す作業をしている時、作業に夢中になり後方のトロッコに気付かず、腰（尾てい骨）の辺りをぶつけ、打撲を負った。	42	10103	3	100~ 299
2017	5	11~ 12	大豆蒸煮室で、煮豆を運搬用トロッコに掻き出す作業をしている時、作業に夢中になり後方のトロッコに気付かず、腰（尾てい骨）の辺りをぶつけ、打撲を負った。	42	170101	3	100~ 299
2017	5	6~7	集荷先において、荷物が載ったパレットをパレットローラーにて、トラック荷台に引き込み荷物を積み込みしていたところ、左ふくらはぎに違和感を覚えた。そのまま作業を継続していたが、痛みを感じたため作業を中止した。	52	40301	19	10~ 29
2017	5	9~ 10	洗浄室にある乾燥機の前で台車を移動する作業中、台車の車輪が思うように動かず意図しない方向に進んでしまい、乾燥機の扉と台車の間に左手薬指が挟まった。	40	130101	7	500~ 999
2017	5	23~ 24	プレス工場にてプレス機械で製品を打ち抜き台車に積んだあと、次工程のプレス機械へ台車を運搬中、通路脇の段差に台車車輪が引っ掛かり台車が前のめりに倒れそうになった為、台車を支えようと右足を前方に出し引き戻そうとした。しかし支えきれず台車が転倒し、右足が押しつぶされ被災した。安全靴は履いていたが、先端の保護カバーは破損ししていた。	55	11502	7	100~ 299
2017	5	14~ 15	給食センターの洗浄室で、洗浄したトレイをラックに乗せ、ラックを引っ張って食器消毒保管庫に収納しようとした時、ラックのバランスが崩れ、倒れたラックの下敷きになり、右肩・右上腕・右大腿・左臀部を打撲した。	39	10109	5	30~ 49
2017	5	14~	基板を製造している工場、基板の材料を載せた台車を動かしていた時、重くて一旦止まり、その後片手操作になってしまいバラ	27	11409	4	50~

		15	ンスを崩して台車が転倒し、台車上の製品が足に落下し本人も転倒してしまい、右足の甲を骨折した。					99
2017	5	14～ 15	工場内を台車にて製品移動中、別棟に行く為一旦下りスロープ前で停止し、台車の向きを変え下ろうとしたが台車が重く、また靴の履き替えの為に片手操作になってしまい、バランスを崩し台車が転倒し、製品を支えようとしたが間に合わず台車が足の甲に落下し骨折した。	27	170101	4		1～9
2017	5	8～9	病院の透析センターで、患者様をストレッチャー（患者搬送機具）からベッドへ移動した後、自分がストレッチャーとベッドの間から出ようと移動した時、ストレッチャーの車輪に躓き転倒した。	58	130101	2		100～ 299
2017	5	14～ 15	店舗に応援に行っていた時に発生した。店舗バックヤードでカゴテナー（台車）で飲料を搬送中、後方に壁があるとは思わずに重かったため勢いをつけて引っ張ってしまい、台車と壁に右手首を挟んでしまった。	54	80209	7		100～ 299
2017	5	9～ 10	4階リネン室前通路に置いて、客室清掃の業務中、リネン類を積載した台車（長さ約120cm、幅約60cm、高さ約150cm、金属製、積載物積込約100kg）の向きを変えようと支柱を掴んで引っ張った。その際、台車のバランスが崩れ、台車が体の上に倒れこんできて下敷きになり、腰部分を負傷した。	61	150101	5		30～ 49
2017	5	14～ 15	回収品（段ボール、スチロール他）の積込作業中プラットフォームに放置された台車（カートラック）が不可抗力により落下しそうになったため、落ちるのを阻止しようと思い咄嗟に台車のアーム部分を掴んだところアームが抜けてしまい、台車本体が左足立方骨を直撃した。	44	40309	4		100～ 299
2017	5	19～	コンソール台車（2段積み）を移動させる為、手で引っ張って移動させようとしたところ、台車が進まず、台車下のローラーを点検する為しゃがみこんで台車を揺らした際2段目の台車がずれ	21	80401	4		30～

		20	て、台車が落下し左肩・左腰背部に当たり、尻もちをついて倒れ打撲負傷した。				49
2017	5	20～ 21	物流センター内にて、積み降ろし中、カゴ台車を引っ張り出す際に、荷台とホームの間でカゴ台車が傾き、手で支えきれずに右太ももへ直撃した。	52	40301	6	30～ 49
2017	5	20～ 21	派遣先物流センター内にて、荷物の積み降ろし中にカゴ台車を動かした際、カゴ台車が傾いてきたのを支え切れず、右太ももへぶつかった。	52	170101	5	100～ 299
2017	5	10～ 11	ルームエアコンの大量搬送の為、被災ドライバーは手伝い要員として参加した。4t車からルームエアコンを荷おろし中、パレットに積んだ室内機をハンドリフトで引っ張っている際に、荷の後方から、別作業員が力いっぱい押した為、被災者は自分の後方の製品にぶつかりそうになり、とっさにハンドを上を持ち上げる体勢になり、左母指を骨折した。	51	40301	19	30～ 49
2017	5	8～9	1階輸送作業場にて、2段積みのカゴ台車（鉄製、キャスター付）を整理しようと移動させた時、上段のカゴ台車がずれ落ち掴んでいた左手を負傷した。	31	11709	7	50～ 99
2017	5	13～ 14	マンションでゴミコンテナカート（W1,360×D643×H1,050）を塵芥車反転装置に接続しようとして、当人と他の作業員二人で左右に分かれ（当人は左側）前に移動させようと押したところ、ゴミコンテナカートの車輪が動かず、ゴミコンテナカートが前に倒れそうになったので、カートの前を右腕で、カートの後を左手で持って支えた時に、左手をひねった。	29	150109	19	50～ 99
2017	5	6～7	納品先の荷捌き場で、6輪台車に34箱の冷凍食品の箱を積み、急な傾斜のスロープを上がる際に荷物の重量が重くなり、右足で踏ん張った時に右足脛に激痛が起きた。	61	40301	19	50～ 99
			週末の売上金を自転車の前カゴに入れ、銀行へ入金に行く途中、				

2017	5	10～ 11	店舗裏の駐車場入口付近で車道より歩道へ入ろうとしたところ、縁石で自転車の車輪が滑り、バランスを崩して歩道側へ転倒し、左足関節脱臼骨折をした。	45	80209	17	10～ 29
2017	5	16～ 17	運営施設から事務所へ自転車で移動中、交差点にて自転車で跨った状態で信号待ちをしており、ペダルを踏み込んだ際に縁石に左足の甲を強く打った。	23	130201	3	50～ 99
2017	5	11～ 12	当社工場内において鋳物造型に使用する金枠を移動する際、トロッコに不安定な状態で積んでしまい、移動の振動で崩れて落下した金枠に右手母指をぶつけ負傷した。	38	11002	4	10～ 29
2017	5	8～9	被災者は工場2階もやし栽培室内にて車輪付の型枠に入ったもやし栽培用コンテナ（1.3×1.0×1.5、500kg）を運び出そうとして、型枠を掴んで手前に引いたところコンテナが手前に倒れて下敷きになり、両足を挟まれて負傷する。通常はハンドリフトを使用して運び出すところ、散水中であったため散水を止めずに自力で引き出そうとした。	47	10109	7	30～ 49
2017	5	20～ 21	バックヤード内にて、飲料水を積んだ荷物用カートを移動中、カートへ背中と首を接触した。痛みと違和感を感じたが、直ぐに治ると思いそのまま下番まで勤務を継続したが、帰宅後に痛みが強くなった。	75	170201	3	30～ 49
2017	5	13～ 14	お昼休み工場内で仕事の準備をしている時、荷物を運ぶ台車に躓き、左脚膝と左手親指を負傷した。	64	10104	3	30～ 49
2017	5	15～ 16	食品フロア室内でパソコン作業をしていた際、左に置いてあったカット台車に同僚が運んでいた飲料を積んだカートラックがぶつかり、反動で動いたカット台車とパソコン台に挟まって左腰・左足を打撲し、首にむち打ちを発症した。	51	80201	7	500～ 999
2017	5	15～ 16	工場検査場にて、検査を始めようとして、製品を台車から下ろし作業台に置き、向きを変えようとして足が台車に躓き転んでしまった。その際に右手をついてしまい、手首を骨折した。	58	11409	2	30～ 49

2017	5	15~ 16	カゴ台車の積み込み作業中、ゲート内に収まりきらない大きい台車があって（実際は積む必要がないものだった）、その台車をゲートに載せ50cmほどゲートを上げたところで、ゲートからはみ出していた台車が傾き、自分がゲートからはじき出されるような状態になり、落下して転倒し、手をついて骨折した。	58	40301	1	30~ 49
2017	5	11~ 12	小学校配膳室において、手押しで給食を運ぶコンテナを移動中に不注意により、その車輪に足を挟まれ負傷した。	33	10109	6	50~ 99
2017	5	7~8	当社現場において、オープン時の作業としてミールを黒カートを使用して搬送し、パントリーへ戻る際カートのキャスターの調子が悪く思った方向に進まず、進行方向に行くため足に力を入れた時、誤って足を捻ってしまい負傷した。	56	150101	19	500~ 999
2017	5	12~ 13	惣菜作業場で弁当製造中、作業場に同僚が運んできた5段カートに接触し、バランスを崩し身体の左側が下になって転倒してしまった。その後、息苦しさが残るようになった。	61	80209	6	100~ 299
2017	5	11~ 12	クール宅急便の荷物が入ったクールボックスを移動中、指定位置に置くため、方向を90度転回させた際、左足がクールボックスの下に入り、足首に近い甲の部分を捻挫してしまった。	19	40301	7	1000 ~ 9999
2017	5	7~8	構内にて、仕分け作業中、建屋混載で到着したロールボックスパレットの蓋を開けようとしたところ、ロールボックスパレット内の積み付けが悪かった為、荷崩れが発生し、荷物が落下し、右頭部や右足部を負傷した。	68	40301	4	50~ 99
2017	5	3~4	駅構内で交通誘導警備に従事していたが、作業員が重量物の載った台車をスロープの上りで押していたので、手伝おうと近寄ったところ、台車の車輪の前に右足が入ってしまい、右足甲部が轆かれ負傷した。	47	170201	7	300~ 499
2017	5	18~ 19	自転車で書類の配送中、配達をして、次の届け先のビルに向かう時に、歩行者を避けるためにガードレール側へハンドルを向けた	34	40309	17	100~ 299

			際に、ガードレースの支柱に左手薬指が接触した。				
2017	5	11～ 12	信号無しの交差点で営業活動中に、自転車で走行している時に、子供が右側から飛び出し、急ブレーキ・急ハンドルにて避けたが、本人は転倒し左肘を骨折した。	24	90101	17	10～ 29
2017	5	10～ 11	料理を並べるきめ箱を6F厨房に運ぶために5F倉庫にて準備をしていた。きめ箱を運ぶためにキャスターにきめ箱を載せようとしてキャスターを跨いだが、跨ぎきれず、キャスターに足が乗っかってしまった。その時にキャスターが動いてしまい、バランスを崩し、右腕を下に転倒した。	58	80409	2	30～ 49
2017	5	15～ 16	工場内の焼付釜に製品を台車に載せ入れる際、釜の入口の段差（鉄板一枚分の段差）で、製品と台車の間にあった木材がずれ、指を挟む。	58	11209	7	1～9
2017	5	11～ 12	施設内通路において配膳車での昼食配膳業務中、ルート途中のスロープ上通路の終点地点で配膳車を一時停止し、その後左へ方向転換した時に左足へ力がかかってしまい痛めた。	65	140201	19	50～ 99
2017	5	8～9	移動支援でお客様を学校まで送り届けた後、自転車を学童まで置きに戻る途中、道幅の狭い道で、人をすり抜けながら走ってきた自転車の高校生とぶつかった。高校生の自転車のハンドルかブレーキ部分が右手中指と薬指の間にはまり、手の甲にかけて裂傷、左足打撲し、アザを負った。尚、高校生は急いでいたため、名前を聞くのが精一杯な状況であった。	69	130201	6	100～ 299
2017	5	8～9	弊社製造フロアにて、前にあった平台車に足が引っ掛かり転倒し、肩から落ちた。	73	80209	2	50～ 99
2017	5	15～ 16	被災者は、施設警備業務中に、立哨場所から現場の警備本部に自転車で移動していたところ、停車時に運転操作を誤り転倒した。原因は不注意によるものと思われる。	53	170201	2	30～ 49
2017	5	10～	エントランスの清掃作業中に階段で足を踏み外し、転んで頭を打	68	140201	3	—

		11	ち血を流して倒れていた。				
2017	5	8～9	バックヤードにて搬入作業中、カートを運搬途中、カーと後部が振られて、壁際の荷物とカートの間に右腕と右上半身を挟まれた。	51	80209	7	100～ 299
2017	5	12～ 13	午前中の配達を終えて、自転車で帰局しようとしたところ、雨で濡れていた、タイル状の地面の上で自転車がスリップして転倒した。その際、自転車に左足が挟まれ、骨折・靭帯損傷し、歩行が出来なかった。	24	110101	2	300～ 499
2017	5	11～ 12	顧客訪問後、事業所へ向かう際、雨で濡れた歩道を自転車で走行中に転倒し、左足を骨折した。	47	90101	2	30～ 49
2017	5	16～ 17	被災者は、請負現場で配達物の入った台車をチェックする作業に従事していた。台車の往来の多いエレベーター前でチェック作業をしていたとき、請負元の社員が台車をエレベーターから搬出しようと、出口付近を確認せずに押し出したところ、作業していた被災者の右膝に台車がぶつかった。	41	170209	6	100～ 299
2017	5	15～ 16	配送中、配達先で階段の先にエレベーターがあり、畳んでいた台車を持って上がったところ台車が何かに引っ掛かり、台車の台の部分が左脇腹にぶつかった。当初は痛いぐらいだったが、日を追うごとに悪化していった。	58	40301	3	—
2017	5	10～ 11	駅付近において自転車走行中に転倒し頭を打った。（前後の記憶が不明）	66	90103	2	10～ 29
2017	5	9～ 10	店敷地内にある危険物保管庫前において作業中、カゴ車に載せて運搬中、カゴ車が通路から外れバランスを崩し転倒してしまった。その際、倒れたカゴ車が左肘と左膝にぶつかり負傷した。	65	80209	5	100～ 299
2017	5	16～ 17	利用者宅から利用者宅へ向かう途中、上り下りを仕切る中央のポールに接触し転倒した。	63	130201	3	1～9
			仕事を終えて、ゴミ捨てをしようと台車に積んで、運搬エレベー				

2017	5	19~ 20	ターを降りようとした際に、積載していた金属缶が落下しないように左足で添えるような姿勢でいたところ、扉が開いて、人がいることに気付かず、別の者が物を運搬しようとエレベーターに乗り込んでしまい、台車同士が接触し、中にいた当事者が台車と壁に挟まれるようになってしまい、左膝が金属缶の角と接触し、骨挫傷を負った。	38	11409	7	30~ 49
2017	5	18~ 19	ドライグループ長物加工にて、次の工程にてハイプラを付ける作業をし易くするために、長物（資材）を横に90度片手で回転させて長物の角と角を合わせる作業を行っていた。角を合わせるために長物を手前に両手で引き寄せた際に、角と落下防止用のポールの中に右手中指を挟んだ。	39	11502	3	1000 ~ 9999
2017	5	18~ 19	ドライ製造長物班において、台車に載せてあるサブフレームを作業台へ移動させて落下防止パイプをセットした。そのあとサブフレームを作業台へ均等に並べようとワークを動かした時、落下防止パイプとワークの間で右手中指を挟んだ。	39	170101	3	100~ 299
2017	5	15~ 16	お客様宅の活動に向かう途中、電気自転車で急坂を上っていた際、消防車が後方から続けて走行してきたので、路肩により通過待ちを行った。再度発進しようとしたところ、スピードが上がらず、右方向へ傾き転倒し、頭部を打って出血し、救急搬送された。	68	130201	2	10~ 29
2017	5	10~ 11	納品の為、カゴ車を移動中、排水溝の溝にタイヤが引っ掛かったことと強風によりカゴ車が倒れ左足甲（安全靴着用）に当たり負傷した。	25	40301	2	30~ 49
2017	5	18~ 19	勤務施設内1階の食堂にて入居者が食後服薬する薬の確認作業中、介護職員が入居者が乗る車椅子を押して通りかかった際に車イスが左踝に接触し、痛みが走った。	53	130201	6	50~ 99
			取引先スーパー路上から店内へ水（段ボール）約15ケースの入ったカゴ台車を納品するところ、歩道を横切る時、雨にて路上が滑				

2017	5	10～ 11	り、カゴ台車が下がり歩道と路上の段差にてバランスを崩し、カゴ台車ごと倒れてきて自身もバランスを崩し倒れたところに右足膝下部位から全部が下敷きになる。	50	40301	2	10～ 29
2017	5	17～ 18	業務中、就業場所内1階事務室にて区分作業中、パレットを使用するため、畳んであるパレットを開いたところ、下板のストッパーが掛かっていなかったため、下板が落ちてきて、左大腿部に倒れてきた。	42	110101	4	300～ 499
2017	5	13～ 14	工場2地区内工内通路を自転車で移動中、進行方向から右折しようとした際、雨上がりで濡れていた四角いマンホールの蓋で滑り、自転車及び自身が転倒して左肘を強打した。	46	170201	17	100～ 299
2017	5	11～ 12	商品搬入口において、資源回収した食品トレイをまとめて載せるため、畳んであったカゴ台車を開こうとしたところ、バランスを崩した台車が自分の方に倒れてきたので押し返したが、台車の下部が左足甲に当たり、出血を伴う負傷となった。	62	80209	5	30～ 49
2017	5	11～ 12	配送先のプラットホームで荷降ろし作業中、トラックのパワーゲートからカーゴ車（ビール缶30ケース、重さ約300kg）を降ろそうと移動していた時、カーゴ車の片方の車輪がプラットホームとパワーゲートの段差（約5cm）を越えた瞬間、反動でパワーゲートが上下に揺れ、その揺れによりカーゴ車がバランスを崩し倒れそうになったため支えようとしたが、カーゴ車の重みを支え切れず、右半身を下にしてプラットホームに転倒し負傷した。	57	40301	6	30～ 49
2017	5	13～ 14	金型製品置場で、パレット上に保管の金型を移動する為、ハンドリフトの爪部分に金型を滑らして移動作業中、ハンドリフト側に力が加わり、金型をハンドリフト爪部分に固定する前に、リフト爪の先端にのっていた金型がバランスを崩し、支えようとして床と金型の間で手を挟んだ。	47	11203	4	100～ 299
			ホーム上にて、到着仕分け作業終了後に、コールドBOXをトラッ				

2017	5	5～6	クに載せるため移動させる作業中、進行方向に人がいたので一旦止まろうとしたところ、BOXのコントロールを誤り、左足後部をBOX下部と床面の間に巻き込んでしまい骨折した。	40	40301	7	100～ 299
2017	5	1～2	駐車場にて納品作業中に、カーゴ台車を使用していた際に誤ってカーゴ台車の車輪が右足に乗ってしまい、右足を骨折してしまっ た。	48	40301	7	10～ 29
2017	5	13～ 14	店の屋外売り場にて波板（高さ3,600mm×幅750mm×厚み1mm）30枚を（約50kg）、カゴ車（1,800mm×幅1,200mm×奥行1,000mm）に積み移動しようとした瞬間、カゴ車がバランスを崩し、波板を積んだまま倒れ、下敷きになってしまった。	29	80209	7	100～ 299
2017	5	14～ 15	デイルームにて、トイレ介助をしようと車イスを押してトイレに入ろうとしたところ、先に入室しているのが分からなかったためドアを開けたところ使用中だったので、ゆっくりバックをしようとしたが、自走式だったので車イスがバックし、一瞬かわそうとしたが間に合わず、左後輪が左の足甲に乗ってしまった。	57	130201	7	100～ 299
2017	5	3～4	配送後、飲料を積んだカーゴを引っ張りながら運搬中、カーゴのタイヤが左足つま先に乗り上げてしまい、左足第2指関節部を骨折した。	41	40301	7	30～ 49
2017	5	10～ 11	運送会社で商品仕分け及び格納作業をしている時に、商品載せるカゴ車の組み立てをする際に、2台まとめて手前を引いて移動させようとしたところ、手前のタイヤが回らず、そのまま労働者のつま先に転倒し、左足親指と人差し指を挫傷した。	28	170101	6	500～ 999
2017	5	17～ 18	倉庫内エレベーター付近で、カゴ車を運んでいる最中にカゴ車が倒れ下敷きになって頭を打ち、手足が挟まってしまった。	61	40301	2	50～ 99
2017	5	15～ 16	店のバックヤード（段ボール庫付近）にて、折り畳んだ空のカゴ車を運搬中に発生した。折り畳んだ状態で運んでいたが、右に曲がろうとした時、折り畳んであった部分が自分の体の方に開いてしまい、開いた面の下部の角が、右足首にぶつかり、11針縫う	54	80209	6	100～ 299

			裂傷を負った。				
2017	5	14～ 15	洗浄室にて空の食缶を載せた台車を運搬する作業中、台車の持ち手部分に掛けてあった食缶が外れ、右足母指に落下した。	68	10109	4	50～ 99
2017	5	9～ 10	店内米売場で米の陳列をしている時、米が積んであるカートトラックを引いて移動させようとした時に左足が車輪の下敷きになり、薬指と小指を骨折した。	49	80201	7	50～ 99
2017	5	12～ 13	工場敷地内倉庫にて、クリーニングされたタオルを配送車に積み込むため、肩に担ぎ上げようとした際に製品の積まれた台車の一部が錆び落ちていて、その部品の金属に左腕を擦り切り傷を負った。	59	11703	8	100～ 299
2017	5	15～ 16	交差点の横断歩道にて、訪問介護のため訪問先へ向かう途中、電動自転車で横断中の人を避けようとしてふらつき転倒し、右膝蓋骨骨折・左手打撲をし、2ヶ月の加療を要する負傷をした。	63	130309	7	10～ 29
2017	5	20～ 21	裏向いていたクールボックスを表に向けようとしたところ、左の取っ手をもち勢いよく動かしたところ、左足がボックス下部に挟まり、その場で転倒し、左足小指第二関節部を骨折する。	34	40301	7	500～ 999
2017	5	12～ 13	代金の集金に行って事務所へ帰る途中、交差点で一時停止しようとしたとき、乗っていた自転車に不慣れであったためバランスを崩し、左側に倒れたときに股関節を強打し骨折した。	54	80205	17	30～ 49
2017	5	16～ 17	2階出荷場にて出荷商品のピッキング作業中に、棚に次の商品を取りに行こうと商品を載せた平台車を押して移動中、躓いて転倒した。その際に右手を床に着いたため、右手手首を骨折した。	68	50101	2	50～ 99
2017	5	12～ 13	お客様宅へ自転車で訪問途上、交差点付近で車道から歩道へ乗り上げようとしたところ、タイヤが段差に引っ掛かり勢いよく右側に転倒し、右肋骨骨折、右肘の擦り傷と打ち身、右肩と右膝の打撲、右腕全体に痺れを負った。	42	90103	2	300～ 499
		18～	構内作業場でカゴ車を移動中、カゴ車の向きを修正しようとした				10～

2017	5	19	際に勢いをつけ過ぎて、左足小指（安全靴の保護部との境目）にカゴ車のコマが乗り上げて負傷した。	28	50101	7	29
2017	5	20～ 21	弊社請負現場であるイベントの現場にて、従業員がパイプ椅子（高さ70cm、幅50cm）を1人でカゴ付きの台車に積み込みをする際に他のスタッフが上からパイプ椅子を積み込んだ為、左手小指を強打した。	35	170209	3	50～ 99
2017	5	9～ 10	サイクルスポーツの大会に得意先の主催で参加し、コース周囲中に転倒し、左肩鎖関節脱臼、左恥骨骨折、顔面・両手の平・左足膝当の擦過傷を負った。	53	80109	2	50～ 99
2017	5	15～ 16	店舗勤務が終了し、自宅に帰る為に自転車で乗って駐車場を走行中、車止めと接触しペダルと車止めに足を挟んでしまった。	35	140201	7	10～ 29
2017	5	4～5	会社内2階作業場にて台車を整理している際にバランスを崩し、左足にコマが乗り上げ、左足親指付け根を亀裂骨折負傷した。	57	170209	7	1～9
2017	5	13～ 14	労働者派遣先である倉庫1階出荷バース通路付近にて、商品を搭載した6輪カート（約70kg）を移動させようと引いた際、誤ってキャスターが右足上に乗り上げ、第4指末節骨に骨折を負った。 （安全靴を履いていたが保護されていない部分だった。）	28	170101	7	100～ 299
2017	5	13～ 14	集品作業中、商品が積載されたカートを引っ張った際、カートの車輪で右足（安全靴のガードが無い部分）を轢いて負傷した。	28	40301	7	30～ 49
2017	5	9～ 10	1件目の訪問先に自転車で向かう途中、側道を右折した時後輪が滑って転倒し、その時に左膝を強打し、強い痛みを感じた。	44	130201	17	30～ 49
2017	5	8～9	利用者宅から利用者宅へ大通りの歩行者ロードを自転車で移動中、後方から自転車が来たので左に寄ったところ、点字ブロックの溝に自転車の前輪が入り、滑って転倒した。歩行者ロードの左端に立てられている鉄のポールに当たると思い左手で胸をかばおうと左手を出した時ポールに激突し、左手首を骨折し、胸がポールに当たりヒビが入った。	61	130201	2	10～ 29

2017	5	6~7	正面入口から店内にカゴ車に入った荷物を搬入しようとして、踏ん張った時に右足ふくらはぎに痛みが生じ、肉離れと診断された。	49	40301	19	1~9
2017	5	15~16	工場内で台車を運搬中、路面の段差に車輪をとられた状態で引っ張った。重い台車なので両手で引く指導をしていたが、片手で台車上部の角を引っ張るような感じで引いたため横転した。その際、倒れてきた台車が右太ももに当たり打撲した。	33	10109	6	50~99
2017	5	22~23	店頭作業終了後、バックヤード（商品の在庫置場）にてゴミの分別作業中、後方に振り返る動作の際、至近距離にカートラック（商品運搬用台車）があることに気づき、咄嗟にカートラックを左手で掴み体を支えようとしたがカートラックが動いてしまい、バランスを崩し転倒した。その際に掴んでいた左腕を捻るような形で転倒し、肩を痛めた。	55	80109	2	50~99
2017	5	21~22	構内でクール室よりクールボックスをトラックの積み込み番線へ移動中に、ボックスの車輪の調子が悪く、途中でボックスが止まったところに後から同じように移動して来た別の人のクールボックスの底面が左足を巻き込み、接触した。その拍子に転倒し、両足の中足骨を骨折した。	59	40301	6	300~499
2017	5	12~13	当社ドライセンター内でトラックにカゴ台車を積み込む際、車とホームとの間に敷いているコンパネに引っ掛かりカゴ台車が自分の方に倒れそうになり、支えようとした時、一瞬負荷が掛かり負傷した。	47	40301	19	100~299
2017	5	6~7	デリカ作業場の扉前で、入荷商品を6輪台車で運搬中に滑って膝から落ち、左膝を骨折した。	54	80201	3	100~299
2017	5	10~11	配膳準備のため厨房外の廊下で4階食堂からおりてきた空の配膳車を一人が押し、自分が引いて運んでいた際に勢い余って左足のサンダルの上にコマが乗って負傷した。	50	10109	6	10~29
			運送車両へ積載するため運送員が引っ張っているアルミパレット				

2017	5	14~ 15	を後から手で持ち押していた。発着出入口を出るためにパレットの向きを右向きに変える際、左手の指輪がパレットに引っ掛かったため、運送員がパレットを引いたところ、そのまま左腕が引っ張られるような状態になり負傷した。	49	110101	7	300~ 499
2017	5	13~ 14	事業所から利用者宅に訪問するため、電動自転車で向かっていたところ、利用者宅近くの縁石段差横に自転車のタイヤが当たり、バランスを崩し転倒した。	56	170209	2	50~ 99
2017	5	18~ 19	支店ホーム上で、パレット商品をホーム上から、2t車両の荷台にハンドリフトで入れている際、車両の後部でハンドリフトが動かなくなり、再度ハンドリフトをパレットの奥まで差し込もうと、ハンドリフトのハンドル部分下部を持ち上げた時にハンドルが横に傾き、ハンドリフトのハンドル部分と台の間に左手親指を挟んだ。	34	40301	7	30~ 49
2017	5	8~9	工場内で鉄板（60×240×2400程度）を台車に載せて運搬する作業を行っている時、鉄板を多目に積んでいた（200kg程度）事と台車の中心に置いていなかったため、台車を旋回しようとした際に重心が外側にかかり台車ごと倒れそうになった。2人の作業員のうち1人はすぐさま手を離したが、被災者は防ごうとして手を伸ばした為、鉄板と地面に左手を挟まれた。	28	30301	4	1~9
2017	5	18~ 19	当該事業所において、夕食の配膳時に病棟へ温冷配膳車を引いて持って行き、左折した際にちゃんと曲がれず、壁と温冷配膳車との間に右腕を挟んでしまった。	48	80209	7	10~ 29
2017	5	11~ 12	店の売場において、品出し作業中に店内が混雑してきたため、その場に立ち、お客様の通り道を確認していたところ、年配のお客様が使用されているショッピングカートが正面から左足関節部に衝突し負傷した。お客様は違う方向を見ていらっしまったため、カートが衝突した認識がなく、そのまま帰られた。	44	80209	6	50~ 99
			商品管理倉庫内で、商品のピッキング作業中に通路で台車を持っ				

2017	5	13～ 14	て立ち止まっていたところ、後ろから来た男性の押していた台車が、本人の足首に強く接触した。	38	170101	6	10～ 29
2017	5	23～ 24	荷捌きホーム上で大型トラック荷物の積み込み作業を行っている時、10kg位の段ボールケースが20個載った台車を積み込みの為、後ろ手に引いて通路を移動していたところ、台車の角が軸足の左足踵に当たり乗り上げるような形になり負傷した（安全靴着用）。当初はあまり痛みもなく様子を見ていたが、痛みが増し、左足踵の骨折が判明した。	60	40301	6	100～ 299
2017	5	6～7	荷受場で空きカゴ車をバケツリレー方式で撤去していた際、段差のある所で不安定になったカゴ車を持ち損ねて、カゴ車が倒れて当たり左足甲を打撲した。	63	80201	6	500～ 999
2017	5	11～ 12	小学校1階の給食配膳室にて、給食コンテナをトラックより搬出中、コンテナの車輪が右足の親指の上に乗し、強く親指を圧迫し、爪が剥がれた。	51	160101	3	1～9
2017	5	9～ 10	油圧式ハンドパレットトラックを使用し、約150kgの装置を一人で移動中、廊下の曲がり方を曲がる際にハンドパレットトラックが壁に引っ掛かり、装置が横転した。装置とともに本人も転倒し、装置と床の間に右示指と中指を挟み、裂傷及び骨折を負った。	22	10801	7	300～ 499
2017	5	7～8	店舗内で、取っ手のない台車に商品の苺、葡萄、えのきを入れた箱を積んで押しながら運んでいたところ、段差がある所で箱が崩れそうになり、箱を直そうとした時に前のめりになって転倒し、右胸骨を強打した。	48	80209	3	10～ 29
2017	5	16～ 17	被災者は、第一工場で、原料を台車に載せ前向きに押していた際に台車の車輪が滑り、台車が被災者に覆い被さる様に倒れてきた。仰向けに引っくり返り、尻もちをつく様に倒れ、腰を打撲した。その際、倒れた台車の手すりが左脚に当たり、左脚を打	53	10102	2	100～ 299

			撲した。				
2017	5	0～1	6F倉庫で一人で長台車を片付けている最中、長台車を引いて歩いていたときに片足が台車に巻き込まれてしまい、バランスを崩し転倒した。	34	80209	7	100～ 299
2017	6	6～7	バックルームで荷受け中、かご車を所定の位置に片付けようと移動したところ、右足をカゴ車のキャスターに挟み、小指にひびが入った。	61	80209	7	100～ 299
2017	6	10～ 11	資材館にてラクサーを引いて移動中、カゴ車にラクサーが引っ掛かりカゴ車が転倒し、頭部と左膝を打ち負傷した。	33	80209	5	30～ 49
2017	6	19～ 20	1階惣菜作業場前で、ゴミを捨てるためゴミを溜めている大きいカートを手2台運搬していたところ、かなり重かったため腰部に痛みを感じ、病院に行ったところ椎間板ヘルニアと診断された。	20	80201	19	100～ 299
2017	6	15～ 16	被災者が退社後、就業場所から被災者自宅まで移動しようとしたところ、就業場所敷地内駐輪場付近にて自転車に乗った状態で転倒し、右足を痛める。数日後、被災者より連絡があり、「数日経っても痛みがおさまらないため病院にて診察を受けたところ、右足の甲の骨折と診断された」との報告を受けた。	36	80401	2	1～9
2017	6	10～ 11	構内で、到着した大型トラックから仕分けする為、クール室にクールボックスを移動中、直線は両手でしっかり掴んで移動していたが、右カーブにて片手で引く形となり、その際に右足がクールボックスの下に巻き込まれ、右足首を負傷したものである。	22	40301	7	100～ 299
2017	6	19～ 20	二人一組でパネコート専用什器を移動中、先導していた被災者が車輪に右足を踏まれ、右足中指を負傷してしまった。	22	80209	7	50～ 99
2017	6	20～ 21	クール仕分け室より、仕分け済コンテナを移動させる際、本来押して移動させるものを引いて移動させたため、右足甲部分がコンテナ下部に滑り込んでしまい負傷した。	27	40301	6	500～ 999
			角を計量する為、台車に移す際、台車がずれてしまい、角が前方				

2017	6	9～ 10	に倒れた。その角をフォークリフトで運ぼうと角を持ち上げた際、その反動で手元の台車が地面に倒れ、台車と梱包機のプレステーブルの間に左手中指第一関節を挟んで負傷する。	50	170209	7	30～ 49
2017	6	16～ 17	バックルームでリース什器返却のため、棚板を台車に積んでいた際、台車を移動したところ、棚板が倒れて来て、棚板と台車の持ち手に指が挟まり、右手人差指を打撲し裂傷を負った。	39	80201	7	300～ 499
2017	6	18～ 19	工場内にて作業中、切粉出しをしている時に、切粉を入れておく箱をどかすのに台車のストッパー付近を左足で蹴ったところ足首を捻った。	55	11209	3	10～ 29
2017	6	17～ 18	お客様店舗にて、パワーゲートを使用しカゴ車を降ろす時、ゲートより落下しそうになった、レンジなどの商品が収納されていたカゴ車を支えようとした際に、横転させ、左母趾末節骨骨折、左足関節捻挫、左腓腹筋損傷をした。	60	11702	6	50～ 99
2017	6	14～ 15	厨房内ガス台の側で、乾燥機から取り出したお盆をのせた台車を温冷配膳車まで運んでいる際、台車の下の隙間に左足首が挟まって、捻挫と打撲をした。	24	80209	7	30～ 49
2017	6	11～ 12	当工場内において、ビン製品の検査作業で不良品の型番をホワイトボードにペンで記入し、ボード用のペンを小走りで所定の場所へ戻しに行った際、横向きに置いてあったハンドフォークに足を引っ掛けて躓き、コンクリート床に転倒して右足を骨折し、左足を捻挫する。	51	11709	2	10～ 29
2017	6	5～6	会社の駐輪場に自転車を止める際、駐輪場手前に置いてある、バス停に使用するための重石に、自転車のペダルと左足を挟んだ。右側にバスが停まっていた為、バスの方に倒れないように左に体重をかけたところ、その重力により左足中指を骨折した。	53	40202	7	50～ 99
2017	6	14～ 15	車両荷台からクールBOXを押し出す際、右脹脛に痛みを感じ受診したところ、肉離れと診断された。	52	40301	19	1000 ～ 9999

2017	6	9～10	手動の配膳車で進行方向を背に引っ張るような形で移動中、前方のエレベーター付近から急に人が出て来たので、衝突しないように咄嗟に避けたところ、配膳車の勢いが止まらず、壁と配膳車の間に腕を挟んでしまった。	62	170101	7	50～99
2017	6	7～8	配送先2階の少し下り傾斜のある通路にて、本類の積まれたカゴ台車を後ろから引っばって移動していたところ、下り坂でスピードがつき、カゴ台車の底板部分に右足の甲が巻き込まれて負傷（骨折）した。	45	40301	7	10～29
2017	6	7～8	寿司部バックヤード通路で、後ろから来た開店前運び出し中のドライ部門の六輪台車に踵を踏まれ、アキレス腱が切れてしまった。	63	80209	7	100～299
2017	6	13～14	社内にて、ミシンをかける作業中、商品を取るために立ち上がった際、誤ってそばにあった台車に足を引っ掛けて躓き、膝を強打してしまった。	71	10301	2	10～29
2017	6	1～2	配達物を載せているロールパレット（アルミ）を搬送中、エレベーターに乗せるために方向転換した際、下方を注意していなかったため、ロールパレットのタイヤが足に乗り上げ、左足小指を骨折した。	44	110101	7	1000～9999
2017	6	8～9	カラ置き場にてカラを積み込んでいる時、ゲート場にてドーリーが動いてしまい、それを押さえようとして落下してしまった。	41	40301	1	300～499
2017	6	19～20	機内用品補給施設にて、荷物が載った台車をトラックに積み込むため、リフトに台車を押し込む作業をした際に、台車がバランスを崩して当事者寄りに転倒し、転倒した台車に足を挟まれ、右足踵を骨折した。	30	170101	5	100～299
2017	6	19～20	機内用品倉庫内にて、機内誌を載せたカートを押入用トラックに積み込むため、当該トラックのリフターにカートを載せた際、カートがバランスを崩して転倒した。その際、転倒したカート	30	40409	7	1000～9999

			に足を挟まれ、右足かかとを骨折した。				
2017	6	9～ 10	小包の仕分け作業をしていた。午後の配達分を載せたパレットを移動させようとしたところ、見た目より重量があり、思いきり引いたところ勢いよく動いてしまい、パレットを掴んでいた右手が、後ろにあったパレットと挟まれるようにぶつかったその時、右手の人差指が切れてしまい、出血が止まらなかった。	63	110101	7	300～ 499
2017	6	15～ 16	店のバックヤードに積んであった台車に、右手首をぶつけて、筋を痛めてしまった。	50	90209	3	500～ 999
2017	6	9～ 10	訪問介護サービス中、先のお客様宅から次のお客様宅へ移動中、右折しようとした際に自動車が見え、グレーチングの上にタイヤがのった時にブレーキを掛けたため、タイヤが滑り右側に転倒し、負傷した。	42	130201	17	50～ 99
2017	6	0～1	就業先6階仕分け場にて移動途中、1台でも重い作業用のカゴ車に荷物をのせ、一気に6台運んでいたところ、右足をカゴ車の車輪で轢き、右足を負傷した。	62	40301	7	500～ 999
2017	6	0～1	当社6階（作業棟4階）にて仕分作業を行うために、ロールボックスパレットをセッティングする為、畳んだロールボックス6連結を運搬回送していたところ、右足をボックスパレットの車輪で轢き、負傷したものである。	62	170101	7	100～ 299
2017	6	14～ 15	倉庫内で、畳んであるコンビテナー（折り畳み式のカゴ車）を引きながら移動している時に、本人の不注意により、バランスを崩したコンビテナーが左足にぶつかり、捻挫した。	67	170101	3	50～ 99
2017	6	13～ 14	担当のお客様宅に訪問するため、自転車にて、自転車専用レーンより交差点を左折し、歩車道の区別のない公道に入る際、道路内に4名の学生グループが歩きスマホ等を行いながら歩いているのを確認した。接触しないように距離を保ち通行していたが、すれ違い時に自転車の後輪に歩行者グループの1名が転倒して接触し、自転車も転倒した。乗っていた本人も転倒し負傷した。歩	46	130201	2	1～9

			行者は直ぐその場から立ち去っている。				
2017	6	10～ 11	次にガスの開閉栓業務を行う顧客先へ向かうため、路上をバイクにて走行中、前方の信号が赤になったので、ブレーキを掛けながらマンホール上を通過した際、降雨により当該マンホールが滑り易くなっていたため、スリップして転倒し負傷した。	33	80203	2	100～ 299
2017	6	9～ 10	地下1階において、カタログの入った箱台車コンビ（120cm×80cm×100cm）をプラットホーム（高さ90cm）から車輛荷台（高さ100cm）に積み込む作業中、プラットホーム上に車輛のテーブルリフター（ゲート）を降ろし、緩やかな斜めにした。その後、コンビをプラットホームからその斜面を利用し、車輛荷台に押し上げる際、右ふくらはぎを負傷（肉離れ）した。通常、重いコンビを押し上げる時は現地の方に補助を依頼するが、当日はその方が定休日であったため1人で作業をした。	61	40301	19	1～9
2017	6	14～ 15	病棟廊下のエレベーター前で、患者様をベッド移送している時に、エレベーター前で一旦止まり、エレベーターに乗ろうとベッドを動かした際に勢いがつき過ぎて、ベッドのキャスターに左足の指が轢かれてしまった。	48	130101	7	300～ 499
2017	6	7～8	当社請負先グラウンド施設の巡回中、放置してあるリアカーを片付けようとして、リアカーを押し出す体勢で全長2m近い階段を下ろうとした際、階段途中にある踊り場手前で滑り落ち、踊り場で逆さに倒れたリアカーの荷台角部に顔面を強打し、左膝他も受傷した。	63	150101	1	300～ 499
2017	6	19～ 20	本社バース内で、積載されたUT台車を運搬している時に、床の段差（穴）にUT台車のタイヤが乗ってしまいバランスを崩し、UT台車を横の状態に移動させたこともあり転倒し、右足首が台車の下敷きになり打撲した。	35	170201	7	500～ 999
			訪問介護のヘルパーとして勤務中、電池を購入するため、利用者宅から近所のコンビニに行き、利用者宅へ自転車で戻る途中、点				

2017	6	12～ 13	字ブロック上で滑って転倒した。その際に着地を誤り、一度事業所へ戻るが痛みがひかず、腫れが酷くなった。右足首の関節脱臼骨折と診断された。	37	130201	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	個人宅への訪問看護に自転車で向かっている途中、急な下り坂でスピードが出てしまい転倒し、負傷した。	39	130109	2	1～9
2017	6	13～ 14	施設内南館から本館へ繋がる通路（スロープ状の渡り廊下）を配膳車で下膳中、通常は1人で下膳しているが、親切心から病院側の男性スタッフ（名前、所属先不明）が後方から押してくれた。その時、前方に患者様がいて、患者様との距離が近づいてしまったため、配膳車を停止させたかったが急には止まらず、左足の踵周辺に配膳車の車輪が乗り上げ、巻き込まれてしまった。	63	80209	7	50～ 99
2017	6	19～ 20	バックルームで、カート（縦41cm×横127cm×高さ174cm、重さ250kg）を売場に運ぼうとした際、右足をカートに巻き込んでしまい、右足甲を打撲した。	19	80201	7	300～ 499
2017	6	20～ 21	1階ベルトコンベア第一吐出口付近で、積載パレットを移動させ始めた際、他の吐出口（シュート口）を囲むパレットに右手甲をぶつけ、打撲した。患部が腫れて痛んだため通院後、休業に至る。	64	110101	3	1000 ～ 9999
2017	6	11～ 12	日配冷蔵庫内で台車を引いた際に、台車の上に載っていた小台車（ミニキャリア）が、隣の台車の荷物に引っ掛かり、小台車（ミニキャリア）が頭に落下し、首を痛めた。	53	80209	4	100～ 299
2017	6	21～ 22	荷主構内で荷物を積み込み中、カゴ荷が倒れて右足を潰された。	59	40301	4	10～ 29
2017	6	16～ 17	修理で入ってきた機械部品を台車に載せて搬入する際に、勢いをつけたまま機械部品を押さえていた手（指）を、その機械部品と作業台の角に挟んだ。搬送中の周囲の確認不足によるものである。	34	11702	7	1～9

2017	6	6～7	店舗1階の南館口より10m付近のバックヤード通路で、荷受作業で畜産のパレティナ（100kg以上）を運搬中、引き込みの仕方を正面からではなく、左側面から押すように移動したところ、目測を誤り右足第4指にパレティナのキャスターをのせてしまい受傷した。	39	80209	7	10～ 29
2017	6	10～ 11	車、人がいない幅3mの舗装道において、訪問営業を終え、帰社するため自転車を運転中、見通しの良い直線道路（交通量なし）にて、閉じている傘を自転車車体に掛けていた。その後、振動等で傘が外れ、前タイヤスポークに挟まり、タイヤがロックして転倒した。道路に着地した際、左膝を強打し、受け身をとるため手をついた際に両手も負傷した。	42	110101	2	1～9
2017	6	20～ 21	ベーカリークーラー内において、オープンラックをクーラーから移動する際、外側からラックを掴んでいた左手甲をスチールに挟み、負傷した。	54	80209	7	300～ 499
2017	6	13～ 14	工場内で、豆腐を入れるための空ケースが積んであるカーゴ車と折り畳んであるカーゴ車を、外から場内へ移動させる作業をしている時、右手で引いていた折り畳んであるカーゴ車のタイヤの動きが悪く転倒した。その際、右手でカーゴ車の転倒を抑止しようとして、右手首を捻った。	56	10109	5	30～ 49
2017	6	11～ 12	仕上室に入室する時に、スイングドアの近くに置いてあった台車で、右足の裏の後部を強打した。	56	10104	3	50～ 99
2017	6	16～ 17	商品仕分エリア内において作業中、商品を搭載したカゴ車（重量約200kg）を引いて移動していたところ、他の人を避けるため横に移動した際、カゴ車が停止せず右足の上に乗り上げ、負傷した。	37	80401	7	100～ 299
2017	6	14～ 15	荷主構内において、手動リフターにより木箱を荷卸し時、リフターのチェーンが外れた為、チェーンを入れ直そうとした際、リフトの爪が急に下がった為、チェーンで右手人差し指先端（5mm	37	40301	7	100～ 299

			程度) を欠損させたものである。				
2017	6	12~ 13	店の搬入口駐車場において、4tトラックのパワーゲートから荷物が載った台車を下した際、地面の傾斜方向に台車が進み、倒れそうになった台車を自分の正面から受け止めたが受け止めきれず、避けた。当日は、そのまま仕事を続け帰宅したが、翌日に痛みが出た。	61	40301	6	50~ 99
2017	6	11~ 12	工場で、完成品が載った台車をトラック出荷エレベーターへ運ぶ際に、2人で運ばなければならない運搬を1人で運搬している作業者を見つけ、その台車がエレベーターにぶつかりそうになったので止めに走り、力を込めて踏み込み、台車を止める際に「ぶちっ」という音と共に肉離れになってしまった。	41	10409	19	30~ 49
2017	6	3~4	弊社第3工場R5Zライン部品置場において、荷降ろしをしようとする他のラインからR5Zラインに移動する際に、牽引台車と切り離された台車の間を通り抜けようとして、切り離された台車の連結バーが下がった状態に気付かず、足を引っ掛けて転倒し、部品台車の角に顔がぶつかり、中心性頸骨損傷を受傷した。	65	11502	2	300~ 499
2017	6	21~ 22	仕事を終え、店舗最終出入口を出て駐車場へ向かう途中に、翌朝の荷降ろし用に置いてあった、台車（長さ120cm、幅42cm、高さ20cm）に気付かずに躓いて転んでしまい、右肩を地面に強打した。	60	80209	2	100~ 299
2017	6	3~4	就業場所にて、機械で仕分けられた荷物をかご台車へ仕分ける作業をしている時に、荷物をかご台車下段の奥に荷物を置こうとする途中で、かご台車中段の棚に頭をぶつけてしまい、ヘルメットをしていたが首を挫傷した。	55	170101	3	30~ 49
2017	6	3~4	就業場所にて、パレットの下段に荷物を積載しようとした際、中棚に頭をぶつけ、首がむち打ちとなった。（ヘルメット着用）	55	110101	3	1000 ~ 9999
			店舗内鮮魚売り場横の店舗から、バックヤードへのスイングドア				

2017	6	9～ 10	出入口にて、店内より乳製品の在庫を載せた台車を他の従業員が運んで来たので、バックヤード側からスイングドアを引っ張り開けて、台車が入ってきたのでドアを離し、バックヤードへ行こうとしたところ、思った以上に早く進んで来たので、台車の台部分が右足首に当たり挫傷した。	48	80201	6	10～ 29
2017	6	12～ 13	踏切内を自転車で渡ろうとした際、前輪が線路の溝にはまって左足首を捻り、両膝もかすり傷を負った。	64	90103	2	500～ 999
2017	6	18～ 19	商品搬入口で、米袋10kg入りを30袋積んだカゴ台車を運搬していた際に、トラックヤードの段差（約20cm）で台車が脱輪して倒れ、支えようとしたが支えきれずに一緒に転倒した。その際、左足が米袋の下敷きになった。	43	80209	7	50～ 99
2017	6	22～ 23	宅配便を方面別に仕分ける構内で、専用のロールボックスパレットに荷物を積み込む作業中、ロールボックスパレットの中間棚の上に荷物を入れる際、頭に被っていたヘルメットのツバがロールボックスの前格子をするバーを押し上げた事により外れ、バーが下に落下した。その際に作業者の鼻に当たり、骨折に至る。	47	40301	6	500～ 999
2017	6	15～ 16	3階の駐車場からショッピングカート回収する作業に従事していた。ショッピングカート4台を両手で支えながら移動し、3階共有部に入ったところで、ショッピングカートを持ったお客様が別のお客様を避けるために急に方向転換をした際、左足小指がお客様の押すショッピングカートのタイヤに踏まれた状況となった。	62	80203	7	50～ 99
2017	6	19～ 20	構内にて、重さ約800kg程のキャスター付クールボックス（縦110×横110×高さ210）をトラックに積み込んだ後、トラックの荷台において積荷を整理する為、既に積み込まれていたクールボックスの縁を押さえつけていた左手が、搬入したクールボックスとの間に挟まり、左手中指を骨折し、左手薬指骨を欠損した。	58	40301	3	10～ 29

2017	6	12～ 13	食材運搬用台車に食材を入れて移動していたところ、1Fエレベーター入り口で台車の操作を誤り、衝突防止用鉄柱と台車に左手を挟み負傷した。	63	10109	7	300～ 499
2017	6	8～9	バックルームで、売場から畳んだスチールワゴン（縦60cm×横120cm×高さ80cm、重さ18kg）を2台運搬中、カーブを曲がる時にバランスが崩れて、右足の上にワゴンが倒れ、右足親指にひびが入った。	64	80201	6	500～ 999
2017	6	23～ 24	トラックの荷台で荷物を積み終え、ジョロダーを転がらないようにひっくり返した時、レールの溝の角にジョロダーが当たり、跳ねかえったジョロダーが右足首の内側に当たった。初めは打撲だろうと自己判断し、積み荷を降ろして帰社・帰宅したが、痛みが激しくなり腫れも酷くなったので病院へ行くと、骨折していると診断された。	50	40301	6	10～ 29
2017	6	9～ 10	店舗外で、商品の搬入を終えた空容器を店舗外所定位置に台車を使い運搬していた際、台車から空容器が滑り落ち、左足の指に空容器が落下した。	32	170101	4	100～ 299
2017	6	11～ 12	1F利用者用フロアにて、椅子に座って書類整理をしていたところ、後方より配膳車がぶつかってきて、前方に投げた出された。その際、骨盤周辺に違和感を覚えた。	37	130201	6	50～ 99
2017	6	11～ 12	作業場において、梱包した商品をカゴ車に載せ終った後、カゴ車を冷凍庫へ搬入する際に、冷凍庫の入り口の金具の部分とカゴ車に挟まりそうになり、回避する際に指と手首が挟まり負傷した。	43	10101	7	10～ 29
2017	6	2～3	お客様宅へ新聞を配達した後、旋回しようとしたが回り切れずに転倒してしまい、右足が下敷きになってしまった。	52	80205	2	1～9
2017	6	15～ 16	倉庫内で商品を載せた台車（ロールボックス）を移動させていたところ、別の作業者が移動させていた台車（ロールボックス）とぶつかり、左手の小指・薬指・中指・人差し指が挟まれて負傷した。	20	80109	3	10～ 29

2017	6	12～ 13	構内のCライン補充庫前で、ダンボール箱を捨て終わって空いたカゴ車をたたみ、補充庫内から前室へ移動しようとした際、カゴ車を内側から押して運んだためにカゴ車のバランスが崩れ、カゴ車が背面側に倒れてしまい、咄嗟に持っていた手を離したが、倒れたカゴ車が左足小指辺りに乗り上げ、左足第五趾骨折となった。	48	50101	6	100～ 299
2017	6	8～9	売場でカートでビールのケースを食品売場まで運搬中、台車（縦120cm×横40cm×高さ170cm、重さ180kg）の車輪に右足を轆かれ、右足人差指・中指・薬指と甲を打撲した。	58	80201	7	100～ 299
2017	6	19～ 20	売場で6輪台車（縦30cm×横120cm×高さ170cm、重さ200kg）を止めようとした際、お客様に呼び止められたため注意が逸れて、台車が右足に乗り上げ、右足中指を剥離骨折した。	19	80201	7	300～ 499
2017	6	11～ 12	リカーコーナーにて冷蔵ケースに商品補充をしていたところ、買い物カートを持って走り回っていた子供が背後からぶつかってきて、買い物カートと冷蔵ケースに挟まれて右足をぶつけた。	37	80109	6	300～ 499
2017	6	0～1	ブレーキが掛かっていることを知らずに無理に動かして、バランスを崩し、カゴ台車を倒してしまい、床と台車で右足を挟んだ。	22	170101	5	300～ 499
2017	6	0～1	構内作業場にて、ゴミ置場から戻る途中のスロープで、別のスタッフが押していた台車が後ろからぶつかり、左足のかかと付近を負傷した。	47	170101	6	50～ 99
2017	6	0～1	構内作業場にて、ゴミ置場から戻る途中のスロープで、別のスタッフが押していた台車が後ろからぶつかり、左足のかかと付近を負傷した。	47	80401	6	30～ 49
2017	6	12～ 13	午前中の仕事を終え、事務所へ帰る途中の交差点で横断の際、路面が濡れていたため、ブレーキを掛けた時にタイヤがスリップし転倒した。	53	130101	17	10～ 29
			作業場内において、荷物で運ぶ為のカゴ車を動かない様に右足で				

2017	6	11～ 12	踏んで止め、荷物を載せようとしたところ、折り畳み式の天井ストッパーが効いておらず、天板が落ちてきた。その際に右足の爪が割れ、裂傷し、血が止まらないので病院で縫合を受けた。	68	80209	4	30～ 49
2017	6	19～ 20	倉庫内で商品の棚戻し作業中、高さ2m、横幅1m、奥行30cmの商品ラックを2人1組で移動させていた。本人は後ろ向きに左後方を確認しながら移動させていたが、右側にあった柱に気付かず、右手小指の付け根を商品ラックと柱で挟んでしまった。	33	80401	7	50～ 99
2017	6	19～ 20	倉庫内で商品の棚戻し作業中、商品ラックを2人1組で移動を行っており、本人は後ろ向きに左後方を確認しながら移動させていたが、右側にあった柱に気付かず、右手小指の付け根を商品ラックと柱で挟んでしまった。	33	170101	7	50～ 99
2017	6	9～ 10	弊社2階倉庫作業場において、被災者は出荷商品の積み込みで使用する折り畳みカゴ台車（組み立て時：縦76cm×横125cm×高さ200cm）を出荷レーンの最終着地点に設置していた。カゴ台車をL字型に畳んだ状態で、3台まとめて移動していたところ、台車のバランスが崩れ、3台とも横転した。その際、倒れてきた台車の上部に左足首を挟まれた。	27	80401	5	50～ 99
2017	6	8～9	派遣先の2Fの作業場で、作業に使う台車の移動中、1台ずつ運ぶところを3台同時に運ぼうとし、引っ張った際に台車が倒れて左足首の上に落下し、骨にひびが入ってしまった。（全治1ヶ月、要松葉杖）	27	80401	4	30～ 49
2017	6	21～ 22	被災者が商品を保冷カゴ車に積み込む作業を行っていた際、カゴ車を所定の位置に置く為に移動してきた作業者のカゴ車が、被災者と接触し、被災した。尚、当時事故の報告が作業責任者になく、災害の事実を確認した者もない。被災者も既に退職しており、加害者も特定できなかったのが推測にて記載したものである。	43	50101	6	100～ 299
			店舗荷受け場において、夕方の物流便搬入の際、後方に下がった				

2017	6	16～ 17	時に六輪台車で左足のくるぶしを打撲した。痛みと痺れが続いた。	56	80209	3	50～ 99
2017	6	15～ 16	納品作業中に、パワーゲートより長台車を降ろそうと、ストッパーを外していたところ、店員が店内に長台車を引き込もうと台車を引っ張った為、台車の底の部分の角に足の甲を接触してしまい、負傷した。	49	40301	6	1～9
2017	6	11～ 12	本院事務所へ書類の提出後、介護事務所へ自転車にて戻る途中、用水路脇のブロックに自転車の後輪が引っ掛かり、バランスを崩して用水路に転倒し、顔面を強打して負傷するに至った。	61	130101	2	300～ 499
2017	6	19～ 20	構内で発泡スチロール通箱を両手で運搬中、足元にあった荷台ローリーに気付かず、足が引っ掛かり転倒した。転倒した際に腰の部分を強打したが、周囲に気付かれることなく即座に立ち上がって仕事を続けた。帰宅後、腰部位に痛みが起こり、夜中は眠れないほどの激痛に襲われた。診察の結果、外傷や骨等に異常は見られず、痛みが治まるまで薬投与で経過観察となった。	69	80209	2	100～ 299
2017	6	19～ 20	構内で通箱を運搬中、足元のローリーに気付かず、足が引っ掛かり転倒した。転倒の際、腰を強打したが、すぐに立ち上がり仕事を続けた。帰宅後、腰に痛みが起こった。診察の結果、骨等に異常は見られず、薬投与で安静を要すことになった。	69	170101	2	10～ 29
2017	6	11～ 12	就業場所にて、カゴ車（物流機器）を移動中に転倒し、身体とともにカゴ車も一緒に倒れ、右腕と左腕を倒れて来たカゴ車で打撲した。	41	130201	2	10～ 29
2017	6	10～ 11	台車で荷物を下ろしていたところ、足の上に台車上がり、指先を痛めた。自分で治療していたが痛みがひどいため、整形外科に行き中指を切断する。	48	40301	7	10～ 29
2017	6	8～9	出張のため自宅から電動アシスト付き自転車に乗り向かう途中、濡れたマンホールで前輪が滑り転倒し、負傷した。	57	170209	2	50～ 99

2017	6	14～ 15	当店書籍仕分け場にて、書籍の仕分け作業中、台車に右足を乗せ、その奥に書籍を置き、体勢を元に戻そうとした際、台車から右足を降ろした直後に尻もちをつき、右手首を床面につき痛みを覚えた（骨折）。	66	40301	19	50～ 99
2017	6	12～ 13	コンテナを積んだ台車を作業所に運ぶ際、床の排水用の窪みにタイヤがはまって倒れて来た。その際、後ろにあったコンテナの台車にぶつかり、体を打ちつけた。	55	10109	6	50～ 99
2017	6	12～ 13	コンテナ台車を運搬中に、窪みにタイヤがはまり倒れかかり、逃げた際に後ろにあった台車に身体をぶつけた。	55	170101	6	10～ 29
2017	6	10～ 11	老化室に保管しているパンが載ったラックを移動させる際、ラックの外枠を持って移動したため、他のラックに右手小指を挟んだ。	31	10104	7	100～ 299
2017	6	20～ 21	小物作業で不要になったダンボール箱をロールボックスの中間棚に整理するために、ボックスのバーを取り外していた。取り外そうとした時にバーがスムーズに抜けず、バーから手が離れてしまった。その時、手から離れたバーが顔面部をめがけて落ちてきた。顔面を打ったため鼻から出血があったが、処置をして再度作業に戻った。痛みが引かなかったので、再度、怪我をした報告をして冷やすなどの処置をして、当日の仕事を終えた。翌日になっても痛みがあり、鼻骨骨折と分かった。	35	40301	4	100～ 299
2017	6	17～ 18	ペットボトル飲料が満載の6輪カートを移動しようとした際、後方が気になり振り返った。その際、カートの勢いがよくて止まきれず、足を前輪で挟んだ事故である。	28	50101	6	50～ 99
2017	6	16～ 17	梱包作業場の中にある運搬用道路にて被災者が移動中、工場内物流運搬台車と両方向より鉢合わせとなり、被災者はこれを避ける為、道路右側に回避行動をとった際、支柱（鉄製のパイプ）に右手の小指側をぶつけた。	29	11403	3	300～ 499
			作業場構内でロールボックスパレットを移動している際、右足が				

2017	6	0~1	ボックスの下に入り込み、車輪で足の甲を轢いてしまった。結果、右足の楔状骨を骨折してしまった。	32	40301	7	300~ 499
2017	6	14~ 15	訪問介護サービスのため、A利用者宅からB利用者宅へ電動アシスト付自転車で移動中、狭い道路で対向する自動車と離合後、自転車のペダルを強く踏んだため自転車が急発進し、バランスを崩し、ブロック塀に自転車ごと衝突し負傷した。	67	130201	3	30~ 49
2017	6	9~ 10	和菓子製造室で、使用した桜の葉を入れていた容器を片づけようとシンクに向かっていった際に、部屋の出口付近に置いてあった台車に気付かず、躓き転倒した時に左肘を床に強打し、負傷した。	54	170101	2	100~ 299
2017	6	10~ 11	工場で作業中、台車が足首にぶつかった。初めは症状も酷くはなかったが、症状が悪化した。	34	10109	6	10~ 29
2017	6	7~8	3階の予備室に保管していた配達物積載の横進パレットを2階の事務室へ移動させる為引いていた際、左足を誤って轢き骨折した。	64	110101	7	500~ 999
2017	6	1~2	4輪式のカゴ車を片付けている際、引いていたカゴ車が他のカゴ車にぶつかり、バランスを崩し、カゴ車を掴んだまま転倒した。転倒時に右足首を捻り受傷した。患部が酷く腫れた。	22	170101	2	300~ 499
2017	6	20~ 21	荷捌きホーム上で、大型トラックより到着荷物を荷下ろし時、重さ約900kgのパレット積荷物をハンドリフトを使用し、補助者2名が後から押し、本人が前方で後向きにハンドリフトを引っ張っていたところ、勢いがつき過ぎて荷台とホームに渡していた鉄板の端の部分で、ハンドリフトの車輪が跳ねて左足甲に乗り上げるような形となり、左足甲から脛の部分にかけて打撲したものである（安全靴着用）。	58	40301	7	100~ 299
2017	6	4~5	新聞配達業務で自転車で走行中、前方右側に駐車してあった車を避けようとしたところ、その車が車1台通れるくらいの狭い道幅の車道で、駐車場からとび出して駐車してあった為、ハンドルを左にきったがバランスを崩し、上手く避けきれず転倒した。	64	80205	2	1~9

2017	6	11~ 12	<p>孵卵場工場内で、卵を積んだラック（約120kg前後）を倉庫から引っ張り出して移動させる時、ラックの滑車（鉄）が左足に乗りかかった。その時に本人が慌ててしまい、ラックを再び自分の方向へ戻そうとしたため、再び足を直撃して2回轢かれてしまった。この作業時は安全靴を履かなければならないのだが、履いておらず、普通の長靴で作業を行っていた。</p>	39	70101	7	100~ 299
2017	6	14~ 15	<p>台車（空の状態）を移動させる作業中、後ろ向きで台車を引いて移動させたため、後方の視界が確保できず、左手側の壁に接触し、左手が台車と壁の間に挟まり負傷してしまった。</p>	24	10101	7	50~ 99
2017	6	14~ 15	<p>台車を移動させる作業中、後ろ向きで台車を引いていたため、後方の視界が確保できず、左手側に壁があることに気づかず台車をぶつけてしまい、台車と壁で左手を挟み負傷したものである。 負傷時は痛みが治まると思っていたが、終業後痛みが増した。 (台車：高さ約2m×幅約1m×長さ約1.5m)</p>	24	170101	7	100~ 299
2017	7	9~10	<p>商品をしゃがんでピッキングしているところ、カートが接触し転倒したため、右臀部を打撲した。</p>	49	80109	6	500~ 999
2017	7	8~9	<p>ホームにて台車からトラックに荷物を2人で積み込む作業中に、荷物を持ち上げ前進した際に、足元の台車に右足を激しく接触させた。この時、足元は見えていない状態であった。</p>	48	40301	3	100~ 299
2017	7	8~9	<p>セントラルキッチンの積み込みバスにて、専用のフレックステナー（食材運搬テナー）をトラックの荷台に積む際、ホームと荷台の段差があるため鉄板を敷いていたがずれてしまい、フレックステナーが手前に倒れ、右手薬指骨折及び裂傷したものである。</p>	48	40301	7	100~ 299
2017	7	20~21	<p>車両荷台から郵便物を入れたパレットを引き出し、郵便局へ下ろす業務を行っていた時、荷台に3台並んだパレットの一番右側を引き出そうとしたところ、しっかり積まれておりキツかったので、パレットを揺らしながら強く引き出した瞬間、グキッと音がし、左の肩を捻った状態となり、その時引き出したパレットに左</p>	55	40302	19	100~ 299

			肩を軽くぶつけた。その時は痛みもなくそのまま勤務を続行したが、4～5時間後に痛みが出てきて翌日の夜には眠れない程の強い痛みを感じた。				
2017	7	17~18	北棟5階5B病棟廊下において、配膳車からお膳を出そうとした時に、配膳車が勝手に動いてしまい、右腕全体を壁と配膳車の間に挟み、右手親指と手首から上の右腕全体を負傷。	45	130101	7	500~ 999
2017	7	14~15	厨房内に於いて、調理用作業台の上に盛り付皿を出す作業中、作業台の端に右手を置いた状態で作業していたところ、付近で同様の作業を行っていた同僚が使用していた台車が当たり、台車の取っ手部と作業台の間に右手指を挟まれ挫傷負傷した。	73	140309	7	50~ 99
2017	7	11~12	荷卸し作業中、カートの車輪が側溝にはまってしまった。カートを動かそうと左足を後ろにして強く押したところ、左足から異音がして動けなくなってしまった。	52	40301	19	10~ 29
2017	7	11~12	相手方自動車は駐車場から左折するため、歩道上と駐車場で切り返しを行っていたところ、当方自転車を通りかかり、相手方自動車の後部に接触、右側に転倒し負傷したもの。	58	110101	17	500~ 999
2017	7	14~15	20kgのアルミ材料数本を積み下ろし作業中、材料置場でラックに積んであるアルミ材料を台車に乗せ換える作業をしているとき、台車の片側に材料を積載したために、台車がバランスを失い横転し支えようとした。左腕が引っ張られ、左肩を脱臼した。	43	11305	19	50~ 99
2017	7	13~14	他の社員がたたんであった手前のカゴ車を引き出した時、豆腐を製造中の被災者の背中に後方のカゴ車が倒れた。	45	10109	5	30~ 49
2017	7	7~8	出勤時、合同庁舎の駐輪場で自転車を止めて降りようとしたときに、自転車とともに左側に倒れ、腰を打ちつけた。	66	150101	2	300~ 499
2017	7	13~14	荷降し先での作業中、カゴ台車に約200kg（11kg×18ケース）の荷物をトラックから引っ張り出す際に、トラックの荷台が倉庫の床より15cm位高かったため、鉄板を敷いて段差を無くしたが	48	11703	6	100~ 299

			傾斜ができてしまい、カゴ台車ごと転倒し左足大腿部を骨折して しまった。				
2017	7	11~12	車輛を運転中、脇見運転をしたことにより渋滞中の車列に後方か ら追突してしまい、運転席に下半身を挟まれ救急隊により救出さ れたが、左膝及び腰にケガを負った。	23	11703	4	100~ 299
2017	7	11~12	店舗内客席テーブルにおいてお好み焼きを焼いている際に、テー ブルが動いた拍子に体勢を崩し、とっさに右手を鉄板の上につい てしまい受傷したものである。	63	50101	5	100~ 299
2017	7	9~10	当社店舗軒下で飲料積載の長台車（重さ約260kg高さ約150cm） を移動させる作業をしていた。台車を引きながら移動していた 際に歩幅が合わず、車の車輪で右足小指を轢いてしまい負傷し た。	40	80209	7	30~ 49
2017	7	9~10	当店1階パン売場と飲料売場の通路にて飲料・デザートの商品補 充中に、商品をケースごと持ち運ぶ最中に床にあった台車が見え ずに転倒。右膝を強く打ち膝を曲げられない状態になった。	55	80201	2	50~ 99
2017	7	17~18	物流センターにて納品中、トラックのゲートにカゴ車を載せた 時、カゴ車のロックがうまくきかず、ゲートが後方に傾いていた こともありカゴ車が動き出してしまった。咄嗟に支えようとし たが支えきれずにカゴ車と共に後方へ転倒、後頭部を打ち、救急 搬送された。	38	40301	2	50~ 99
2017	7	15~16	ドライグロッサリーバックヤードで飲料の整理整頓をしている 時、ペットボトル（1箱2L×6本入り×25箱）が載った六輪台車 で右足を轢いてしまった。足の腫れと痛みが強い。	33	80201	19	100~ 299
2017	7	11~12	店舗内で歯ブラシの品出し作業中、しゃがんで品出しをしている 時に、レジ応援のチャイムが鳴ったので応援に向かおうと立ち上 がった時にズボンの裾がそばにあったオリコンのフタに引っかか り転倒しそうになり咄嗟につかんだオリコンが台車に乗っていた オリコンだったため更にバランスを崩し右足が台車の下敷きにな	61	80209	7	30~ 49

			り骨折した。				
2017	7	16~17	アルミ製品が入った長さ1m×幅15cm、重さ15kgのダンボールを運ぶ途中、アルミ製品が左に傾きバランスを崩して、無理に立て直そうとした際、左手親指を負傷したもの。	45	50101	19	100~ 299
2017	7	15~16	顧客先に於いて移動させていたラック（高さ170cm、横100×80cm、重さ20kg）が段差で傾いたので支えようとした処、左脚がラックの格子の間に入り込んでしまい受傷したもの。	46	40301	7	1~9
2017	7	14~15	施設と施設の移動の際に自転車に乗っていた。坂道を登っているときに、バランスを崩し転倒。両腕を損傷、右腕を強打し負傷した。	30	130201	2	10~ 29
2017	7	17~18	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	52	170209	2	10~ 29
2017	7	10~11	派遣先事業場にて、入荷業務として商品の棚入れ業務を行っているときに空になった鉄製の台車（180cm×50cm×180cm）を入れ替える際に強く引っ張り誤って台車の最下部分が右足くるぶし外側付近に当たり、打撲した。	45	80209	6	100~ 299
2017	7	20~21	商品（冷蔵食品）を棚補充するために、カゴ車に積載された商品が入ったコンテナをおろす際、胸より高い位置の2段を1度に取り、腰に痛みが走ったが、歩く事もできたため自力で帰宅した。	29	50101	19	300~ 499
2017	7	8~9	仕分け作業も終了し構内整理中にクールロールBOXパレットを引き寄せた際に左足の小指、薬指がひかれ靭帯剥離となる。	22	40301	7	30~ 49
2017	7	11~12	訪問先の駐車場で診療道具を片付け、ドアを閉める際に、自身の頭にドアをぶつけてしまった。	52	170201	17	10~ 29
2017	7	10~11	自動車通勤で、出勤時、終業前に、ベルク（テナント）指定の駐車場所（屋上）に車を駐車し、下る階段へ向かって歩いていた際	39	40301	6	100~

			に、階段の手前に水たまりが、あった。避けて通過しようとして、足を滑らせ、転倒し、負傷してしまった。				299
2017	7	16~17	作業者は、当日朝より、倉庫前のプラットホームにパレットで積載されていた、入荷商品をリフト（リーチフォーク）で片付けていた。被災者は朝礼後別棟の事務所へ移動、その際、作業者が操縦するリフトの左脇を横切った。同刻作業者は、二段に積上っていた商品をラップで固定するため、荷降ろしと共に、リフトを後進させた。その際路面の歪みにより、車体のバランスを崩し、荷崩れを起こした時、移動中の被災者の右後方より、商品が右肩に接触した。	32	80109	6	30~ 49
2017	7	14~15	いつも通り出社前トラックの窓掃除をした際、鳥のフンがあり清掃中バランスを崩してふみ台から落下し、膝をつく着地になってしまった。横着をして、踏み台の位置を降りて、置き変えなかった事で、不安定な体勢になり転落した。	21	80209	6	100~ 299
2017	7	11~12	指導のため支店臨店。支店の行員通用口から入った時、階段の段差に気がつかず転倒し、足首をひねった。	61	170101	3	10~ 29
2017	7	0~1	ガソリンスタンドで、タクシーに燃料を入れに行き、注入中、窓ガラスを拭こうと思い、タオルを持って水道の所に行った。その日、雨が降っており、青苔もあり、足が滑り膝に体重がのり、仰向けに転倒し、骨折してしまった。会社に戻り、納金をすませたが、痛みが酷かった。	27	170209	7	100~ 299
2017	7	10~11	納品作業をしているときに、入り口フェンスの鍵を開けようとしたが、暗くて見えないため、鍵を開けることが出来なかったため、腰高のフェンスを飛び越え敷地内の進入しようとしたが、着地に失敗し左足首負傷した。	52	130101	3	300~ 499
2017	7	12~13	仕分け作業も終了し構内整理中にクールロールBOXパレットを引き寄せた際に左足の小指、薬指がひかれ靭帯剥離となる。	60	80209	2	50~ 99
			商品の搬入作業中、飲料約250kgを積んだカゴテナーを2人で運				

2017	7	20~21	<p>んでいたい際、店舗出入り口の上り坂のスロープを後ろ向きで引 きながら上ろうとした時、スロープ縁の段差に車輪が引っかかっ て倒れてきたカゴテナーに左脚が下敷きになり、左膝に切創を負 い、左腿筋肉が断裂した。</p>	25	80209	5	30~ 49
2017	7	15~16	<p>給食調理室内にて、調理盛付作業中、台車に足をつまずき転倒。 自力で休憩室まで移動したが状況が好転しなかった。入院した。</p>	72	80409	2	300~ 499
2017	7	11~12	<p>バックルームで4段カート（車輪つき）の一番上に片手をつき、 一番下のトレイからPOPを取ろうとした際、4段カートが動きバ ランスを崩して腰を痛めた。腰部傷病は今回初めて。</p>	48	80209	19	500~ 999
2017	7	10~11	<p>派遣先事業場にて、入荷業務として商品の棚入れ業務を行ってい るときに空になった鉄製の台車（180cm×50cm×180cm）を入 れ替える際に強く引っ張り誤って台車の最下部分が右足くるぶし 外側付近に当たり、打撲した。</p>	45	170101	6	100~ 299
2017	7	3~4	<p>一階の作業場で郵便物を積んだ輸送パレットを進行方向に背を向 け引っ張って移動していた。区分した郵便物を保管する棚（区 分棚）と作業台に挟まれた狭い場所を通過しようとしたところ、 両手で輸送パレットの両端を持ち引っ張っていた左手の手の甲が 区分棚とパレットに挟まり負傷してしまった。</p>	45	110101	7	300~ 499
2017	7	12~13	<p>被災者はホイップクリームを積んだ番重（5寸番重8枚および空番 重1枚計9枚）と、ジャムを積んだ番重（5寸番重1枚および空番 重1枚計2枚）を運搬していた。被災者側に番重9枚、前方に2枚 を連結させた状態で通路を運搬していたところ、前方の番重台車 が他の原料を載せたパレットにぶつかり、はずみで連結器具が外 れ、被災者側の9枚の番重が前方に倒れてしまった。番重が倒れ た拍子に跳ね上がった台車が被災者の両脛に当たり被災した。 ※ホイップクリームを積んだ5寸番重は1番重あたり20kg、8枚で 160kg。</p>	44	10104	6	1000 ~ 9999
			<p>2階作業場でカゴ車に積んであったコンテナに入ったカットかぼ</p>				

2017	7	15~16	<p>ちゃをピロー包装機で包装するため、カゴ車のフックを外そうとした際、フックが変形していて外すのが困難だったため、下からバーを叩き外したところ、バーが外れて左手を挟み負傷した。</p>	22	11709	7	100~ 299
2017	7	15~16	<p>被災者（以下「甲」）は、派遣先において、ピッキング・仕分・出荷業務に従事していた。甲はピッキング作業のためカゴ車を押して移動していたところ、商品収納棚の間から出て来た派遣先社員の運転するモービス（カゴ車運搬用機器。以下「乙」）が、甲の押していたカゴ車と衝突し、カゴ車が、甲の右膝に接触して負傷した。原因は、甲乙双方の前方不注意によるものである。</p>	22	40301	6	100~ 299
2017	7	15~16	<p>当社精肉作業所にある冷蔵庫の中で、8段台車を後ろ向きで移動していたとき、ケースを置く台車に左足が引っ掛かり転倒しそうになったので、右足で踏ん張った際右足首を負傷したもの。なお、負傷当日は、それほど痛みは感じなかったが、その後痛みが増し、我慢できなかった。</p>	50	80209	19	100~ 299
2017	7	10~11	<p>雨が降り始めたため、荷物を積んだカーゴを移動していたところ、周囲にいた協力会社社員が手伝おうとしてカーゴ車を動かした際に移動させたカーゴとサッシ窓枠の間に手を挟み右手甲を負傷したものである。</p>	52	40301	3	100~ 299
2017	7	9~10	<p>1F食品洋風ディソー冷蔵庫で牛乳を積んだ台車を運んで、排水溝に台車のタイヤが引っかかり、倒れそうになったため体で支えた時に牛乳の入ったケースが落下して左足首を直撃し、骨折した。</p>	55	80201	4	100~ 299
2017	7	12~13	<p>倉庫内の職場において、高層棚の上段にある商品をピッキングするために使用する作業車をピック作業ができる位置に移動する際、高層棚の柱と作業車を掴んでいるバーの間に右手を挟み負傷した。作業車の取り扱いは今回が初めてであり、作業車の移動に関して、手袋を着用するなどの指導をしていなかった。</p>	48	50101	7	500~ 999

2017	7	4~5	盛付室において台車積みにした食材を運んでいた別の従業員と出 合い頭にぶつかり、膝を打撲した。台車には納豆がライスバッ トいっぱいに入っておりぶつけた従業員も走っていたので、より 大きな災害となった。現場には片付けられていないバットがあ り、それが死角となっていた。	52	10109	6	300~ 499
2017	7	15~16	金庫室への入口において、硬化等の積み込まれた籠型台車（幅 110cm高さ173cm奥行80cm320kg）を入庫する際、入口の段差 （約1cm）にタイヤが引っ掛かり台車ごと転倒。重いものが上 段に入っていて重心が高く、安定が悪かった。籠型台車が正面 から倒れてきて下敷きとなり、足首を骨折した。	42	170201	2	100~ 299
2017	7	11~12	自転車で、利用者宅から事務所に戻る途中下り坂を走行中、風で 前カゴの荷物が飛びそうになり、片手で直そうとした時、バラン スを崩して転倒、左橈骨骨折、右第五中手骨骨折をした。	52	130201	2	10~ 29
2017	7	9~10	交差点にて自宅から勤務先に自転車で向かう途中に起きた十字路 の交差点を自転車で乗ってくだって直進していたところ、交差点 の左から直進してきた車と接触した。車の右バンパーと自転車 が接触し自転車ごと右側に倒れる。	35	130201	17	1~9
2017	7	8~9	冷凍庫内での商品搬送中、商品を搭載したカゴ台車を別の部屋に移 動させる作業を後ろ向きに行ったため、入口扉の開いているス ペースが足りない事に気がつかず、扉と台車の間に右手を挟まれ た。捻挫と診断される。	33	50101	3	10~ 29
2017	7	19~20	部品が載った台車を片付けようと、台車を引いて動かしていた 時、台車から部品が入った箱が、はみ出しているのに気付いた が、台車を止めずに引いたまま、右手で箱を押し込もうとした が、押し込めずに、そのまま後方にあった柱と台車に右手首を挟 んだ。（被災者による後日説明による。）	22	170101	7	50~ 99
			部品等が入った箱が載った台車を片付けようと左手で台車を引い ていたところ、台車から箱がはみ出していたので、右手でそれを直				1000

2017	7	19~20	そうとした時に後部にある柱と台車の間に右手首を挟んで右手関節を圧挫傷した。	22	11502	7	~ 9999
2017	7	14~15	機械場で加工品を移動するため、ハンドリフトに載せようとして、動かそうと加工品を持った時それが転がりハンドリフトの背当てに当たった。そこに指があったのでハンドリフトと加工品の間に挟まり負傷した。	46	11301	7	10~ 29
2017	7	6~7	営業所において、荷物を載せたロールボックスパレットをトラックに積み込もうとした際、敷いていたスロープに引っ掛かりロールボックスパレットと共に転倒した。	47	40301	5	50~ 99
2017	7	16~17	同乗者と荷物を下ろすため、同乗者がトラックの荷台の扉を開けたところ荷物の上にあった台車が落下し、頭部に当たり、左額を裂傷した。	30	40301	4	50~ 99
2017	7	7~8	駐輪場で自転車を止めようと左足を地面に降ろし右足も自転車から降ろそうとした時に右足が自転車に引っ掛かり身体のバランスを崩して左側へ倒れた。その際に左膝周辺を強打した。	41	10902	2	100~ 299
2017	7	10~11	作業デッキ（鉄製）の下にドラムポーターを使って入り、ドラムを卸す際、一旦床面に卸そうとした時に予想以上に前に行ったため、作業デッキ下部とドラムポーター取っ手との間で指を挟んだもの。	48	40301	7	50~ 99
2017	7	11~12	当社倉庫内作業フロアでピッキング作業中にピッキングカートにぶつかり右腕・右ひじがはれた。	46	50101	3	300~ 499
2017	7	17~18	粉ミルク売場から倉庫へと作業カートを引きいている際に、進行方向に現れたお客様との接触を避けるため、急停止。カートを右足踵付近に強打させ、傷めたもの。	26	80209	3	1~9
2017	7	15~16	屋外危険物倉庫の室内にて作業中、別の作業を行うために慌てながら室外に出たところ、入り口付近に放置していたハンドリフトに気が付かず衝突した。ハンドリフトは所定の位置ではなく、	69	10899	3	100~

			ハンドル操作部も斜めに傾いた状態で放置されていた。衝突した際、ハンドリフトのハンドル操作部で右脇付近を打ち付けた。				299
2017	7	14~15	手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ぎてパレットが右足にのってしまい、負傷したもの。	51	10209	7	10~ 29
2017	7	8~9	馬を洗うため、洗い場に馬を繋ごうとした際、馬が飛び出しそのまま引きずられ右肩にヒビが入った。	42	10909	7	50~ 99
2017	7	16~17	屋外危険物倉庫の室内にて作業中、別の作業を行うために慌てながら室外に出たところ、入り口付近に放置していたハンドリフトに気が付かず衝突した。ハンドリフトは所定の位置ではなく、ハンドル操作部も斜めに傾いた状態で放置されていた。衝突した際、ハンドリフトのハンドル操作部で右脇付近を打ち付けた。	45	130201	7	10~ 29
2017	7	11~12	工場機械加工ライン、刃具交換作業をしている時、設備を自動運転から各個動作に切替、刃具交換作業に移った際、主軸のプーリーベルトの張りも同時に確認しようとして、プーリーカバーの隙間から、手先を入れた時、カバーで覆われていたために、主軸が回転動作していることに気づかず、回転するベルトとプーリーの間指先を挟まれ負傷した。	65	80201	19	100~ 299
2017	7	22~23	1階サービスカウンター前の催事場の中で、右手でロングカートを引き積荷（飲料20箱）を運搬中、右から来たお子様の通行を見送るため、右足踵でカート（重さ240kg）を止めようと下段棚に足を置いたつもりが挟まってしまい、捻って、右足親指を複合骨折した。	44	80201	7	500~ 999
2017	7	16~17	事業所内での作業にて織布場通過においてビームを所定位置に移動しおろした際にビームが滑り、止めようとした時に左足指先が	23	10203	7	50~ 99

			ビームに挟まり左足親指と人差し指を骨折したものである。				
2017	7	14~15	湾内セリ場付近において漁業操業を行い、漁獲物をリアカーを使いセリ場内へ移動した最中に左足をひねり痛みが取れない状況にある。原因としてリアカーが重く、かなり前傾で押していたためと考えられる。	62	70201	19	1~9
2017	7	15~16	倉庫内にて在庫機械の移動中に在庫機械と地面の間に指をはさみ、小指の粉碎骨折。	31	80109	7	10~ 29
2017	7	10~11	冷蔵庫内の空クレート整理中、土台パレットの奥にある空クレートを手前に引っばる際、土台パレットへ左足を乗せようとしたところ目測を誤り、左足が届かずバランスを崩しパレット角で左膝を強打した。	32	40302	3	100~ 299
2017	7	0~1	1階作業場で荷入りBOXを引いて運んでいる時に、勢いが付き過ぎたために止まらず、右足にBOXが乗り上げてしまった。痛み・腫れ共に引かず、右第1趾末節骨骨折と診断された。	45	40301	7	500~ 999
2017	7	22~23	食堂内厨房で、保管庫から食器カゴを取り出し、台車に乗せてダムウェーターで2Fに上げる際、台車の車輪に接触して躓き転倒して左膝を切創した。	36	140201	2	30~ 49
2017	7	19~20	水産作業室にて4段カートを洗浄後、水切りするために床に倒れていた。冷蔵庫に収納するために立てたが、車輪全てが床に着く前に手を離れた事によりカートが倒れ右足の小指辺りに当たり第5末節骨を骨折した。	45	150101	4	100~ 299
2017	7	11~12	派遣先事業所構内で、入荷した荷物を積んだカゴ台車を1階から4階へ搬送する作業をしていた。荷物用エレベーターへカゴ台車4台を搬入した時、左手前のカゴ台車が斜めに向いていたので、位置を修正しようとして、右足を前に、左足を後ろにして、カゴ台車を手前に引いたところ、右足甲をカゴ台車の車輪でひいてしまい右足第3趾を負傷した。	33	170101	7	30~ 49

2017	7	11~12	派遣先事業所構内で、入荷した荷物を積んだカゴ台車を1階から4階へ搬送する作業をしていた。荷物用エレベーターへカゴ台車4台を搬入した時に、左手前のカゴ台車が斜めに向いていたので、位置を修正しようとして、右足を前に・左足を後ろにしてカゴ台車を手前に引いたところ、右足甲をカゴ台車の車輪で轢いてしまい、右足第3趾を負傷した。	33	80401	7	100~ 299
2017	7	12~13	バックルームで、カートラックに乗せた飲料を運ぼうとした際、カートラック（縦42cm×横130cm×高さ160cm、重さ180kg）が足に乗り上げ、右第2趾を圧挫・骨折した。	50	80201	7	500~ 999
2017	7	9~10	売場で商品の仕分けをしていた時、商品と台車の間に左手小指が挟まり、骨折した。	63	80201	7	100~ 299
2017	7	8~9	作業場で振り返り歩き出そうとした際、勢いよく歩き出そうとしたところ、目前にあったカートの端に右手を打ち付け、人差し指・中指を痛めた。	56	80201	3	500~ 999
2017	7	16~17	配送先の駐車場で、車の荷台から台車をおろそうとした時に、台車に指が引っかかり、右手親指が切れた。	53	40301	8	50~ 99
2017	7	19~20	集金業務中路上にて、次の集金先に移動するため電動自転車に乗車する際、坂道だったこともあり乗った際にバランスを崩し転倒した。	37	80205	17	10~ 29
2017	7	11~12	商品補充室にて、荷物が載ったパレットを、ハンドリフトを用いて運んでいる時に、方向転換をしようとして切り返した際、荷物が重く、勢い余ってハンドリフトのタイヤで左足人差し指を踏んでしまい、骨折と診断された。	39	80109	7	100~ 299
2017	7	10~11	スライドラック式の駐輪場の奥の清掃作業中、掃き掃除をしている最中に顔を上げたところ自転車のハンドルがあり、右目の眼球部分をぶつけ虹彩と角膜を損傷した。	72	150101	3	300~ 499
			コールドボックスを引いて移動させていた際、右後方に置いて				

2017	7	17~18	あったコールドボックスに気付かず自分で引っぱっていたコールドボックスと置いてあったコールドボックスの間に右手を挟み打撲してしまった。	52	40301	7	500~ 999
2017	7	9~10	台車にて配達に向かう際、下り坂を下ろうとした所、台車に積んでいた荷物がバランスを崩し、荷物の落下を防ごうとした所、手が滑り離れてしまい、追いかけた所、車両に接触、その台車が自身の膝下部に接触した事故である。	26	40301	3	50~ 99
2017	7	17~18	作業場内において清掃作業中、立てていた空の状態のラック（洗浄前の卵が入った容器を重ねて載せる鉄製の台車で、約90kgある。）が転倒。左足のふくらはぎに直撃し負傷した。転倒したラックは、老朽化のため、不安定な状態で立っていたものと考えられる。	65	80109	6	50~ 99
2017	7	16~17	狭い家の間の路地から道路に出る際に左右確認し、左に曲がろうとし、プレートの様な段差で自転車のバランスを崩し、左ハンドルに胸部打撲しそのまま転倒した。	54	130201	2	100~ 299
2017	7	0~1	センターで仕分け作業時に商品を入れる番重を乗せる台車を片付けるために台車を収納スタンドに入れようとした。その際台車とスタンド補強部分に、右手中指先端を挟まれた。仕事終了後に病院で診察を受けた所打撲と診断された。	24	10109	7	300~ 499
2017	7	13~14	店舗納品口にて商品搬入を行っており荷物満載のカート台車をドライバーが押していたが、荷物が、死角になり前方が見えなかったため、納品口前に居た被災者の右足にカート台車の車輪が乗りかかってしまった。病院での診察後、右足部圧挫傷と診断。約1週間の安静加療休業が必要。	26	80109	6	50~ 99
2017	7	14~15	商品部の加工課で刺繍後の製品を移動中によろけて移動ハンガーに倒れ掛かり、移動ハンガーの根元で腕を打ちつけた。	49	80409	2	300~ 499
2017	7	2~3	フォークリフトで作業をしていた。その際、水で濡れた床でフォークリフトがスリップした。スリップをとっさに、足で押	40	40301	6	50~

			さえようとしたため、カートラックと接触したことにより受傷。				99
2017	7	5~6	構内でトラックにBOXを積み込むためにBOXを動かしていた。 その際、BOXの車輪が右足下部に挟まり転倒した。	50	40301	2	100~ 299
2017	7	17~18	当院厨房の配膳車の出入り口にて厨房から配膳車が出てきてエレベーターへ移動する際に進行方向を前か後ろかを迷い、配膳車に勢いがあったため壁と配膳車とに左肘から左手首にかけて挟まれて痛みがあった。左橈骨遠位端骨折と診断を受けた。	47	130101	7	100~ 299
2017	7	15~16	被災者が10キロのセメント60個を積んだ台車を引いて移動していたところ、台車のキャスターが左足小指に乗り上げて小指を骨折したもの。	52	80209	7	30~ 49
2017	7	7~8	トラックを積込ホームへ着車し、カート台車を積込作業中に後方より運転手の押すカート台車の下部が、左足下部へ後から追突したため左アキレス腱を打撲した。	52	40301	6	30~ 49
2017	7	13~14	庫前の廊下で材料を運搬するため台車を手で押して移動している時右足先が床に引っ掛かり、前方に転倒して右足親指を骨折した。	58	10109	2	100~ 299
2017	7	22~23	業務請負先において、サッカー競技終了後の撤収作業中、陸上競技用ネットの台車を15名程で移動をさせていたところ、先導者による方向転換時、進路方向に目が行って足元確認を怠ったため、誤って台車が右足の甲に乗ってしまい、負傷した。	32	140309	6	50~ 99
2017	7	8~9	荷卸し先でカゴ台車を使って納品を行おうとした。（カゴ台車はパワーゲートのストッパーで止めていた）ストッパーを解除し、カゴ台車を動かした。カゴ台車の前輪を通した時、体がよろけてしまい、後輪がストッパーに引っ掛かり、カゴ台車が転倒しそうになり、カゴ台車を支えようとしたが、カゴ台車ごと転倒し、右足首が台車に挟まれた。	34	40301	6	100~ 299
			道路を自転車で新聞を配達中、気分が悪くなり自転車より転倒				30~

2017	7	4~5	し、右手首を骨折した。	66	80205	17	49
2017	7	7~8	入居者様居室でリクライニング型車椅子に全介助にて移乗して頂いたが、上手く移乗できず、リクライニング型車椅子からずり落ちそうになられた。そのためリクライニング型車椅子後方から入居者様を持ち上げようとした。指導した方法ではない方法で介助したため、グリップがろっ骨に当たり骨折したと思われる。	34	130201	6	10~ 29
2017	7	4~5	カゴ台車に入った食品を駐車場から店舗に納品する際、昇降機に載せる時に台車（カゴ車）が倒れた。	56	40301	17	10~ 29
2017	7	10~11	本社工場内の木材置場倉庫にて、台車にコンパネ板11枚を乗せて運んでいる時に、ゆるい坂道でバランスを崩し、台車ごと倒れた。支えようとしたが耐えきれず、右足を台車とコンパネで挟んでしまった。	59	10501	7	100~ 299
2017	7	18~19	荷受場で、入荷商品を台車（縦200cm×横50cm×高さ160cm、重さ100kg）で店内に引き入れようとした際、台車の車輪で右足を轆き、右足甲を打撲した。	30	80209	7	50~ 99
2017	7	4~5	店にて、テールゲートリフターを用いて、商品の入ったカゴ台車を荷下ろし作業中に、庫内に積んでいたカゴ台車が動いて右足の甲に落下し、右足の甲の骨を3本骨折した。	43	40301	4	10~ 29
2017	7	15~16	魚肉下処理室で漬け込み作業時に移動しようとした際に、足元の台車に気付かず台車に乗り、足をとられて転倒し、左手をついて負傷した。	61	10109	2	500~ 999
2017	7	8~9	構内作業中に専用ボックスを移動する際にトラックの観音開きをしているドアとボックスの間に左手首を挟まれる。	66	40301	7	50~ 99
2017	7	13~ 14	工場内でごみが入った大型の箱がキャスター付きの台車から落ちてきたため、とっさに抑えようとしたところ箱重量に耐えきれず尻もちをついてしまい、胸椎の骨折および左足首を捻挫した。	59	10101	6	—
			店内検収室前ロング台車置き場にて配達用のロング台車を準備				

2017	7	13～ 14	中、ロング台車を降ろす際、重くてバランスを崩して左足を挫いた。痛みがあったのでそのまま業務を終了し帰宅した。	46	80209	19	50～ 99
2017	7	4～5	構内において、4トントラックにカーゴテナーを積み込み作業中、カーゴテナーとカーゴテナーの間に右手をはさみ右手小指を骨折したものである。	31	40301	7	30～ 49
2017	7	14～ 15	冷凍貨物を検数し、カゴ車に積替えてカゴ車を手で引き、1F庫内に仮置きする作業を行っていた。カゴ車を引いて冷蔵庫内へ向かい、曲がる際にカゴ車の車輪が右足に乗り上り、転倒し、右膝内側を振じりながら床に強打した。	54	80401	2	10～ 29
2017	7	9～ 10	当社敷地内の倉庫作業場において、一輪車用タイヤにエアコンプレッサーで空気を充填していたところ空気の入れ過ぎでタイヤが破裂。破裂の勢いで飛んだタイヤホイールが左前額部に当たり3cm程の裂傷。また、破裂したタイヤゴムが両手に当たったか、その衝撃により左手親指の剥離骨折、右手薬指の裂傷及び骨折をした。	57	80109	15	50～ 99
2017	7	17～ 18	被災者は、工場にてブロックハム（円柱：500×120mm、7.0kg）56本を吊るしたステンレス製三段構造台車より、スライス工程へハムを供給し、残りを台車ごとフロアスケールにて計量後、冷蔵庫へ保管する作業をしていた。その際、台車の上・中段に片寄ってハム16本が残っていたため、手前に引き寄せた台車がバランスを崩し、左側へ避けたが重みで転倒し、左肩・背中・腰を強打し負傷した。	32	170101	6	100～ 299
2017	7	17～ 18	派遣先事業所において、ブロックハム（円柱：500×120mm、7.0kg）56本を吊るしたステンレス製三段構造台車より、スライス工程へハムを供給し、残りを台車ごとフロアスケールにて計量後、冷蔵庫へ保管する作業をしていた。その際、台車の上・中段に片寄ってハム16本が残っていたため、手前に引き寄せた台車がバ	32	10101	6	100～ 299

			ランスを崩し、左側へ避けたが重みで転倒し、左肩・背中・腰を強打し負傷した。				
2017	7	9~ 10	業務用冷蔵庫の中で、製品を積載した台車を引いて移動させているときに、誤って台車を自分の左足後部にぶつけてしまい、左足が床面と台車の間に挟まれてしまい負傷した。	19	10109	7	100~ 299
2017	7	17~ 18	被災者は、ハンドリフトを使用して製品の運搬作業を行っていたが、中断して他の作業を行っているときに、ハンドリフトから製品を降ろし忘れてしまった。降ろし忘れに気付いた他の者が、検品作業を行おうとリフトを降下させたところ、被災者の足のの上に置いてしまい、被災者は左足親指を負傷した。	18	10109	7	50~ 99
2017	7	1~2	当支店構内において、台車に荷物を入れて運搬作業中、左手で1台を押し、右手で1台を引きながら、2台を同時に移動していたところ、前方にあったパレットに押していた台車が衝突し、引いていた台車と玉突き衝突となり、右手親指を台車の間に挟んで挫創した。	55	40301	7	100~ 299
2017	7	9~ 10	店舗にて、保冷剤運搬用の空のカゴ車を牽引中、車輪のバランスが崩れ、手前（体の方）にカゴ車が倒れてきた。その際、右足の指の上にカゴ車の一部が乗り、右足親指を骨折した。	40	80209	5	30~ 49
2017	7	14~ 15	フォークリフト工場内の作業場において、ハンドリフトの修理中、ハンドリフトの向きを変えるときに指を挟んでしまった（右手中指、薬指）。90度に起こして作業後、右手指を本体とジャッキの上部の隙間に入れて挟んでしまったものである（本体を起したときにピストンが下降し、隙間が無くなる）。	44	11701	7	1~9
2017	7	17~ 18	当事業所作業場内において、ディスプレイ製作作業中、材料のベニヤ板20枚を台車を使用して運搬中、ベニヤ板の積み方が不安定だったため途中で倒れた。その際、左足首・左足甲の部分に当たり、打撲負傷した。	60	170209	5	1~9
			駐車場出入口付近にて、集金業務中、自転車に乗るときにペダル				

2017	7	17~ 18	が立っていることに気付かず、左足を乗せた際に空回りして転倒し、右足の甲と右胸側辺りを打撲した。	70	80205	2	30~ 49
2017	7	9~ 10	組立済みの空パレットを移動しようとした際、たたんであったパレットが絡んでいたため、少し揺らして剥がそうとしたところ、たたんであったパレットが倒れてきたので、避けようとして尻もちをつく感じに転倒し、腰に激痛がはしった。	47	110101	2	1000 ~ 9999
2017	7	11~ 12	一般タオルラインにて、製品排出の籠出し作業を実施中、空籠を運搬しているときに、誤って室内履きの上に籠を乗せてしまい、転倒した。その際、左上腕部を床に強打し、剥離骨折で全治4週間と診断された。	51	11703	7	100~ 299
2017	7	12~ 13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	170101	2	100~ 299
2017	7	6~7	店舗駐車場に設置してあるゴミ庫前にあった空カゴ車を店舗軒下に移動しようとしたときに、空カゴ車が地面に引っ掛かり（フラットな地面で引っ掛かる要素なし）、カゴ車が前に倒れた勢いで前のめりになり、受け身をとったが肩から落ちる形になり、鎖骨を骨折した。	41	80209	2	50~ 99
2017	7	15~ 16	被災者（以下「甲」という）は、荷物の運送業務に従事していた。甲は配送先において、荷降ろし作業の際、トラックから降ろした荷物を積んだカゴ車を運搬中、坂道で両足を踏んばってカゴ車を支えたところ、「プツン」と音がしたあと、左足の裏側に激痛がはしり、動けなくなった。	53	40301	19	30~ 49
2017	7	8~9	店舗入退店口の近くで、グリーン台車（2台）を引いて運んでいた。少しの傾斜のある所で台車にスピードが出て、その際に左膝を捻り、立てなくなり歩くこともできない状態になった。	59	80201	19	300~ 499
2017	7	2~3	カゴ台車を4tトラックに積み込む際、台車をストッパーに固定しようとしたところ、固定状態の確認不足で台車が動き出し、止め	24	50101	5	10~

			ようとしたが間に合わず、ストッパーに車輪が引っ掛かり、台車が倒れてきて下敷きになった。				29
2017	7	13～ 14	執務室入口前の廊下で立っていた際、搬送者の視線より高く積まれた段ボール箱を載せた台車が、背後より追突してきて転倒した。	46	90103	6	500～ 999
2017	7	18～ 19	自転車での訪問途上にて、初めての訪問で道を間違えたためUターンしたところ、小さく右回りした際にバランスを崩し、自転車ごと右側に転倒し、右大腿骨骨折と右手首打撲の怪我を負った。	57	90103	2	50～ 99
2017	7	17～ 18	出荷配送の準備のため、20ケースのワインが積まれたカゴ台車をプラットフォームの停止線まで移動させ、被災者がホーム下に降りて地上からホーム上のカゴ台車を、更にホーム際ぎりぎりまで移動させていたところ、カゴ台車の車輪が脱輪して落下し、負傷した。	49	80401	4	100～ 299
2017	7	17～ 18	被災者は（以下「甲」という）、当日の派遣先において、ワインのラベル貼り及び入荷積替え業務に従事していた。甲は配送準備のため、ホーム上で20ケースのワインが積まれたかご台車をプラットフォームの停止線まで移動させ、甲自身がホーム下に降りて地上からホーム上のかご台車をホーム際ぎりぎりまで移動させたところ、かご台車の車輪が脱輪して落下し、負傷した。	49	170101	4	30～ 49
2017	7	7～8	事務所から訪問介護先へ自転車で向かう途中、曲がり角の左側から歩行者が出てきたため、それをよけようとした際、バランスを崩して転倒し、右手首を痛めた。	38	130201	2	50～ 99
2017	7	11～ 12	三階青果作業場から台車に載せた商品を二階売場に陳列するため、エレベーターを待っていたところ、エレベーターから降りてきた人を避けようとした際、台車の車輪が階段から外れ、それと同時に自身も階段を踏み外して踊り場まで転げ落ち、右肘を負傷した。	46	80201	1	50～ 99

2017	7	10～ 11	EI区管廊部の建柱コンクリート打設時の残コンを、作業台車（大型土のう積載）に積込み、ホイストクレーン下まで作業員2名（被災者+1名）で運搬中、増圧床版上から既設床面（段差20cm）に鉄板スロープを使用して下った。ホイストクレーン方向に曲がる際に台車に勢いがついて曲がり切れず、反対側の基礎コンクリート（H15cm）と作業台車に右足首を挟まれて骨折したものである。	56	30110	7	1～9
2017	7	17～ 18	お客様との約束後、駅から自転車で帰宅する途上の事故である。走行中、歩行者を避けようとしてバランスを崩し、自転車ごと右側に転倒して左手を地面についた。その際、左手親指の爪が剥がれ、左手親指第一関節骨折、顔面右側打撲、左鎖骨打撲、右肩ひびの怪我を負った。	51	90103	2	30～ 49
2017	7	14～ 15	下り坂を自転車にて走行中に帽子を飛ばし、咄嗟に振り向いたところ自転車のバランスを崩して転倒した。	57	80409	17	30～ 49
2017	7	18～ 19	病棟にて温冷配膳車で下膳作業中、施設道路を温冷配膳車を引いて通行していたときに、右踵が配膳車に巻き込まれてしまい転倒した。転倒時に身体を右に捻ってしまったため、左足の付け根付近を骨折した。配膳車を引く際には巻き込まれないよう腕を伸ばすが、その伸ばし方が足りていなかった可能性が高い。	62	80209	7	50～ 99
2017	7	5～6	売場で朝の荷卸しの際、カゴ車のストッパーを上げようとしたところ、ストッパーが固かったため勢いがついて、左目に当たり打撲した。	53	80201	6	500～ 999
2017	7	8～9	倉庫内で4輪カゴ車を運搬中、右足の小指を轢き、安全靴を履いていたが骨折した。カゴ車の重量は、積み荷と合わせて約100kgであった。	47	50101	3	30～ 49
		15～	新規契約を行うために利用者宅に向う途中、電動自転車の電源を入れずに急坂（階段）を上がろうとして、階段端の幅の狭いコンクリートの平らな部分を使って自転車を押しながら階段を上って				30～

2017	7	16	いる途中、電動自転車の重さに耐えられずふらつき、自転車と一緒に階段を5～6段落下し、左足が倒れた自転車の下敷きになり負傷した。	53	130201	1	49
2017	7	8～9	積荷先にて、ロールボックスをトラック荷台に積込む作業をしていたときに、トラックの後方にあった別のロールボックスの中にあつた事務所用パーテーション約10枚が倒れ来て、左の脹脛に当たり、打撲及び擦過傷の負傷をした。	58	40301	5	30～ 49
2017	7	11～ 12	バスを運行するため発車待ちをしていたところ、車椅子のお客様が乗車してきた。車椅子を固定するため足ベルトを左手で引き出そうとしたとき、後進してきた車椅子の車輪が左手に当たり、左肩に痛みがはしった。	44	40202	6	100～ 299
2017	7	9～ 10	工場内で、パレットから台車に鉄板を積み終えて、パレットの位置をずらすため移動しようとしたときに、台車の端に鉄板を置いたため、台車のバランスが悪くなり、台車から鉄板が崩れ落ち、それが右足に当たり負傷した。	38	11209	5	10～ 29
2017	7	9～ 10	バックヤードにて、豆乳を積んだカゴ車を片付けている時、通路と柱の間隔が狭く曲がりきれず、カゴ車が柱にぶつかった際に右手を挟み負傷した。当初は大したことないと思い通常勤務をしたが、痛みが増してきたために翌日受診した。	47	80209	7	50～ 99
2017	7	11～ 12	工場内道路を自転車で走行中、道路を横断するグレーチングに幅35mmの隙間があり、自転車の前輪が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。そのときに右足首を捻って倒れ、右足首を骨折した。被災者は、ヘルメット・安全靴を着用していた。	28	11403	2	300～ 499
2017	7	11～ 12	工場内道路を自転車で走行中、道路を横断するグレーチングに幅35mmの隙間があり、自転車の前輪が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。そのときに右足首を捻って倒れ、右足首を骨折した。被災者は、ヘルメット・安全靴を着用していた。	28	170101	2	100～ 299

2017	7	1~2	台車（縦約160cm、横約80cm、高さ約160cm）に荷物（重さ約70kg）を載せて運搬作業中、左手で1台を押し、右手で1台を引きながら、2台を同時に移動していたとき、前方にあったパレットに押ししていた台車が衝突し、引いていた台車が玉突き衝突となり、右手親指を台車の間に挟んで挫創した。	55	170101	7	10~ 29
2017	7	14~ 15	業務中、廊下にて、急ぐあまり濡れた手で客室メイク用のワゴンを押そうとしたときに手が滑り、パイプに胸を強打した。	77	140101	3	100~ 299
2017	7	9~ 10	本社構内にて、空カゴ車を2名で運搬中、1名が横転しそうになったので、左手を伸ばして支えようとし、左肩を負傷した。	70	40301	19	100~ 299
2017	7	13~ 14	作業場所で、ピッキングの荷揃え作業で製品を運搬し、次の行動に移ろうとしたときに、パレットからハンドリフトが軽く抜けず、勢いよく引いたため反動が強く、抜けるときに足にハンドリフトが当たってしまった。	59	11502	3	500~ 999
2017	7	17~ 18	倉庫内で荷卸しをしているとき、台車に右足を掛けようとした際に足を踏み外してしまい、右足を骨折した。	46	40301	3	100~ 299
2017	7	10~ 11	病室で患者のベッドシート交換作業をしていたとき、病棟スタッフが、患者が乗ったストレッチャーを押して後方を通過しようとしたところ、左足首にストレッチャーの車輪カバー部分が当たって負傷した。	60	170209	6	10~ 29
2017	7	9~ 10	送迎時、車椅子介助にて、バックで利用者宅玄関を出るとき、玄関引き戸の段差が3.4cmあったため、車椅子のハンドルを持ち上げて段差を越えようとした際、首に痛みが出た。	19	130201	19	30~ 49
2017	7	12~ 13	施設の冷蔵庫内通路で、畜産PCパックを店別に仕分けしたパレティーナを2台運んでいるとき、同じ通路で青果パレを運んでいる業者とすれ違う際に、避けようとして自分の運んでいたパレティーナの底網と右足かかとの上部が接触して受傷した。怪我をした当初は病院へ行くほどではなく、自分で手当てをしていたが、腫れと痛みが酷くなってきたため受診した。	30	80209	6	50~ 99

2017	7	17~ 18	会社内配送センター1階豆腐包装室および冷蔵庫内にて、商品の入ったコンテナが乗っていた台車のコンテナを空台車に移す作業の途中に、台車が動いて足に引っ掛かり、前に転倒した際に手首を捻った。	51	10109	2	100~ 299
2017	7	6~7	工場構内にて、重さ200kg程度の荷物をハンドリフトで運搬中、ハンドリフトを旋回させたときにバランスを崩し、右足を捻挫した。また、転倒した際に右大腿部に挫傷も負った。	47	40301	19	10~ 29
2017	7	23~ 24	店内から店頭へカゴ車に飲料ケースを乗せ、補充を行っていた際（カゴ車を引いて移動させていた）、カゴ車（飲料ケースが10箱以上）が重かったため、足で踏ん張って引っ張ったとき、右足にカゴ車の車輪が乗ってしまい、右足小指を骨折した。	19	80209	7	10~ 29
2017	7	17~ 18	作業が終了し、帰宅するため工場玄関を出たとき、作業者が手で押して運搬していた荷物を積んだカゴ車と接触し、地面に腰から落ち、頭を打った。	62	10109	6	100~ 299
2017	7	19~ 20	客先へ向かうため、電動自転車で走行中、かなり細い道にもかかわらず、後方より乗用車が追い立てるように近づいてきたため、危険を感じ、山の方に慌てて逃げ込んだ。車が通り過ぎた後、自転車の方向転換をし損ない、バランスを崩し、自転車に乗ったまま倒れ込み、積んでいたパソコンをかばい、咄嗟に自転車を足で受け止め、足を打撲した。無理な姿勢で自転車を起こしたためか、足と腰を痛めた。翌朝、腰痛がきつくなり、足が腫れて歩きづらくなってきたため病院に行った。	57	90103	2	100~ 299
2017	7	13~ 14	製菓棟にて、荷卸し作業を行っていた。トラック荷台とバース（高低差は約10cm）の隙間をコンパネで橋渡しをし、さらにコンパネとバースの上に鉄板を置き、トラック荷台から積荷（製菓専用ラックにまとめた飲料類）を押して降ろそうとした。その際、製菓専用ラックの前輪が鉄板に引っ掛かり、前方に大きく傾き倒れ、その衝撃で製菓専用ラックを掴んでいた右手第二指を怪	45	40301	5	10~ 29

			我した。				
2017	7	11～ 12	冷凍庫にて、カット台に冷凍食品を載せ、カット台を動かして移動しようとした際、左足にカット台のコマが乗ってしまった（左足中指骨折）。	40	80209	7	50～ 99
2017	7	22～ 23	定温仕分室において、コールドロールボックスを移動する作業をしていたとき、進行方向を修正しようとして右足を捻ったところ、コールドロールボックスに当たって負傷した。	23	40301	3	500～ 999
2017	7	19～ 20	会場施工工事で、会場に備え付けの台車を、施工の妨げにならないよう、会場に隣接する収納庫へ収納するため、牽引しながら運んでいた。その際、勢い余った台車が、牽引していた被災者の左足に乗り上げる形で接触した。	26	30309	6	100～ 299
2017	7	18～ 19	倉庫内において、発送貨物の仕分、ロールBOXへの積込み作業中に、車両へ搭載するためにロールBOXを移動していた際、ロールBOXの左側を押したときに力を入れ過ぎ、ロールBOXが遠心力により左側に移動した。ロールBOXを止めようと前方に回り込んだとき、ロールBOXのキャスター部と左足首が接触した。	22	50101	3	50～ 99
2017	7	8～9	タクシー乗務中、自転車と接触事故を起こし、相手の自転車を会社の自家用車に積み込もうとしたときに、自転車のペダルが右足に当たり負傷した。	65	40201	3	100～ 299
2017	7	17～ 18	工場にて、カート返却口から洗浄室に移動させようとした際、カートを真っ直ぐに引っぱらなかったためカートが転倒し、カート上部と地面の間に足を挟んでしまい、右足親指先端部を剥離骨折した。	64	80209	7	100～ 299
2017	7	6～7	店内で作業中、小型カート（背が低い）を足で操作しようとしたため、足をとられて転倒し、右足太ももの裏を痛めた。	53	80209	2	50～ 99
			トラック荷台冷凍庫に入り、マイナス25℃状態のため荷台の床が凍っており、床が滑る状態での荷卸し中、荷台前方より後方にパ				

2017	7	10～ 11	レットに積み上げた荷物をジョルダーを使って引っ張り運んでいたとき、凍った床で足を滑らせ後ろ向きに転倒した。その際、ジョルダーの引っ張り棒が跳ね返り、右側肋骨に当たり、右側肋骨を骨折した。	51	40301	6	50～ 99
2017	7	10～ 11	客室にて清掃を行い、清掃終了後にカートを押して客室から退出しようとしたところ、滑って転倒し、右膝蓋骨骨折と右大腿四頭筋群損傷の怪我を負った。	42	140101	2	50～ 99
2017	7	7～8	構内でクール仕分け準備のため、クールBOXを仕分け場所へ移動する際、クールBOXの両サイドの取っ手を持ち引っ張って移動中に、キャスターが左足に乗ったため、左足小指を負傷した。	68	40301	7	50～ 99
2017	7	8～9	スーパーに納品のため、トラックからパワーゲートを使用してカゴ台車を降ろしているとき、ストッパーが上がっていない場所に台車を移動させたため、誤って台車が転倒しかけ、支えようとしたがそのまま転倒し、台車の下敷きになり骨折負傷した。	37	40301	2	10～ 29
2017	7	18～ 19	店舗の屋外売場で、培養土パレットをハンドフォークを用いて引っ張っていた際、誤って左足親指付近をハンドフォークのローラー部分で轢き、負傷した。	19	80209	7	50～ 99
2017	7	16～ 17	花の配達に訪れた際、バケツのまま一輪車で運んでいたとき、舗装のないでこぼこの箇所でバランスを崩し、横に倒れそうになったときに、防ごうとして思いきり体を捻り、左脇腹を負傷した。	28	80409	19	10～ 29
2017	7	8～9	金型工場内において、金型を台車にのせて移動中、台車を手前に引きながら緩やかなスロープを下っていたとき、スロープの終わりに床のつなぎ目があり、亀裂や凹みがあったため車輪がはまった。はまった車輪を外そうとし、持ち手を引っ張った際、台車の前面が浮き上がり、バランスを崩して転倒した。その際に金型が落下し、右足の甲より先を負傷した。	64	11402	2	100～ 299
		21～	デリカセンター盛付成形室で、空のシャリボックスを積んだ六輪カート2台を引いて移動していたとき、商品の入ったコンテナ				100～

2017	7	22	(高さ50cm程)に左足がぶつかり、体を捻って倒れ、右の臀部を床に打ちつけた。	52	10109	2	299
2017	7	16~ 17	作業終了後、現場詰所から自転車で事務所に戻る途中、自転車のチェーンが外れ、外れたチェーンが自転車のタイヤに食い込んだためロック状態となり、つんのめる形で右顔面部から転倒した。	20	80401	17	10~ 29
2017	7	8~9	出勤時、従業員用自転車置場で自転車を降りようとして、足が引っかかり転んで、左足首を骨折した。	39	80201	2	10~ 29
2017	7	9~ 10	13F客室備品庫にて、アメニティの補充を行うため、アメニティを廊下に置いていた台車へ持って行くとき、足元の箱に躓いてしまい、前のめりに倒れた。その際に、持っていたアメニティで胸を強打した。	41	150101	2	500~ 999
2017	7	23~ 24	工場の粉置場の清掃を行っていたとき、粉袋を台車に乗せたまま(通常は台車に粉を乗せない状態で行う)清掃を行おうと、台車の天板を持って動かした際、天板と下部のキャスターの間に指が挟まり負傷した。	38	10104	7	300~ 499
2017	7	11~ 12	交差点を自転車で走行中、停止すると思っていた車が左側から走行して来てぶつかり、転倒して怪我をし、救急車で搬送された。	43	90103	17	50~ 99
2017	7	15~ 16	敷地内製品倉庫の左側シャッターの前で、製品をトラックに積み込む作業をしていた。後ずさりしたとき、後方にあったハンドリフトの金属部分に足をとられ、後ろ向きに倒れて地面に左手をついて手首を負傷した。	52	11402	2	50~ 99
2017	7	11~ 12	ゴミを運搬する為、サービスカウンター内の台車を取りに行った際、畳んである台車に左足を掛け、持ち手を引き上げようとしたときに、台車が動いてバランスを崩し、右側へ転倒し、右手と右腰を床につき打撲した。	68	150101	2	300~ 499
		20~	構内において、保冷剤を収納しているラックを動かすときに、壁との間に左手中指の指先を挟んでしまい、裂傷を負った。病院				300~

2017	7	21	に搬送して診察を受けた結果、左手中指第一関節の開放骨折と診断された。	31	40301	7	499
2017	7	18～ 19	クール室内にて、クールBOXを移動するため引っぱろうとしたとき、勢い余って自分の横にあった別のクールBOXとの間に手を挟まれ、打撲する作業事故が発生した。	21	40301	7	500～ 999
2017	7	15～ 16	巡回清掃中、小学5～6年生くらいの男の子がカートを押して走ってきたので、避けたつもりが避けきれず、カートが左足の小指に接触した。そのまま勤務したが、痛みが出てきたため受診したところ、ヒビが入っており、全治3週間との診断を受けた。固定されているので歩くのに支障はないと思い、翌日以後も勤務を続けた。その後、痛みが強く、再度受診したところ、骨折していると診断された。	69	150101	6	50～ 99
2017	7	8～9	店内からバックヤード（倉庫）へ行く通路で、商品をのせたカゴ台車を店内からバックヤードへ移動しているとき、1m弱の緩い傾斜で、カゴ台車にスピードがついて止めきれず、壁とカゴ台車の間に体が挟まれて、左手首に台車がぶつかった。	47	80209	6	10～ 29
2017	7	16～ 17	バックルームのデイリー冷蔵庫前で、カートラックに2Lの飲料ケース20個を載せて、カートラックを手前に引いたとき、足にカートラック（高さ240kg）が乗り上げ、左足人差し指を骨折した。	49	80201	7	300～ 499
2017	7	9～ 10	病室で患者をベッドに移乗後、車椅子を後方に下げているとき、車椅子の右側タイヤ周囲の金具に足を挟み、車椅子と共に右側へ横転した。	58	130101	2	50～ 99
2017	7	15～ 16	荷物の積み込み作業中、ボックス中間棚へ荷物を載せようと持ち上げたとき、荷物の中身が動き、荷重変化が起きたことで右手首を捻り負傷した。	50	40301	19	300～ 499
		15～	夕刊配達完了後、客宅を出て歩道内に停車した自転車に戻ると				10～

2017	7	16	き、走行して来た男子学生2人組のうちの1台に、客宅と停車した自転車の隙間にてはねられた。	60	80205	17	29
2017	7	21～ 22	コイン洗浄機で、洗浄したコインが入るキャスター付きコインタンク（160cm×70cm×高さ1m位、70～80kg）を引っ張ったとき、少し腰に痛みがあったがそのまま仕事を続けた。その後、数台のスロット台のコインが回収されたタンク（床より20cm位の高さにある箱、約30kg）を屈んで引っ張り出したときに、立てなくなり、動くこともできなくなった。	30	140309	19	50～ 99
2017	7	7～8	店の搬入口から、入荷した商品が載った青果カゴ車を青果売場まで引いて運搬する際、カゴ車をうまく操作できずに通路側に接触した。このとき、カゴ車の両縁を持っていたため、左手を壁とカゴ車の間に挟んでしまい、左手甲を負傷（左手背挫創）した。	63	80209	3	100～ 299
2017	7	9～ 10	加工場において、パレットに商品をおろす作業をしていたとき、パレットの横に台車（キャスター付き）があり、台車があることを知らず台車に乗ってしまい、バランスを崩して転倒した。その後、左手が腫れていたことから病院へ行き、左手にひびが入っていると診断された。	63	10109	1	10～ 29
2017	7	20～ 21	被災者が蓄冷式コールドボックスを移動している最中に、別の作業員が横からコールドボックスを押してきたため、右手首をぶつけ、骨折した。	63	40301	6	100～ 299
2017	9	17～ 18	お客様宅に500ℓ冷蔵庫を設置の為、車の荷台から冷蔵庫をおろす際に、下にあった板台車の上に降りてしまい転倒。冷蔵庫が倒れてきたので冷蔵庫の下に入り両手で受けとめたため、手が冷蔵庫の下敷きになり骨折。	46	80209	2	10～ 29
2017	9	16～ 17	配送先でガスボンベ7kgを荷降しする際、左足親指に落としたため骨折した。	48	40301	4	30～ 49
2017	9	10～ 11	廊下にて、食器の入ったコンテナを運搬中、バランスを崩しコンテナと壁の間に小指をはさみ受傷した。	43	10109	7	500～ 999

2017	9	9～ 10	凍結庫から台車を出す時、壁と台車の間は狭い為工夫しながら持っていたが、右手親指を挟んだ。	35	10102	7	50～ 99
2017	9	13～ 14	折りたたみであるカゴ台車2台を運んでいる時に、カゴ台車がバランスを崩し転倒。その際に左足が下敷きになってしまった。	46	50101	6	30～ 49
2017	9	11～ 12	昼食時、食堂で部屋の食事介助が必要な患者様の食事を準備している時、3段キャスターへお膳を乗せて配薬する際に、キャスターの正面に立ち、右側のお膳に配薬時、2段目の為1歩右足を出して、中腰になった。その時、左腰の筋肉がずれた感覚と激痛が走った。腰への負担が掛かった為と思われる。	56	130101	19	300～ 499
2017	9	8～9	朝の配膳の後に、配膳車を移動させていたところ、歩くスピードより配膳車のスピードが速くなってしまい、止めようとしたが間に合わず車輪に足がぶつかってしまい、負傷した。	63	80209	7	10～ 29
2017	9	14～ 15	T-3ライン盛付室において、具材具出し業務に従事していた。具材を加工している調理室から盛り付け室に具材を運搬している際に、具材のラックがバランスを崩し、このラックが転倒した際に床とラックの間に左足つま先部分が挟まり、左足を受傷した。	46	10109	5	100～ 299
2017	9	18～ 19	カゴ回収をしている際、誤って回収カートに足を乗せてしまい、そのまま転倒して足首付近を挫いてしまった。その時、カートが走ってしまった為、踏ん張りがきかず事故になった。	52	80209	2	100～ 299
2017	9	20～ 21	被災者は納品先敷地内において、トラックの荷台よりゲートを使用して荷降ろしをしていた時、指定駐車場所が傾斜になっていた為、ゲート下降中にカゴ台車のストッパーが外れ台車が動いてしまい、カゴ台車が横倒しになり左足指が挟まれ負傷した。	55	40309	5	10～ 29
2017	9	14～ 15	避難訓練のため、2Fエレベーター前でエレベーターに乗る順番待ちをしている時に、後ろから介護士が押している車イスに左足首を強打される。	46	130201	6	10～ 29
			センターのホームでロールボックスパレットを移動中、別の作業				30～

2017	9	8～9	をしていた作業員に気付かず、腰の部分にロールボックスパレットを当ててしまう。	26	50101	6	49
2017	9	10～11	派遣先の工場内のクレープ製造ライン上で、トレーに足を引っ掛けて転倒し受傷した。	48	170101	2	30～49
2017	9	8～9	幅約150センチの通路の右側に、幅約40cmの長台車を置いて品出し作業をしていた。長台車に積まれた段ボールを別の通路に移動させるため、自身が長台車の左側に移動する際、右足が長台車に引っかかり転倒した。両手がふさがっていたため膝から転倒し両膝を床に強打した、特に右膝が痛かったが作業を続けた。しかし、しばらくして、歩行が困難なくらい痛みが強くなったため、早退して受診した。	47	80209	2	100～299
2017	9	15～16	仕分け作業中、近くにいた社員に話をする為に移動する際、そばにあった商品を載せていたパレットの下にあるキャリーが少し出ている為に左足をひっかけて転倒し、ヒザを強打した。	54	80109	2	500～999
2017	9	5～6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べる為に、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程かかるため、ホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し、左へ転倒、骨折と診断された。	55	120109	2	1000～9999
2017	9	5～6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べるために、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程度かかるためホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し左へ転倒、そのまま病院へ行き骨折と診断された。	55	170101	2	300～499
2017	9	16～17	構内にて整理をしていた際、折りたたまれたBOXを移動したが構内と敷地の窪みにタイヤが引っかかりBOXが倒れた。避けようとしたが避けきれず、左足甲が倒れたBOX上部に当たり左足親指を骨折した。	62	40301	5	10～29

2017	9	14～ 15	製品の集塵作業を終えて別の持ち場に行こうと振り返りかけたところ、体がよろけて後ろにあった圧粉体台車の淵に左前腕が接触、裂傷し流血した。	43	11209	3	300～ 499
2017	9	11～ 12	当該事業所において、加熱した煮物を乗せたワゴン車を調理台近くに運んでとめた際に、煮物の入ったホテルパンが上段から落下し、右足首にかかってしまい火傷をしたものである。	42	80209	11	30～ 49
2017	9	20～ 21	POS35LをLOLからコンテナドーリーの移送後、ドーリーを回転させた。その際ドーリーのフチ部分とコンテナの隙間に手指が入り込む状態であった為、コンテナベース部分が遠心力でフチ部分にずれた時に、右手人差し指が挟まり負傷した。	20	50101	7	500～ 999
2017	9	16～ 17	スリムカートを押す車の荷台に積み込もうとしていた時、ゲートが坂になっていたため助走をつけカートを押したところ、左足に負担がかかり負傷したものである。	54	40301	19	30～ 49
2017	9	10～ 11	東9Hセカンド地点でプレー中に、お客様のボールをカート道路付近で探していたとき、ボールは見つかったが、無人カートが動いていたことに気付かず・カートバンパーから、左足脛に衝突、その衝撃で背中や頭などをカートにぶつけた。	57	140301	6	50～ 99
2017	9	9～ 10	木箱を平の台車に載せ運搬中方向転換させようと回し始めた所、バランスを崩した木箱が台車から転がり落ち、その際木箱の下に手を挟まれる形となり、ケガをしました。1人で方向転換を行おうとした事で、バランスが崩れたものである。	53	11301	4	100～ 299
2017	9	16～ 17	路線貨物ターミナルで、キャスター付の貨物のストッパーをはずし、ホームの端に移動し、フォークリフトで貨物をトラックの荷台へ移しフォークリフトをどかし、荷台の積み付け場所に移動させようと近づいたところ、荷台が貨物の重みで傾斜がつき、貨物が動き出し止めようとしたが、間に合わず落下し、右足を挟んでしまった。	27	80209	7	100～ 299

2017	9	16～ 17	商品管理入口付近において作業中、カゴ車で商品のビールケースを運搬中、傾斜のある場所を通過するため勢いをつけたところ、誤って自身の左足指を巻き込んでしまい、左足薬指に痛みが走った。	63	40301	4	10～ 29
2017	9	0～1	商品を検査する際に、台車を足もとに準備し、別の仕事を終え、戻ろうとした際に準備していた台車を踏んでしまい転倒、右足膝を打ち皿を骨折した。	57	10109	2	300～ 499
2017	9	13～ 14	清掃作業中、ゴミカートの中にあるゴミを取ろうとして手を伸ばしたところ、お腹にカートのふちがあたり、体の左側を打った。	68	150101	3	500～ 999
2017	9	10～ 11	納品された台車を店外の台車置場から店内に搬入しようと、台車の後方に2名、前方に1名にて運搬をした、坂になったところで、台車を走らせて、凹凸の路面にさしかかったところで台車が突っかかり、バランスを崩して転倒し前方の1名が台車の下敷きとなり、肩・腰などを強打し負傷する。	68	80209	7	10～ 29
2017	9	9～ 10	作業場で、月曜以降の配達荷物を、カゴに入れてホーム下に格納する為、カゴ車をホーム際まで移動させたところ、止まれずにホーム下に転倒した。	41	50101	1	30～ 49
2017	9	0～1	事務所の入口壁面とシャッターの間に保管してある飲料の棚卸しをした際、在庫確認を終えクロスを掛けようとしたが、手が届かなく台車に乗ったため、台車が動き出し、バランスを崩して転倒して、負傷したものである。	65	80209	2	1～9
2017	9	15～ 16	5階給湯室に於いて、事務所ゴミの段ボールをゴミカート車で指定場所に運搬し、ゴミカート車を元の場所（給湯室）に戻した後、ゴミカート車の車輪に足をひっかけ転倒した。	45	150101	2	1～9
2017	9	13～ 14	職場の駐輪場から自転車で帰宅しようとして敷地境界にあるポールとポールの間を通ろうとした際、右によりすぎて右側のポールに自転車が当たってしまい右側を下に転倒し、右手を地面についた時に、右手首を痛めた。	69	130201	17	100～ 299

2017	9	11～ 12	介護を行った利用者宅から次の利用者宅へ向かうため、電動アシスト自転車（26インチ、全長1,880mm、全幅585mm、ハンドルの高さ770～895mm、重量25.5kg、バッテリー容量8.9Ah）に乗り、歩道の車道側を走行中に横断歩道を渡ろうとし、赤信号だったためブレーキをかけ止まろうとした際、バランスを崩し自転車ごと転倒、左膝と左手の手の平を負傷した。	73	130201	17	10～ 29
2017	9	2～3	雑貨入りのケースが積み付けてあるパレットをA、B2名にてハンドリフトを使用しAが操作ハンドルを持ち、Bがハンドルレバー下部付近を持って押していたところ、Bが誤ってシリンダーとポンプの間に右手小指を挟んでしまった。	27	40301	7	50～ 99
2017	9	15～ 16	上記日時、業務終了後、工場から道路を挟んで斜向かいの会社所有の駐輪場に向かう際、道路を渡って歩道に入るときに縁石に躓いて転倒し、負傷したものである。	44	40301	7	1～9
2017	9	12～ 13	地下1階バイエルン調理場内の通路で、納品された荷物を移動しようとして荷物が載った台車にさらに荷物を載せて動かそうと台車の持ち手を押そうとした時、荷台のバランスが悪く台車が傾きそうになり、右足の足首あたりに車輪がのってしまい打撲した。	19	140101	7	100～ 299
2017	9	13～ 14	配送中に商品を載せた台車を押している際、荒れた路面でカーブを曲がる時に台車が不安定になり、踏ん張ってコントロールしようとした際、左膝を負傷した。	41	80209	19	50～ 99
2017	9	11～ 12	休憩後に作業場へ戻る途中、曲がり角にあったカーゴに気付かず、カーゴ上部角に眉間を打ちつけ負傷したものである。	27	50101	3	30～ 49
2017	9	15～ 16	届出用紙の取り付けの為、自転車にて走行中に人が飛び出し、避けようとして自転車が転倒した。	67	90103	2	50～ 99
2017	9	12～ 13	業務終了後、帰宅時、施設内の駐輪場にて自転車を出そうとしたとき、隣の自転車のスタンドに左足を引っかけてしまい裂傷した。	20	130201	8	100～ 299

2017	9	4~5	営業所で、平台車にて野菜の仕分け作業中、押している平台車の下に左足が入り、バランスを崩し転倒、手をついた際に左手の薬指をひねり骨折した。	49	50101	2	100~ 299
2017	9	6~7	地下駐車場にて、荷物の積み降ろし作業の為にトラックの荷台からカゴ台車を降ろそうとした際、バランスが崩れカゴ台車が倒れ右足が台車の下敷きになってしまい負傷した。	55	40301	5	10~ 29
2017	9	17~ 18	調理した夕食を載せた配膳車を後ろ手で引っ張りながら移動中、廊下のカーブで勢いのついた配膳車が左足のアキレス腱付近に強くぶつかった。とっさに踏ん張ったら、左足指の方向に向けて強い痛みが走った、どうにか大丈夫かと思っただが、症状悪化のため、翌日、病院を受診したところ、左足のくるぶしと指の間あたりの骨が骨折していると言われた。	65	80209	3	10~ 29
2017	9	9~ 10	品出しの作業中、バックヤードにあるカゴ車（高さ180cm×横85cm×奥行65cm）を移動しようとカゴ車を引いた時、ロックがかかっていた為、カゴ車が倒れてきて右前腕を強打した。	30	80209	6	10~ 29
2017	9	7~8	納品先店舗へ納品時にカゴ台車を押した際、足に力を含め踏ん張った時に、右足ふくらはぎに痛みが走った。	53	40301	19	50~ 99
2017	9	16~ 17	バックルームでカット台車に洗剤を積む作業中、台車の車輪部分に左足をぶつけ小指を骨折した。	31	80201	3	300~ 499
2017	9	6~7	トラックの配送中、卸し先でトラックの荷台の中で荷卸し作業中、左足を軸として体を捻ったところ膝を負傷した。荷物は台車で、タイヤが付いている。	56	40301	19	10~ 29
2017	9	16~ 17	工場C棟通路で、台車に積んでいた空箱を降ろし、台車を所定の置場に移動する時、台車が重く（11kg）、手で持ち運ぶ事が辛くなり、床に置き右足で押した。その際、台車が勢いよく前に進み、バランスを崩し転倒、右足が踏ん張れずに伸びてしまった。	63	11301	2	100~ 299

2017	9	16～ 17	配送センター内にて、荷受け口からトラックの荷台にカゴ台車を積み込むため、荷受け口とトラックの荷台の間に渡したコンパネを用いて、かご台車をトラックの荷台に載せる際、荷の進行方向を荷主の配送センター職員が、かご台車を引きその反対側で被災者が押していたところ、かご台車が倒れて、被災者の右足の膝から下が挟まれたものである。	49	40303	7	30～ 49
2017	9	12～ 13	厚揚げを包装中、左足が台車に接触して転倒し、頭部を机にぶつけ、また肋骨に商品を入れたカゴがぶつかった。	68	10109	2	30～ 49
2017	9	2～3	客先にて荷の積み込み時、トラック荷台にカゴ車を積む際、カゴ車の重みで荷台に渡した板が割れ、生じた段差にカゴ車の車輪が引っかかって倒れ、その下敷きになった。	28	40301	7	50～ 99
2017	9	15～ 16	出荷場所で出荷準備の立ち作業中に、台車に通函箱を乗せて移動中の他の作業者が背後からあたった。	37	11403	6	30～ 49
2017	9	1～2	派遣先である、製品の内視鏡検査作業に従事中、手直しする製品を一時的に置いておく台車が満杯になったので、検査場から選別置場まで、両手で台車を引きながらバックで移動していた為、コンクリート製の床の劣化して剥がれた箇所で車輪がはまって動けなくなった為、抜け出そうと勢いよく台車を引いたところ、バランスを崩して正座状態になった被災者に向かって台車が倒れてきた。被災者は、右に避けたが避けきれず、台車が左臀部に直撃して受傷したものである。	36	170101	6	100～ 299
2017	9	10～ 11	バックルームで、飲料を載せたカート（240kg）を引いていた際、周りの人の動向を気にして横を向いたところ車輪が右足甲に乗り上げた。	66	80201	7	300～ 499
2017	9	15～ 16	ミキサーボール洗浄の為、ミキサーボールを台車に載せ、右手で台車を押しながら左手でミキサーボールを抑えていた。台車の車輪が床の穴にはまって転倒しそうになり、横にあった他の台車に体を支えようとした際、転倒した。その時、左手親指がミキ	61	170101	2	—

			サーボールを台車の間に挟まり、受傷（骨折）した。				
2017	9	3～4	110ccバイクにて朝刊の配達途中、道路を走行中、十字路交差点に進入した際、右側から走行してきた自転車（他新聞社の配達員）が無灯だったこともあり発見が遅れ、交差点内で接触（バイク後輪に相手が接触）し転倒した。その際に地面で左肩を強打ち、鎖骨を骨折したものである。	64	80205	17	10～ 29
2017	9	13～ 14	冷蔵倉庫内で、カゴ車を移動させていたところカゴ車の端に踵が挟まった状態でカゴ車を動かしてしまい、右足首と右ふくらはぎがカゴ車と床の間に挟まった。	33	170101	7	500～ 999
2017	9	12～ 13	勤務地と自宅が近い為、昼食を食べに家に帰り、再度会社に戻る途中、自転車に乗って後方を確認した時にバランスをくずして転倒して左手、右膝を負傷した。	68	130102	17	100～ 299
2017	9	8～9	配送センター内で空のカゴ台車を移動させる際に操作を誤り、右足が倒れたカゴ台車とコンクリートの床に挟まれ膝を打撲した。	66	80109	5	10～ 29
2017	9	15～ 16	食品売場で平台を移動させようとした際、重みで平台（縦75cm×横160cm×高さ66cm、重さ396kg）が壊れ、ペットボトルごと倒れてきて当たり、左足首を骨折した。	22	80209	6	500～ 999
2017	9	11～ 12	当社工場内にて、タンクの進行を避けようとしたところ、足下にあったタル用台車にけつまずき、バランスを崩し転倒、右膝の打撲と右足首をひねるが、当日は大丈夫だと思い帰宅したが、翌日痛みが引かず病院で治療を受ける。	33	10102	2	50～ 99
2017	9	12～ 13	派遣社員がホルモン包装室にて、洗浄したホルモンを入れる為の空箱を台車に移動させる際に、誤って足下にある台車に左足を乗せてしまい転倒、肋骨に骨折を負った。	58	10109	2	300～ 499
2017	9	12～ 13	派遣社員が、製造部ホルモン工程にて、洗浄したホルモンを入れる為の空箱を台車から台車に移動させる際、誤って足下にある台車に左足を乗せてしまい転倒、肋骨に骨折を負った。	58	170101	2	300～ 499

2017	9	13~ 14	積込先にてタイヤを積込作業中、踏み台から降りる時に足元にあったハンドリフトの上に乗ってしまい、足を踏み外し右足首を骨折した。	45	40301	3	50~ 99
2017	9	18~ 19	当社通路入口付近において、台車を左手で（右手には少しのダンボールを持っていた）押していたときつまずき、そのはずみで台車が動いたため、転倒して負傷した。	69	80209	2	30~ 49
2017	9	1~2	構内作業場で荷物が載った台車を移動中に、前方に荷物が載った台車があり、その台車を避けようとする際、上手く台車の軌道修正が出来ず前方の台車（トッテ部）に接触し、左手小指を負傷した。	56	40301	3	50~ 99
2017	9	10~ 11	室内作業場の狭いスペースでの洗浄工程の作業中、棚下段の洗浄カゴを取りに行った際、棚の手前に台車が置かれており、カゴが取りにくい状態となっていたため、腰に負担の掛かる無理な姿勢になり、腰をひねって負傷した。	47	11203	19	50~ 99
2017	9	15~ 16	デイサービスの送りの時、送迎車が円滑にいく際、送迎車から家へ誘導が必要なお客様の為に、自転車でお客様宅へ向かう途中、転倒し骨折、自転車のチェーンが外れた事が原因である。	66	130201	2	10~ 29
2017	9	1~2	構内作業場で荷物が載った台車を移動中に、前方に荷物が載った台車があり、その台車を避けようとする際、上手く台車の軌道修正が出来ず前方の台車（トッテ部）に接触し、左手小指を負傷した。	56	170101	7	30~ 49
2017	9	17~ 18	1階構内で作業中、荷入ロールボックスを引っ張っている際、別の社員にロールボックスを受け渡す時に、別の荷入りロールボックスがある事に気付かず、左手首部分を挟んでしまった。後日、左橈骨遠位端打撲と診断された。	45	40301	7	500~ 999
2017	9	17~ 18	トラックからホームにカーゴ台車を降ろす際に、脱輪し倒れそうになった為、咄嗟に避け踏んばった時に負傷したものである。	51	40301	5	300~ 499

2017	9	11～ 12	訪問先マンションの駐輪場に自転車にて進入しようとしていた、前の道に駐車車両があったこともあり、やや狭いところ（やや道幅に下がった傾斜あり、雨上がりで濡れていた。）を斜めに入ったが、自転車が右側に滑ってしまい、左側に転倒した。	67	130102	2	10～ 29
2017	9	10～ 11	次の訪問先へ移動のため、自転車で道路をゆるやかな下り坂を下って走行中、前方から上がってきた自転車の女性が少しふらついたので衝突を避けようと左へハンドルを切った際、雨が降り地面が濡れていた事もありタイヤがスリップし自転車が左へ傾き、はずみで左へ体が転がり自転車から転落した。	38	130102	17	100～ 299
2017	9	8～9	会社敷地内の駐車場において、自転車を駐車する際に、バランスを崩し倒れた。	53	10701	2	30～ 49
2017	9	1～2	商品が積まれたパレットをハンドリフトで移動させる際、ハンドリフトがスロープの継ぎ目に引っ掛かり商品が荷崩れを起こした為、右手で抑えようとしたところ、荷崩れした商品が右手小指に当たり被災したもの。	36	50101	4	100～ 299
2017	9	17～ 18	病院内厨房において、病棟から戻ってきたデリカート（パワーアシスト付適温配膳車）を所定の位置に戻す作業を行っていた。デリカートを手前に引こうとした際に、思った以上に勢いがあった、そのためデリカートと左横に設置してある食器乾燥機の間で身体の左半身を挟んで負傷した。	58	130101	7	300～ 499
2017	9	15～ 16	リネンをカートに乗せ、所定場所に移動の際、出入口ドアを開けカートを運んだが少し勾配があり、カートが動きドアが閉まり足を挟んだ。	62	170209	6	—
2017	9	10～ 11	店舗倉庫にて、品出し作業で積んであったミニカート（70*40*14cm重4kg）を使用しようとした際、積んであったミニカートが不安定だった為、上から右足に落下した。	56	80209	5	10～ 29
			トラックの荷台からカゴ車をおろそうとしたとき、ストッパーが				

2017	9	4～5	弱かったため、自身の方へ倒れかかってきたので、よけたところ、背中から落ちた。	63	40301	1	30～ 49
2017	9	12～ 13	店内のディスプレイから自転車（18kg）を降ろそうと持ち上げた時、右肩に痛みが走り腕を上げる事も出来なくなった。	63	80209	19	1～9
2017	9	11～ 12	食品加工工場内でキャスター付給水ポンプを手で押して移動させていたところ、床面のはがれた窪みにキャスターが引っかかった、抜け出そうと手で押したり引いたりしていたところキャスターのナットに緩みがあったため、キャスターのボルトが1本架台から抜け落ち、架台が傾き右足の指の付け根付近を直撃した。この時、ポンプが重量物であったため、挫創骨折した。	39	10101	6	50～ 99
2017	9	9～ 10	工場作業場内で作業中に歩いていた時に、左足が台車に躓き、バランスを崩して転倒し、右足太ももつけ根を打ち付けた。	58	10101	2	30～ 49
2017	9	1～2	1Fベース構内で持ち場から荷積み場までロールボックスを引っ張って行き、目的場所に到着する手前で、他方から来たロールボックスと腕が接触した。	66	40301	6	500～ 999
2017	9	15～ 16	店舗にて、植物の品出し作業後の銀台車（1286*1046*2100mm、重量50kg以上）を格納しようと少し上り坂になっている通路を銀台車を引っ張って移動中、左膝がカクツとなり同時に痛みが走る、当日は痛みも我慢出来る程度だった為、勤務を続ける。翌日も勤務を終業し、自宅で就寝しようとしたところ左膝に激痛が走った。	52	80209	19	30～ 49
2017	9	15～ 16	2Fクール作業場にて、クールBOXを1Fへ下ろす作業の為、エレベーターに積み込みを行っていたところ、次に積み込む空のクールBOXが転がって来て、左足首に当たりボックスの隙間に挟まれた、当初は仕事を中断する程でもなかった為、作業終了まで行い帰宅したが、腫れがあり病院へ行ったところ、骨折であると診断を受けた。	52	40301	6	100～ 299

2017	9	7~8	エレベーターに配膳車を乗せるために配膳車を移動させる際、職員を避けながら配膳車をエレベーター前に移動させたため、いつもと配膳車の角度が違い配膳車に足を巻き込んだ。	49	130101	7	1000 ~ 9999
2017	9	15~ 16	局内で折りたたんだ鉄パレット2台を搬送中、置いてあった別パレットにぶつかり、搬送していたパレットが倒れそうになったため支えようとしたが支えきれず、パレットの下敷きになった。	52	110101	5	10~ 29
2017	9	18~ 19	1階売場にて、稼働中のレジの未精算用のレジカゴが170cm位までたまった状態だったので、レジカゴ置き場まで移動させようとカゴ台車を押していた時、突然台車のコマが動かなくなり、その反動でバランスを崩してカゴが倒れそうになった、とっさに両手でカゴを支えたところ、腰に痛みが走り、結局支えきれず上からカゴが崩れ落ち、それを避けようとして転倒し足を強打した。	50	80209	5	50~ 99
2017	9	15~ 16	1F荷捌き場から6F作業場所へ既設EVを使用しプラスターボードを運搬する作業をしていた。被災者は6Fに上がってきた台車に乗せられたプラスターボードをEVから引き出し、材料置き場まで運搬する作業を3人の共同作業で行っていた、台車に乗せられたプラスターボードは前方で舵取り（被災者）、後方で他の者が押す作業となっていた、被災者は方向調整する為に後方作業員に声をかけたが止まり切らずに台車のタイヤに左足をふまれ負傷した。	28	30201	6	1~9
2017	9	8~9	充填に使用する一斗缶（油）を台車に載せ、充填タンクまで運搬しようと台車を方向転換した際、一斗缶が台車から滑り落ちそうになった為、とっさに右手で支えようと缶の開け口（フタ）のギザギザになっている部分を持ってしまい、右手（親指を除く4本指）を裂傷した。	46	10109	8	30~ 49
2017	9	8~9	充填に使用する一斗缶（油）を台車に載せ、充填タンクまで運搬しようと台車を方向転換した際、一斗缶が台車から滑り落ちそうになった為、とっさに右手で支えようと缶の開け口（フタ）のギ	46	170101	8	1~9

			ザギザになっている部分を持ってしまい、右手（親指を除く4本指）を裂傷した。				
2017	9	3～4	ドライバーが積み込みの為両手で2台のカゴ台車を移動させていた、片方は手で押し、もう片方は手で引っ張りながら移動させていた、近くで作業していた作業者に、ドライバーが押していたカゴ台車が腰に当たり被災した。	55	40301	6	50～ 99
2017	9	9～ 10	営業所メンテ棟洗浄室横において、テナー（カゴ台車 108×80×170cm）の棚板を取り外そうとして力を入れて引っ張った際に、体重がかかりすぎ後方に転倒し、左肘と腰をコンクリートの床に強打し負傷したものである。	64	80409	2	10～ 29
2017	9	9～ 10	菌床センター内で、キャスター付きの鉄製棚（180cm×40cm）を押しながら移動させている際に、すべった拍子に棚といっしょによろけて壁と棚の間に指がはさまり負傷する。	65	60101	7	100～ 299
2017	9	9～ 10	当社ハムソーセージ工場スライス室において、空になった台車を運搬している時に、冷蔵庫の角と台車が激突し、そのはずみで左手小指が冷蔵庫の角と台車の間にはさまれ、左小指開放性粉碎骨折となった。	39	10101	7	50～ 99
2017	9	9～ 10	事業所1階の現場事務所前において、被災者が空のバットをキャスターに乗せて運搬中、脇にあったハンドリフトにつまずいて転倒し、床で右膝を打った。	65	10109	2	50～ 99
2017	9	15～ 16	鮮魚加工場において、加工場を清掃中、誤って台車を踏んで転倒し、右手首を骨折した。	63	80201	2	100～ 299
2017	9	18～ 19	帰社中、歩道を自転車にて走行の脇道から飛び出してきたロードバイクを避けた際、歩道上に植えてある街路樹に衝突した。	45	80209	3	10～ 29
2017	9	7～8	荷物の受け渡し場所から店内に入る為、保冷用の台車を引っばっていたら、段差のところではかかり台車が上から倒れてきて、下敷きになった。	37	80209	6	50～ 99

2017	9	18～ 19	商品を搬入中、トラックの荷台から台車2台をパワーゲートで降ろそうとした際、台車の車輪が荷台とゲートの間に引っ掛かり、台車がゲートから落ちそうになったところを支えようとして台車ごと落下、右膝に台車が落ちてきたため負傷した。	22	40301	4	10～ 29
2017	9	11～ 12	ユニット浴室前で使用済みオムツパットの回収時、オムツパットの入った袋を持ち上げた際、回収カートに袋が当たりカートが動いた、その際右足でカートを制止した為、右足首を捻り捻挫に至った。	65	130201	19	50～ 99
2017	9	1～2	当社営業所常温庫の荷降ろし場にて、カゴ台車を車輻から降ろす作業中、車輻の荷台と荷降ろし場に出来た段差にカゴ台車のキャスターが挟まり、カゴ台車が倒れ、右脚が下敷きとなり、受傷したもの、なお、帽子、作業用手袋、安全靴は着用していた。	52	40301	6	50～ 99
2017	9	8～9	ホームで積み込み作業中、日本酒紙パック1.8?6本入り48ケースを3段に積んだパレット（重さ240kg）をハンドリフトで4tトラック後方より積み込みをしていた、車両とホームの間に鉄板を敷いている為、ハンドリフトを強く引っぱった、その際に荷物の重さで勢いがつき一斉に荷台前方の奥まで進んだ、ハンドリフトの取手を押さえ止めようとしたが止めきれず、荷台の壁と荷物に挟まり左手首を骨折した。トラックとホームの高さを合わせる為に10cm程のりん木で調整していたので、荷台がやや坂になっていた。	46	40301	7	30～ 49
2017	9	9～ 10	日勤業務で安全係を担当中、デイルームにて患者様の安全を見守りながら車椅子を所定の位置に片付けた際、白衣のズボンのすそが車椅子車輪支持棒に引っかかり、バランスを崩し左側に転倒する、自力での起立不可、左大腿部から左殿部にかけての疼痛あり救急外来受診にて、左大腿骨頸部骨折の診断を受ける。	57	130101	2	100～ 299
		11～	取引先より荷物搬入のために、商品をカーゴテナーに積み移動していた。移動途中誤ってキャスターに足を挟めてしまい、安全				30～

2017	10	12	靴に保護されていない部分だったため右足小指の付け根部分を負傷した。	32	50101	7	49
2017	10	8~9	当社施設内2階食堂にて、朝食後の服薬済みの空袋を回収しようと振り向いた際、真後ろにいた利用者様の車イスのフットレストに当該職員の足がぶつかり転倒。右肘から着地し、右肩、右膝も強打した。	53	130201	2	50~ 99
2017	10	4~5	自転車に乗り、新聞配達をしていた。路上にて暴風で折れた木の枝に自転車が接触して転倒し、左手を地面につき、小指を骨折し、右目上部を地面に打ちつけ負傷した。	46	80205	2	50~ 99
2017	10	18~ 19	利用者に夕食提供のためホールにて配膳作業を行っていたが、テーブルと利用者の間をすり抜けようとしたところ、利用者の車椅子の前輪に左足のつま先が引っかかり、身体が回転しながら仰向けで転倒してしまった。右側大腿骨頸部が骨折していた。	65	130201	2	30~ 49
2017	10	7~8	会社敷地内において、倉庫からカート台車をトラックまで引いて来たが、後方から来たカート台車に追いつかれそうになり、慌ててカート台車の正面に立ち、後ろ向きでカー杯台車を引っ張った事が原因で、左足中指が台車の車輪に轢かれ、左足中指を骨折したものの。	34	80109	7	10~ 29
2017	10	15~ 16	患者様搬送のため、ストレッチャーで移動しようとした際、ストレッチャーがベットに引っかかり本人の手が離れた瞬間、ストレッチャーの車輪部分に足が引っかかり転倒、膝から床に着き、右膝を負傷した。	56	130101	2	100~ 299
2017	10	15~ 16	デイサービス利用後、利用者を自宅へ送る際、玄関前のスロープを車イスの後方から押し上げながら登る際、段差があるため車イスを2回持ち上げたところ、左臀部に痛みを覚えた。当日夕方頃から左太ももから足先への痛みも生じ、夜間には痛みが増大した。	41	130201	19	30~ 49

2017	10	17～ 18	翌日の仕込みした材料を容器に入れ、スチコンカート、高さ150cm位幅50cm位、奥行80cm位のスチコンカートに並べ、1人で精肉の冷蔵庫まで運ぶ。作業場の床の段差にカートの車が引っかかり横倒しになってきた為、右手で支えたが、51kg位の重量があった為、腕に痛みが生じた。	37	80209	6	50～ 99
2017	10	7～8	グロサリーバックヤードで飲料のカートラックを外に運び出している作業中、お客様に声をかけられ在庫の確認をしようとして行った時、コンクリートが欠けている所にカートラックのタイヤがはまり動かなくなった。動かなくなったカートラックを引いた時、勢い余って左足の小指を轢いてしまい、その後在庫を確認するために急いでいたらぶつけてしまった。痛みがあり腫れ熱をもっていたが歩けなかったわけではないので当日受診しなかったが、その後も腫れ等がなかなかひかず動けなくなった。	26	80209	7	50～ 99
2017	10	8～9	工場ではフォークリフトのバケットに入れていた製品を本人がまとめて結束していたところ、社長がフォークリフトのバケットを固定せずに移動した際、リフトのツメからバケットが台車に滑り落ち、その台車が動いて台車と機械の間に左足をはさまれ負傷した。	72	10401	3	1～9
2017	10	7～8	水産プロセスセンターの氷温庫内で出庫作業のため、商品を入れているプラスチックコンテナを持ち歩いていたところ、床に積まれていたプラスチックコンテナに気付かず、つまずいてコンクリートの床に転倒し、頭部を打った。	57	80209	2	50～ 99
2017	10	10～ 11	ピッキング作業中にしゃがんで商品を取っていた際に、後方の別の作業員がピッキングカートを前進させてしまい、死角にいた被災作業者に追突する。	31	50101	6	300～ 499
		20～	派遣先、センター内にて商品を仕分けて出荷先別の台車に載せる作業中、冷蔵庫入口のスロープ部分から倉庫内へ台車を運ぶ際、通常であればスロープを上がった後は台車の脇部分を持って移動				50～

2017	10	21	しなければいけなかったが、台車を後から押していた。その為、後ろから押されてきた台車と自分が作業していた台車の間に挟まれてしまった。	48	170101	7	99
2017	10	10～11	スイング式の扉の反対側から勢いよく台車を押してくる人が見えたため、食品トレーを持ったままと扉の手前で待っていたところ、台車ごと扉に突っ込んできた。そのため、扉と食品トレーが接触し、衝撃で左手首から肩にかけて負荷がかかり痛めた。	29	10109	6	100～299
2017	10	9～10	当社店舗の倉庫でオリコン（折りたたみコンテナ）の仕分け業務をしていた。右手の指先でドーリー（小型の物を運ぶ台車、カート）を胸くらいの高さ（約1m）で持った状態で振り向いた時、他のオリコンにドーリーが当たってしまい右足の甲に落としてしまい負傷した。	38	80209	4	30～49
2017	10	10～11	当工場東館2Fフィルムコーティング準備作業において、計量済の移動式溶媒計量タンクを右手で押しながら、左手でハンドリフターを引っ張る形で移動していた。途中、計量タンクの動きが悪くなり立ち止まったところ、惰性で移動してきたハンドリフターの本体下部と床の間に左足を挟まれた。	19	10803	6	100～299
2017	10	7～8	店内和日配コーナーで商品品出しの為、台車から商品を降ろして仕分け中、台車に巻いてあるラップに足が引っ掛かって重い荷物を持ったまま、ラップに左足を取られ、つまずきながら左足を捻ってしまい左足の小指を骨折してしまった。	61	80209	19	50～99
2017	10	14～15	後片づけのあと、7階のリネン庫にカートを入れる際にカートで右足親指を引いてしまった。内出血して青くなっていたがそのまま放置した。勤務後履いていた靴下が血だらけになり、爪が半分浮いた状態になった。	42	150101	7	30～49
2017	10	16～	自作1階倉庫内において、商品補充の作業中に床に置いてあった、平台車に取りつけてあったビニール紐を踏んだ事により転倒	35	50101	2	1000～

		17	し、右頬、右手、右膝を床に打ちつけ、右膝骨挫傷の怪我を しました。				9999
2017	10	11～ 12	事業所オリコン置き場にて複数の作業員でオリコンを作る際 (キャリアの上にオリコンを乗せる作業)に、足元近くに置かれ ていたキャリアに気付かずキャリアの上に乗ってしまい転倒。 手と膝を打ってしまった。	59	50101	2	300～ 499
2017	10	13～ 14	機内食を積んだカートを押して運搬していた際に転倒した。	26	10109	2	100～ 299
2017	10	8～9	商品の品出し中にカゴ台車の上の商品を取ろうとした際、商品が カゴ台車に引っ掛かりロックしていなかった為、カゴ台車が動き だし体で受けとめて強打した。	59	80209	6	100～ 299
2017	10	17～ 18	生命保険の営業の仕事を自転車にて行っていた際、お客様宅近く で自転車を降りた時、着地が悪くなり左膝を捻ってしまい被災し た。	54	90103	2	500～ 999
2017	10	18～ 19	大量に購入されている(48,000円相当)を5個口に飲料とか缶 詰、サラダ油、醤油など日用品、食品類がオリコンが締まらない 状態になるほどパンパンに詰められており、とても重たい状態に されていた。積み込みも大変だったが、車両からおろす際に台車 がストッパーなしだったこともあり、あまりの重さに荷物を台車 に下す際に自身がふらつきしりもちをついた格好になった。エレ ベーターで4Fのお宅へオリコン5個を2回往復してお届け完了し た。ここのお宅が最後の配送だったため、なんとかその日は気を 張っていたからか最後まで業務は完了したが、業務終了後冷や汗 が出て、お尻の打った部分の痛みも増していった。	40	40301	2	100～ 299
2017	10	11～ 12	商品がかかっているシングルラック(横1m、高さ150cm、重さ 10kg程度)を移動していたところ、下り坂になっていたためラッ クが傾いてしまい、それを支えようとしたところ、ラックと一緒 に自分も転倒し、その際にラックの金属部分が左膝にあたって、	31	80209	5	10～ 29

			負傷。				
2017	10	14～ 15	調査で自転車移動中、対向車の大型トラックを避けようと左へハンドルを切った際、台風による強風とトラックにあおられ、転倒した際に股間を強打。その結果左大腿骨頭部骨折、左恥骨上枝骨折、膣からの出血、排尿障害となる。	52	130201	2	10～ 29
2017	10	9～ 10	1件目訪問の利用者様宅へ自転車でむかう途中、強風にあおられて帽子を飛ばされそうになり、左手でおさえたとこ、さらに強風にあおられて自転車ごと右側へ転倒、舗装道路に左手を強くつき、右膝を強打。左手掌の痛みと腫れを生じた。	53	130201	2	10～ 29
2017	10	9～ 10	出勤時更衣室からブティックに向かう途中のエレベーター5階で降り、エレベーターホール店頭の境の鉄扉を開けたところ、ドアの向こう側から入ってきた台車に足を踏まれた。	54	80209	7	—
2017	10	17～ 18	自転車で会社にもどる途中車道から歩道に移動する時雨でスリップ転倒。	64	170209	17	1～9
2017	10	13～ 14	派遣先事業所にて、機内食を積んだカートを押して運搬していた際、カートのタイヤがシャッターロック用の溝にはまってしまい、転倒した。	26	170101	2	300～ 499
2017	10	18～ 19	社命により、会社の車庫に停めた車の荷台から台車（巾80cm横60cm高さ10cm）を降ろす際誤って荷台と台車の間に左手小指を挟み負傷した。	41	30301	7	—
2017	10	4～5	ベース内で、トラックを番線につけて、カゴ台車の積み込み作業中、車輪の調子が悪いカゴ台車であったため、支える手で軌道修正しながらトラック荷台に向かって押していたところ、カゴ台車がスムーズに進まずに、カゴ台車とトラック荷台の壁との間に左手中指を挟んで受傷した。	50	40301	7	10～ 29
2017	10	2～3	バック作業場において、何度も反復して、重量物を運んでる時に物量が多くたくさんの米が積んであるパレットを動かそうとした	57	110101	19	1000 ～

			ら、右膝に強い力がかかってしまい、右膝が痛くなった。次の日に右膝が腫れてきた。					9999
2017	10	20～ 21	5階北の5-6号機エレベーター前のホールで、モービルシンク（下膳車）を回転させた際、壁との間に左手薬指を挟み負傷した。（病院内給食盛付、配膳等の勤務。）	60	80209	7		100～ 299
2017	10	14～ 15	1階食品バックルームにて、センター便の豆腐をセンター台車から2段台車に移し替え、売場へ移動していた。その際、台車に右ひざを強打する。以前にも同じ負傷部位の労災があり、周囲の同僚は悪化したと思っていたようである。	62	80209	3		100～ 299
2017	10	12～ 13	構内にて午後から到着した荷物の入ったBOXを勢いよく引いてしまい右足親指骨折をする。	33	40301	7		10～ 29
2017	10	13～ 14	当事者自転車にて走行中、交差点にて左折。左折直後、正面より車両がきており、正面衝突を避ける為に、自ら左側に転倒し受傷。車両との接触なし。なお、左折後の道幅が狭く、車両の左側をすり抜けることが出来なかった。	65	130109	17		1～9
2017	10	11～ 12	3階催事場で、商品陳列用ワゴンを運搬し、別のワゴンに中の商品に移し替える為、ワゴン（縦60cm×横120cm×高さ100cm・23kg）を寄せようとした際に、タイヤがついているが動かみにくいワゴンを動かそうとして、床で滑ってバランスを崩し腰から転倒し、腰椎を圧迫骨折した。	63	80201	2		300～ 499
2017	10	13～ 14	チルド庫内、空ケース荷捌き場で、店舗から戻ってきたシッパー台車から空ケースを降ろす時に、降ろしたケースが床で滑ってしまい一緒に倒れ、膝・腕を床に打ちつけてしまった。	45	50101	2		100～ 299
2017	10	13～ 14	介護施設にて業務中、左膝を痛めると共に、腰椎捻挫となった。ご利用者様の送迎準備のため、施設入口に停めた車両に車椅子を積む際、誤って車両後部に左膝を強打した。また、強打による激痛のため、勢いよくうずくまった際に腰を強くひねり腰を痛めた。左膝挫傷並びに腰椎捻挫と診断された。	52	130201	3		10～ 29

2017	10	23～ 24	夜間定時巡回実施の為、駐輪場より自転車を出し乗ろうとした際、自転車のペダルに左足をかけ、勢いをつけ右足を後方に蹴った。その際前日降っていた雨が路面に残っていた為、自転車が滑り、自転車と一緒に転倒をした。	67	170201	2	100～ 299
2017	10	3～4	荷物積載用のカゴ台車（空）42台をトラックにて構内に持ち込み、荷台より所定の位置への荷卸しを行っていた。カゴ台車4台（約120kg）をまとめた状態で移動中に方向転換をした際、カゴ台車のキャスター同士が接触し、ロックした状態となり作業側へ倒れた。安全靴を着用していたが、つま先の鉄板部分外に当たり受傷に至る。右中足骨底、右中足骨体骨折。	25	50101	5	30～ 49
2017	10	8～9	指定された病院にて、ご遺体をのせたストレッチャーを低い位置（20cm位）から腰の高さ（1m位）に上げようとしたところ、背中から腰にかけて激しい痛みを感じた。	33	170209	19	100～ 299
2017	10	0～1	配送先の駐車場にて、停車中の自社トラックの荷台ゲートから配送荷物を積んだ籠台車を降ろす作業中、籠台車を引いた際にバランスを崩し、籠台車（約300kg）が被災者の方に倒れてきて、下敷きになり、右足首付近を2ヶ所骨折した。	49	40301	7	100～ 299
2017	10	7～8	納品先において荷降ろし作業中、パワーゲートの降下を十分に確認せず台車を降ろそうとした為バランスを崩した台車が倒れて第12胸椎辺りを打った。負傷日は軽い痛みだったが、痛みが治まらない為受診したところ、当該部位を圧迫骨折していた。	61	40301	5	50～ 99
2017	10	7～8	売場で台車に載ったさつまいもを移動する際、さつまいもの箱が崩れ直そうとした時滑って尻もちをついた。その時それが原因で背中に痛みを感じる。当日はそのまま作業したが次の日も痛みがとれず、胸椎圧迫骨折していた。	64	80201	2	100～ 299
2017	10	16～ 17	派遣先水産加工会社工場にて、清掃作業中、ごみを捨て振り返ったところに金属製の手押し車が目の前に滑りこみ、右足の向こう	43	170101	6	50～ 99

			脛の部分を打撲した。				
2017	10	16～ 17	梱包室にて、清掃作業中、ゴミを捨て振り返った処へ移動中のステンレス製台車が滑り込み、右足に当たり負傷した。	43	10102	6	50～ 99
2017	10	22～ 23	派遣社員が倉庫内で台車を引いて運搬作業中、台車を止め移動場所を確認しようとした所止めていた台車が風にあおられ左足にぶつかった。	34	40301	6	100～ 299
2017	10	22～ 23	倉庫内で台車を引いて運搬作業中台車を止め移動場所を確認しようとしたところ、止めていた台車が風にあおられ左足にぶつかった。	34	170101	6	100～ 299
2017	10	14～ 15	第二工場生産部事務所近くの台車置き場にて、マットを入れておく為の台車が一杯になった為、台車の入れ替えをしようと引っ張ったところ、台車が重く動かなかったので、両手で思いっきり引っ張った時に、足元の注意を怠り、左足の親指が轆かれました。	30	11703	7	100～ 299
2017	10	14～ 15	事務所近くの台車置き場にて、マットを入れておく為の台車が一杯になった為、台車の入れ替えをしようと引っ張ったところ、台車が重く動かなかったので、両手で思いっきり引っ張った時に、足元の注意を怠り、左足の親指が轆かれました。	30	170101	7	100～ 299
2017	10	18～ 19	工場出荷場において、パンの仕分作業中にデジタル表示機レールに出っぱりがあり（修復済）台車と接触し押していた作業員の左足が台車とぶつかり負傷したものである。	44	40302	3	100～ 299
2017	10	10～ 11	工場内で旋盤の切り粉を台車に乗せ、切り粉保管場に移動中工場内のスロープで足が滑った際、右腰に痛みを感じた。	68	11502	19	1～9
2017	10	10～ 11	工場内で旋盤の切り粉を台車に乗せ、切り粉保管場に移動中工場内のスロープで足が滑った際、右腰に痛みを感じた。	68	170101	19	50～ 99
2017	10	10～ 11	製品検査のための工場内で、製品が入った台車を移動する際に、本人の不注意にて台車の車輪に右足が挟まれ、負傷した。痛み	51	10805	7	50～ 99

			があり、骨にひびが入っていることが判明した。				
2017	10	13～ 14	小包を仕分けする作業室において、小包の積まれたパレットから荷物をおろしていた。パレットは二段の構造となっており、上段の荷物を降ろした後、中段を上げロックをかけた後に下段の荷物を降ろす作業に入ったところ、ロックをかけた中板が外れ、頭部に直撃し負傷した。	47	110101	4	100～ 299
2017	10	8～9	1階郵便作業を行うフロアで、パレットを整理中に折り畳んだパレットII型5枚をまとめて搬送しパレットを切り替えしようとしたところ、先頭パレット（1枚目）が動いたため、それをおさえようと残り4枚から手を離れたら4枚のパレットがバランスを崩し、倒れてきたパレットのメッシュ部分が頭にあたりそのまま倒れ下敷きとなった。すぐに救急車で搬送、結果（検査）胸椎の椎体骨折と診断された。	49	110101	5	500～ 999
2017	10	9～ 10	精肉加工場からカゴ車をたたんで外に出そうとして、押した時にバランスを崩して進行方向にカゴ車が倒れそうになり、踏ん張って支えたが、支えきれずカゴ車と一緒にカゴ車の上に倒れた。その時に左膝をカゴ車で切る。	51	80201	2	50～ 99
2017	10	6～7	仕分け用、ロールパレットを動かす際、右足が誤って、ロールパレットの下に入り込み、ロールパレットの車輪で轢いてしまう。痛みが引かなく、右足小指が骨折していた。	42	40301	7	10～ 29
2017	10	19～ 20	就業後、会社の自転車にて私有専用外部駐車場へ約1kmを自家用車に乗り変えるため移動した。駐車中の自家用車横の駐車枠に自転車を止めようとして、自転車前輪が車輪止め（縁石）に引っかかり転倒する。そのまま自身も左側に倒れ、左手で体を支えた時、左手首にヒビがはいった。	44	40301	2	30～ 49
2017	10	11～	道路左側の歩道を歩いていた時に、後方から走ってきた自動車に追突された。加害者は前から来た車と歩いていた被災労働者を避けようとしたそうだが、ブレーキをかけ損ねたとのこと。	44	170101	6	100～

		12	ノーブレーキで追突され、後方から突然だったため、一切身構えが不可能で、飛ばされ、地面に叩きつけられ負傷した。				299
2017	10	11～ 12	道路左側の歩道を歩いていた時に、後方から走ってきた自動車に追突された。加害者は前から来た車と歩いていた被害者を避けようとしたが、ブレーキをかけ損ね、ノーブレーキで追突された。後方から突然の追突で一切身構えが不可能で飛ばされ地面に叩きつけられ負傷した。	44	80209	17	10～ 29
2017	10	1～2	構内で仕分け作業中、荷物が載ったカゴテナー台車を前後2人で移動させようとしたところ、前の車輪がストッパーで動かず引っかかり、台車が前方に転倒してきた。かわそうとしたが台車の上部分が左足に接触し、負傷したもの。	28	170101	4	300～ 499
2017	10	12～ 13	訪問介護サービスで訪問先から次の訪問先に移動中、駅近くを自転車で走行していた際、道路端に停車していた車の運転席側のドアが突然開いた。このとき、ドアに接触し、被災者は転倒し、打撲負傷した。	34	130201	2	10～ 29
2017	10	11～ 12	派遣先事業所の倉庫内で、商品を台車に積んで移動する作業中に右腕に負荷がかかり肉離れを起こした。	34	170101	19	10～ 29
2017	10	6～7	クールの発送置き場にてクールの引っ張り作業後、戻ろうと振り向いた直後（荷物はクール品）、再度、荷物を取りに振り向いた無防備な状態でカゴ台車が後から衝突して右アキレス腱、右下腱を負傷する。	32	170101	6	50～ 99
2017	10	6～7	コールドロールボックスパレットを移動させる作業を行っている際、所定の置き場にコールドロールボックスパレットを置き、元の場所に戻ろうとした時に、後方から別のコールドボックスパレットが動いて来て、右足のアキレス腱部分を負傷したものである。	32	40301	6	500～ 999
		22～	ステンレス製の台車を洗浄室に運搬中に補強するため設置してあ				300～

2017	10	23	る鉄板にコマが引っ掛かり、2段積みの上の台車が落下して左足に当たった。	41	10109	4	499
2017	10	21~ 22	1階仕分け場で仕分け作業を行っていた。荷物が一杯になったロールパレットボックスを運ぶ時に、ロールパレットボックスが右ひざにあたり負傷したものである。	29	40301	6	500~ 999
2017	10	9~ 10	利用者の自宅へ訪問し、スーパーにて買い物を頼まれたので自転車にて走行中、大きい通りを走ってきた自転車に細い道から自分が出た瞬間、出会い頭に驚き転倒し、右足を負傷した。	62	130201	17	10~ 29
2017	10	16~ 17	作業構内でロールBOXを移動する際、ロールBOXのキャスターで足の甲を引いた。	63	40301	7	30~ 49
2017	10	9~ 10	バックヤードに於いて、冷凍商品の入荷の際、冷蔵室のドアを開けて、自身がまず冷蔵庫に入った。次いで、入荷した冷凍商品が積載された六輪カートを冷蔵庫の前から、冷蔵庫内に引き寄せようとした。この時、冷蔵庫のドアが閉まりそうになったためドアを右手で開けようとしたところ、手元をよく確認していなかったために、ドアと荷物が積載された六輪カートの間に挟まり、右手甲を打撲した。	62	80209	7	100~ 299
2017	10	8~9	運搬用エレベータで2階に上げた台車をエレベータ内から引き出す時、車輪が隙間に脱輪し、普段より強い力で引き出そうとして腰を痛めた。	23	11709	19	100~ 299
2017	10	6~7	配送先の店舗にて、トラックの荷台からカゴ車を降ろす際、カゴ車のストッパーに靴ひもが引っ掛かり、靴が脱げた足をカゴ車で轢いて負傷した。	46	50101	7	100~ 299
2017	10	17~ 18	利用者様宅から自転車で帰社途中、右折車が出て来たのでブレーキをかけたところ、台風で路面が濡れていたためタイヤが滑り転倒した。左半身に打撲と擦過創を負った。	57	130201	17	50~ 99
			野菜具材保管庫から、包装室に向かって具材の入ったカゴを台車				

2017	10	11～ 12	に乗せて押しながら運んでいる時に、部屋の境目にあったグレーチングの溝に、台車をはまってバランスを崩し、カゴが横に倒れた。一度はカゴを支えたが、支えきれなくなり、床とカゴの間に左手を挟み、左手小指の付け根を骨折した。	62	10109	7	500～ 999
2017	10	8～9	加工場内で、商品を載せたカートを2人で冷凍庫へ入れる時に、冷凍庫入口のスロープで滑り、カートが倒れてカートの下敷きになった。	52	80109	2	10～ 29
2017	10	14～ 15	店舗（ストックルーム）の通路が台車によってふさがっていたので台車を避けて通りぬけようと大きく跨ぐ形で左足に体重をかけた際、左膝あたりで音がして強い痛みを感じ歩行が困難になった。	47	80209	19	10～ 29
2017	10	11～ 12	お客様宅訪問のため、自転車で走行中道を違えたため、戻ろうとした時に重心が右に傾き自転車ごと倒れた。	28	90103	17	500～ 999
2017	10	3～4	構内にて、車両より取り下ろしたクールボックスを引いて運んでいる際、勢いをつけすぎ自身の左足にぶつけてしまい足首を挟んで捻挫した。	19	40301	7	100～ 299
2017	10	11～ 12	病院で祭りがあり、患者様を迎えに行き帰る時、他のゲームのとなりを通った。4～5人の車イスの方の前方にカートがあり、引き返そうとしている方や前進している方で立ち往生した。前方のカートを動かそうと前に出た時、車イスのタイヤが右足の甲の上に乗った。	50	130101	6	300～ 499
2017	10	17～ 18	夕食を配膳車へ盛り付け作業中において配膳車のほうへコロ付き台車を移動中、停車していた別の台車と自分が動かしていた台車との間に左手を挟んでしまった。配膳作業にあせってしまい慌てて台車を動かしたため周囲をよく確認していなかった。	64	80209	7	10～ 29
2017	10	18～ 19	バックルームで、伝票に印をもらおうと担当を探していた際、正面に荷物のないカートがあったのが見えず、足に引っ掛かり前に倒れ、頭部・両膝を打撲し、鼻・顎を打撲し切り傷を負った。	64	80201	2	100～ 299

2017	10	7~8	トラックをホームに接車し、荷物を台車からパレットに積み替えていた際に台車が動き出し、台車とパレットとの間に足を挟まれ負傷したものである。	59	40301	7	50~ 99
2017	10	11~12	当社工場内で片付け作業中に被災。被災者は、昼休憩前の片付け作業をしていた。作業台にあった空のパケット（プラスチック製、縦300mm、横200mm、厚さ100mm）を4枚両手で持って洗い場に行こうとしたところ右足踵付近が床に置いてあった台車に当たり台車が動いたため、左足で踏ん張った際に左足膝部分に痛みが生じた。	42	10102	19	100~ 299
2017	10	9~10	資材や空オリコンを置くための台車を準備していた際に梱包台の下に置いていた板台車に気づかず、右足を台車の上に載せてしまいバランスを崩してしまった。その際に左足を捻り転倒して足首を負傷した。	47	80401	19	300~ 499
2017	10	9~10	物流倉庫内で作業を始める準備をしていた際、折りコンを乗せるキャスター付の枠組みに誤って右足が乗ってしまい前に進んだため、止めようと左足に力を入れた際、足を捻り左足の靭帯を痛めた。	47	170101	19	50~ 99
2017	10	14~15	自転車走行中に後方よりトラックが追い越しをかけてきたところ、対向車がみえたためハンドルを左側に切った結果、左側を走行していた被害者運転の自転車に接触し転倒した。	58	90103	17	100~ 299
2017	10	12~13	構内、カゴ什器置き場からカゴ台車を移動しようとした時、背後を通りかかった業者が引いていたハンドリフトの爪に足を引っ掛け、後向きに転倒した。その際左手をコンクリートの床に叩き付け、手首を骨折した。	66	80401	2	50~ 99
2017	10	9~10	冷凍庫で、ケーキのラックを運搬中、ラックが床にひっかかり、ラックが倒れてきたので受け止めた際手を痛めた。	31	10104	6	100~ 299
		18~	工場生産加工室において、ウインナーの加熱台車をシャワー室に				100~

2017	10	19	搬送途中で高圧洗浄機ホースを踏み、体勢を崩し、左手で台車にさわりながら転倒した。その際、左手中指を切傷した。	47	10101	2	299
2017	10	11~ 12	包装作業場にてオペレーターがきのこを乗せた台車を押して箱入れ作業者の後ろを通った際、箱入れ作業者が気付かずに後ろに下がりがり台車に右足首の後ろ側をぶつけ負傷した。	43	10109	6	100~ 299
2017	10	9~ 10	売り場で自転車（縦170cm×横57cm×高さ105cm、重さ15kg）のハンドルを両手で抱えて移動しようとした際、持ち上げたときに腰に負荷がかかり、腰を捻挫した。腰部傷病は今回初めて。	48	80201	19	300~ 499
2017	10	15~ 16	当社事業所にて倉庫作業中に負傷する。同僚従業員がパレット（縦1m×横1m×高さ30cm）1枚をハンドプッターで移動していたところ、不意にパレットが被災従業員の足にかかり転んだ。その際、右手を地面につき手首を負傷したもの。	58	80109	6	30~ 49
2017	10	16~ 17	店内の作業場で、清掃の準備中に通路を移動中の食肉を積んだ台車を押していた人と、お互い気が付かず、台車が体の右側にぶつかり転倒し、負傷した。	64	80209	6	10~ 29
2017	10	10~ 11	4トントラックより2個のカーゴ（1個332kg）の積み下ろし作業中、トラックのウィングを開け、カーゴに装着していたラッシングベルトを外し、アオリを下げようとしてキャッチを外したところ、2個のカーゴがアオリ側に傾き、カーゴの重さにより、アオリが急に開いた。アオリのそばに待機していた被災者が、開いたアオリに飛ばされて、左側半身をアスファルトに打ちつけた。	23	40301	6	50~ 99
2017	10	19~ 20	店舗内にて、仕事が終わり、2階への階段を上り、更衣室へ向かう途中、バックヤードの通路にあった台車のキャスター部分に足先がひっかかり転倒した。台車があると目で確認していたが右側に倒れその際咄嗟に右手をついたため、右手から右腕右肩にかけて強い痛みを感じた。夜様子を見、レントゲンを撮り、右手首の骨折、右肩の関節損傷の診断を受けた。	53	80209	2	50~ 99
			配膳車を一人で搬送中、一度止まっていた。自動ドアが開いた				

2017	11	18～ 19	ので、移動させようと勢いをつけて引っ張った際、右足が配膳車と床の間に挟まり、前に倒れた。足が抜ける時、ゴリゴリという音がした。痛みが強く、歩行出来ない状態になった。	24	130101	2	500～ 999
2017	11	16～ 17	工場内で原料を洗い、横70cm縦70cm程のザルへ入れ、台車へおせて冷蔵庫へ運ぶ作業を行っている際に、台車のバランスが崩れ転倒した。負傷当日は報告せず帰宅し様子を見たが、同日深夜痛みが強くなった。医師より、「左膝すべり症が転倒により悪化した」と診断された。（雇用時より膝の痛みを訴え、階段が上がれないなど、作業に支障があるとの認識あり、通院歴はないとのこと。）	66	10102	2	50～ 99
2017	11	2～3	夜間作業で駅構内にて支持杭打ち込み作業をしていた時に、打ち込み後に生じた空隙を充填するために山砂を一輪車に積み運搬していた。線路横断のために踏切ゴムを敷設していたが早く終えて後片付けの手伝いをしようと速く歩いたところ、一輪車が横揺れし、バランスを崩して転倒し、右足太ももをレールにぶつけ右肘を道床に打ち受傷した。	68	30104	2	1～9
2017	11	8～9	保健福祉センターにて介護予防事業の準備で椅子を並べる為、広場左側の舞台袖から椅子39脚を乗せたポーターを出そうと引っ張り出した際、ポーターごと本人に向かって倒れ背中から腰部を強く打した。	43	130201	6	100～ 299
2017	11	5～6	冷蔵庫からカートラックに載せ商品を店内に引き込もうとした際、売場で落ちた物を拾おうとしたところ、引いていたカート（縦40cm×横120cm×高さ190cm・50kg）の勢いを止められず、左足に当たり、踵を打撲した。	53	80201	6	100～ 299
2017	11	14～ 15	派遣先の生産エリア通路にてLR機種の梱包用部材が載った緑柵台車のフレーム両側面を両手で掴みながら後ろ向きで運搬中、通路の柱に気付かず、緑柵台車と柱の間に左手を挟み、左手人差し指第一関節にヒビ（骨折）が入った。	45	170101	7	100～ 299

2017	11	10～ 11	病棟において入院患者の入浴介助等の業務中、入浴後の患者をストレッチャーで移動しようとした際、全開にしていた出入口の引戸が動き出し、ストレッチャーの先頭部に位置していた当該職員の右第5指の第2関節が引戸とストレッチャーの間に挟まれた。	43	130101	7	500～ 999
2017	11	3～4	1階在庫スペースで在庫商品のピッキングを行っていた。ネステナー（パレット用ラック）上段の商品をピッキングしようとして仕分け用カゴ車の中間棚に上った。中間棚に上った際、重みで中間棚が破損し左足が棚を突き抜けバランスを崩した。後方に転倒しそうになり、体を左側に捻ったがカゴごと転倒、頭部を守ろうと首を持ち上げ、肩から床面に強打した。	40	170209	1	100～ 299
2017	11	17～ 18	勤務終了後、店舗の出口に向かって歩行中、後ろからお客様が押していた買い物カートが勢いよく足にぶつかり、左アキレス腱を痛めた。	51	80209	6	100～ 299
2017	11	16～ 17	当社機材置場でダンプから降りた時に右手に作業服、左手に伝票を持っていて両手がふさがった状態でバランスを崩して尻もちをつき腰椎を骨折した。	54	10109	3	30～ 49
2017	11	16～ 17	倉庫内をリーチフォークリフトでバック走行から停車して降車する際に、コンクリート床についた左足が引っ掛かり、体をよじる様に転倒した。転倒の際に床に打ち付けた左膝を骨折と手をついた際に、右肩を脱臼及び骨折した。	30	80409	6	30～ 49
2017	11	16～ 17	着物が入ったバッグの仕分けを行う際にカゴ台車が数台あったため、作業スペースを確保しようとカゴ台車の片付けを行った。カゴ台車を折りたたんでいる際に、一度たたんだ台座部分が倒れてきて左足の脛に直撃した。	30	170101	6	30～ 49
2017	11	9～ 10	4階ロビーで清掃時、床埋め込み型コンセントが開いている状態に気付かずコンセントに足を引っ掛け転倒した。転倒の際、顔面を壁にぶつけ額を切り出血し、左まぶたを強打した。	63	10102	2	100～ 299

2017	11	14～ 15	鑄造工場において、次の作業場へ移動する為階段を下りていたところ、最後の一段を踏み外し左足から斜めに着地したため、左足小指部分を痛めた。	81	10109	2	10～ 29
2017	11	13～ 14	構内にて断裁作業を行っていたところ、誤って断裁機に左手の親指の先を挟んでしまった。	35	80209	5	50～ 99
2017	11	18～ 19	店舗キッチン内で油の処理作業中、一斗缶の油缶を内側に折り曲げた際手が滑り、缶の切り口が当たって右手中指を切傷した。 (7針程縫合)	37	80209	19	50～ 99
2017	11	12～ 13	当方バイクは交差点で赤信号で停止後、青信号に変わったので交差点に直進で進入した。相手軽四輪は、当方の左側から赤信号の交差点に直進で進入してきて、交差点の真ん中で当方の左側面に衝突した。当方は右側に転倒して怪我をした。相手は事故を起こした交差点の一つ先の交差点の信号を見ていて、手前の交差点の信号は見ていなかったと証言している。一つ先の交差点の信号は右折の青矢印信号だったとのこと、相手は一つ先の信号だけ見ていたので、当方のバイクに気付いたのはぶつかる直前だったとのことである。	57	130201	2	100～ 299
2017	11	10～ 11	配送先店舗にて、カゴ台車を店舗搬送入口へ移動中、ルールではカゴ台車は1台であるにも関わらずに2台搬送してしまったことと、搬送路が傾斜であったため、カゴ台車が自分側へ倒れて来て、カゴ台車2台に挟まれ下敷きとなって倒れてしまった。今後は、搬送時はカゴ台車1台というルールを徹底させ、傾斜がある通路を通らないように注意喚起をする。	46	40301	7	100～ 299
2017	11	10～ 11	店舗にてカゴ車2台を店舗搬入口へ移動中に下が斜めになっていた為、そのままカゴ台車が自分側に倒れ、挟まれてしまった。	46	170101	4	50～ 99
2017	11	18～ 19	訪問先から自転車で帰社し、事業所内駐輪場に停めようとして左足をついて降りた時、ハンドルがぐらついて慌てて右足を着地した際に、右足腓骨にヒビが入り、受傷した。	44	130201	3	30～ 49

2017	11	10～ 11	ゴミ置き場で床に座りゴミ袋をたたむ作業をしていた時に、隣で作業をしていた清掃員が後方よりゴミ回収業者のカートが近付いていることに気付き声を掛けた。しかし避けようとした際に腰を捻り、避けきれずカートが腰にぶつかった。	60	150101	6	10～ 29
2017	11	17～ 18	訪問介護活動後の報告のため、自転車に乗り事務所へ向かっている途中、交差点を横断していた時、前方の自転車が急停止したため、それを避けるため、咄嗟にハンドルをきった際、電柱にハンドルを握っていた右手指の付け根、甲部を強くぶつけてしまった。その日は、患部を湿布し自宅療養したが、翌日、痛みも治まらず、腫れてきたので受診した。	55	130201	17	50～ 99
2017	11	16～ 17	道路脇にて集金のため自転車で移動中、前から歩いて来た女性を避けようと思い、自転車を止めて足を着いたところに段差があり転倒した。左手を痛めたので、すぐに近くの病院に駆けつけるも往診できず、次の日の朝に再来院しての受診となる。	80	80205	17	30～ 49
2017	11	15～ 16	当局3階南側44番ホームと8番シュートとの間の通路付近において、北側より南側へLRB1台（実パレット）を搬送して、ホームへ並べようと向きを変えたところ、急に自分に向かって動き出したので後方へ転倒し、左足は伸び右足は曲がった状態で尻もち、伸びた左足脛にLRBが当たり負傷した。	69	110101	2	1000 ～ 9999
2017	11	15～ 16	搬送する配送品が入っているロールボックスの蓋を閉める際、閉まりづらいため、留め金を力任せに閉めようとしたところ、右手親指が反り返り、反動で靭帯を痛めた。	51	40301	19	30～ 49
2017	11	11～ 12	おやつを乗せたカートから中身を取り出し、該当ユニットの配膳車の上に載せる作業をしていた際、カートからおやつを取り出そうと前かがみになっていたところ、後方から流れてきた配膳車に腰と臀部がぶつかりその衝撃で転倒し、後頭部を打ち首に痛みを感じた。	64	130201	6	300～ 499
		21～	商業施設での什器搬入業務において、かご台車の運搬作業中、か				30～

2017	11	22	ご台車が転倒した際に転倒し、左手指を骨折した。	20	170209	2	49
2017	11	18～ 19	1階配送受付所前にて、コンビテナーを折りたたんだ状態で2台一緒に運んでいた。移動中、置いてあった椅子にぶつかったため、体勢を変えて反対側から引くように運ぼうとしたところ、コンビテナーがそのまま横に倒れ、口と右腕にぶつかり、左足の親指の上に倒れ負傷した。	25	80201	5	1000 ～ 9999
2017	11	8～9	往診同行の為、薬局経由し、訪問先へ自転車で向かっていたところ、交差点付近で前方横走行自転車を避けようとした際、車止めにペダルが引っ掛かり転倒し、顎部、歯、膝等を負傷したものである。	55	80209	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	1つ目の現場を終え、2つ目の現場に自転車で向かっている途中、災害現場である坂になっている歩道を下っていた際、自転車の前カゴに入れていた制服などが入った袋が右側のポールに接触し、その勢いでバランスを崩し左側のガードレールに衝突し、自転車を巻き込む状態で仰向けに転倒し全身を地面に強打し負傷したものである。	69	170201	17	100～ 299
2017	11	13～ 14	チラシ投函業務において、自転車で移動中、車輪が線路の溝に引っ掛かり誤って転倒した。左手首骨折と診断された。	69	80409	17	500～ 999
2017	11	23～ 24	店舗裏側納品搬入口にて、ビールが積載されたパルティナを移動させる作業中、車輪の一つが40cm程の段差から脱輪し、パルティナごと横倒しになった際に、右足が下敷きとなり受傷した。	56	80201	5	10～ 29
2017	11	18～ 19	外勤営業の際、坂道を電動自転車で走行中にブレーキをかけた時、タイヤがロックした状態となり転倒し、自転車が被害者の腹部辺りに直撃した。	53	170209	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	営業所調理場にて、食器を平台車に乗せ移動している際に、後ろ向きに台車を引いていた為に、背後の手洗い場に気付かず台車と手洗い場の間に左手薬指付根を挟んでしまい、剥離骨折をしてし	25	140209	3	10～ 29

			まった。				
2017	11	12～ 13	当社介護付有料老人ホーム施設2階談話室にて利用者の昼食の下膳を手伝っていた時、食器の種別ごとに分けて置く際、忙しくなって急いで慌ててしまい、体の向きを変えようとして誤って配膳用のワゴンの脚に足を引っ掛け仰向けに床に転倒したものである。	64	130201	2	100～ 299
2017	11	20～ 21	弊社配送センター倉庫にて、カゴ台車に積んである荷物（クリアファイル、コピー用紙等文房具）を倉庫内の指定場所にカゴ台車ごと運ぶ作業中、前後2名で正面玄関先からの搬入を実施していたところ、玄関の段差（2段あり、1段H17cm）にカゴ台車を上げたところカゴ台車のバランスが崩れ、後ろから押していた当人側に台車が倒れ当人の下半身が荷物とカゴ台車の下敷きになった。	21	80209	7	100～ 299
2017	11	13～ 14	納品場所にて納品作業中、商品の入っているカゴ台車をパワーゲートに載せ途中まで下げたところで、先に跳ね上げ扉を閉めてからゲートの上に飛び降りた際、カゴ台車上部の縁に顎が当たり負傷する。	32	40301	3	30～ 49
2017	11	13～ 14	電動自転車で利用者A宅からB宅へ移動中、B宅近くにあるスーパーの駐輪場に自転車を止めようとして、（日頃B宅で仕事をする時によく利用している）駐輪場に入る途中の坂道でバランスを崩して転倒してしまった。	66	130201	2	50～ 99
2017	11	10～ 11	廃棄物倉庫内で転送用のカゴ車に*積載物が崩れないように、カゴ車の周囲にストレッチフィルムを巻く作業をしていて下方を中腰になって巻いていたところ腰を痛めた。	57	10609	19	1～9
2017	11	11～ 12	中学校内の受入室内部にて、カーゴの片付け作業中に躓いて前方に倒れ、持っていたカーゴごと床に手をついた。その際カーゴの柵部分が左手に当たり、負傷した。	43	10109	3	1～9
			事業場ホテル2階通路にて朝食片付けの際、食器類が入ったワゴン台車を押して移動中、少し下ったところで勢いがつき、前に				

2017	11	8~9	回って止めようとした際、台車のタイヤで自身の足先を轆いたものである。その日は1日業務に従事したものの、一向に腫れが引かない為、次の日の朝病院に向かい治療を受ける。	58	140101	7	30~ 49
2017	11	17~ 18	工場入口付近でハンドリフトを使い材料（1t位）を運ぶ際、少し傾斜になっているところを引っ張る為、両手で力を入れ引いた際、体に負荷がかかった。	41	11502	19	50~ 99
2017	11	11~ 12	冷凍庫前にて、冷凍食品を積んだロング台車を引っ張る最中に、左足を台車に挟んだ。病院にかかり、左足親指付け根の打撲と診断された。	18	80209	7	50~ 99
2017	11	16~ 17	アルマイトの形材置場で、空パレット置場から台車を引き出す時、積み重ねた空パレットが移動して、空パレットのフック部と柱の間に指が挟まり、左手小指を骨折した。	31	11509	7	100~ 299
2017	11	3~4	社員は小包が積載されたパレットを搬送するため、パレットを動かしていた際、腰に負荷がかかり、急激な痛みが走り負傷した。	58	110101	19	500~ 999
2017	11	17~ 18	工場内において電動ハンドリフトで切断完了パレットの移動作業を行っている時に、ハンドリフトの車輪に足を踏まれ負傷した。 (本人の運転による。)	34	11209	7	10~ 29
2017	11	9~ 10	食品工場内の食材倉庫内で台車に躓いて転倒した。入庫の際、照明を点灯せずに入室し、台車に気付かず棚に手をついた体勢で転倒し負傷した。	70	10109	2	30~ 49
2017	11	18~ 19	病院厨房で配膳車を引き出す時、配膳室のエレベーター扉付近で引き出す時に、別の用件を依頼され、配膳車の引き出し作業を中止してエレベーターに入ってしまった。別の者が被災者がエレベーターに入ったことに気付かず配膳車を引き出した為、配膳車と壁の間で肩や背中部分が挟まれた。	43	10109	7	10~ 29
2017	11	16~	鉄製パレットで到着した自局配達小包を分ける作業中、パレットの中敷を畳む際、左手薬指を中敷に触れたまま下ろしたため、左	46	110101	7	100~

		17	手薬指の第一関節部分が金具と中敷に挟まれ負傷した。				299
2017	11	16～ 17	冷蔵庫内で台車を移動中、不注意で壁と台車で手を挟んでしまった。	44	10109	7	10～ 29
2017	11	7～8	荷受場でカゴ車を片付けようとした際、デコボコしていた地面にタイヤがはまって、カゴ車（縦100cm×横100cm×高さ165cm、重さ100kg）が倒れて左足にぶつかった。受診し、左足甲の骨挫傷と診断された。	51	80201	6	100～ 299
2017	11	9～ 10	卵を載せたラック（総重量400kg弱、高さ180cm位、長方形はこ型、四隅の足元にコロがあり手で引くタイプ）を整理する工作中。安全靴を履いてラック置き場内で工作中。ラックアウト入り口に1台ラックがセッティングされており、そのラックの側を通り抜けようとして右足をラックの隅のコロに当てた拍子に左足が滑って広がり、左側の腰から床に倒れて打撲した。	63	60101	2	10～ 29
2017	11	19～ 20	集配先で足元の台車を踏み滑り転倒し、負傷したものである。	52	40301	2	100～ 299
2017	11	5～6	構内にて荷物を積み込む為にバス付けしたトラックの車内にて青果や乳製品等のカゴ車を引っ張る時、重量が200kg前後あるカゴ車を引っ張った時に、左肩に腱板断裂が発生した。	59	40301	19	50～ 99
2017	11	20～ 21	商品の搬入時に店舗外スイングドア前の段差スロープにてカーゴ車の前輪が引っ掛かり後輪が浮き上がり、その際に首から肩にかけてカーゴ車側面がのしかかった。	19	80209	6	30～ 49
2017	11	16～ 17	支店所属の現場、1階用具倉庫周辺において、清掃業務終了後、清掃カートを引き上げし、カートタイヤのストッパーを左手で解除した際、解除のペダルを上げたつもりが反動で戻り、左手薬指をペダルで挟み負傷した。負傷日からしばらく痛みを我慢していたが、痛みが治まらないので早退し、受診した。	58	150101	7	100～ 299
			洗浄室で洗浄準備をしている時に、足元のかごを置く台に躓き、				

2017	11	8～9	目の前の移動式ラックに掴まろうとしたが、ストッパーを掛けていないため動き、そのまま正座の状態です床に強く両膝をついた。元々足が悪いため、踏ん張れない状態もあったと考えられる。	77	10109	2	30～ 49
2017	11	13～ 14	取引先倉庫で、荷物を積載中終盤に台車内部から地面に降りようとした時、台車の最後部に座った前向きな状態から降りるため、一旦座るべく腰を屈めながら右脚を台車外部に伸ばそうとした。その際、足元の確認不足により荷転落防止ストッパーに右足が取られてバランスを崩して前のめりに落下し、これにより左膝と右手首に軽症打撲を負ったものである。	58	40301	2	10～ 29
2017	11	14～ 15	工場内で台車から商品の運搬中スロープに商品を荷下ろしする時に、転倒を防ごうと踏ん張った時に、スロープから足を踏み外し右足首を痛めた。	31	170101	2	100～ 299
2017	11	14～ 15	工場内で空になったパイプ台車を折りたたんで保管場所に移動させていた際に、パイプ台車が前方に倒れ同時に本人も転倒した。	31	10909	2	50～ 99
2017	11	1～2	倉庫内で商品を積載したカートラックの検品作業を行っていた際、カートラック上段に乗っている商品の数を確認する為カートラック下段の中心部分に右足を掛けたところ、カートラックが自身に倒れ込みカートラックと積載商品の下敷きになったが、右足の痛みはあったものの特に異常が無かったので、そのまま就業したが帰宅後足の痛みが引かない為病院へ行ったところ、骨折と診断された。	65	170101	5	100～ 299
2017	11	1～2	倉庫内で商品を積載したカートラックの検品作業を行っていた際、カートラック上段に乗っている商品の数を確認する為カートラック下段の中心部分に右足を掛けたところ、カートラックが自身に倒れ込みカートラックと積載商品の下敷きになったが、右足の痛みはあったものの特に異常が無かったのでそのまま就業したが、帰宅後足の痛みが引かない為病院へ行ったところ、骨折と診断された。	65	50101	5	10～ 29

2017	11	21~ 22	閉店後のゴミやダンボールをまとめて本人と他の従業員と台車2台で3階へ持って行く時に、倉庫前で照明を点けようと止まった際に後ろから来ていた台車が足首に当たり負傷した。その時は軽い打撲と思っていたが、痛みが取れず後日に整形外科を受診し、左踵挫傷と診断される。	48	80209	6	30~ 49
2017	11	11~ 12	給食の配膳の為に、台車を移動させている際、エレベーター入口の壁と台車の間に腕を挟んだ。	59	150101	7	100~ 299
2017	11	11~ 12	商品を搬送中、通路に置いていたカートラに足を引っ掛け転倒し、右膝を打った。その時は大丈夫と思い痛みはあったが作業を続けた。翌日、通常通り出勤し作業をしたが、痛みが続いた。帰宅後も痛みがひかず、夜に連絡があり、翌日通院した。	21	50101	2	100~ 299
2017	11	9~ 10	お客様宅を自転車で訪問途上の事故である。お宅前で自転車を停めた際、前籠が重くてスタンドが外れ、自転車が右側に倒れてきた為、避けようとして右足甲外側を強打した。休日出勤の届けは提出しており、お客様対応の為の活動で半日出勤となる。傷病部位は右足甲外側骨折。	51	90103	6	30~ 49
2017	11	2~3	構内で大型車荷台後部よりカゴ車を下ろす際、荷台後部に立て掛けてあったコンパネ8枚が倒れ掛かり、その重さで外側のカゴ車が落下しそうになった。これを支えようとして、咄嗟に荷台下に降りたところ、カゴ車が落下して来て、下敷きになった。作業を継続し、帰社し痛みがひどくなり診察を受けたところ、捻挫・骨折と判明した。	26	40301	5	1~9
2017	11	23~ 24	低温庫室内にて検品作業中、検品票を検品票置場へ置き振り向き移動しようとした際、シャッター下部への備品配置防止用に注意喚起貼り紙をし置いてあるカート（横幅約150cm、高さ約150cm、奥行約30cm）下部の横棒に躓き転倒し右肘を強打してしまった。その後30分程作業を継続し、痛みが治まらない為早退した。	57	170209	2	30~ 49

2017	11	9～ 10	精肉作業場で盛り付けられたパックを乗せている10段カートを補助するため動かした時に倒れ、カートで右手を打撲した時に骨折した。	59	80209	6	100～ 299
2017	11	15～ 16	お客様との待ち合わせ場所に自転車で向かう途上の事故。歩道を走行中、歩道を横切り駐車場に入ろうとした車がいたため急ブレーキを掛けたところ、地面が雨で濡れていたため滑って左側に転倒した。相手と接触はなく立ち去られたため氏名等不明。右膝の痣は籠で、右足の付け根の痣はサドルにぶつけた気がする。アポ後に他に行く予定があることをお客様に伝えたところ、近くのスポーツセンターまで来て下さることになっていた。左腕、左肋骨の骨折し、右膝、右足の付け根、右手の親指、左の腸骨部が痣となった。	43	90103	2	30～ 49
2017	11	14～ 15	業務の為、自転車で走行中に坂道の途中で左に曲がろうとした際に転倒し、左第3、4中足骨骨折をした。	33	130201	17	1～9
2017	11	8～9	第1回訪問先の業務を終え、自転車で次の訪問先に向かう途中、交差点を左折した時に左方向から来た自転車を避けようとしてバランスを崩し転倒した。転倒した際に左腕と左肩を強打し、脱臼・骨にひびが入った。相手自転車とは接触していない。	70	130201	2	1～9
2017	11	12～ 13	店舗搬入口で、空箱をカゴ車に積もうとして片付けてあるカゴ車を引き出そうとしたら、足の上にカゴ車が倒れて来た。	65	80209	6	50～ 99
2017	11	17～ 18	倉庫内にて、検品作業中に作業箱を運搬するための平台車に誤って足を置いてしまい、体重が掛かったことで台車が動き、足の付け根部分の筋が伸ばされ痛めてしまった。	23	80109	19	50～ 99
2017	11	11～ 12	駅近くの道路の左側を自転車で走行中、左折しようとスピードを落とした際に、後方から来た自転車が避けきれず、右後ろに接触し、転倒、左膝をついた。	63	130201	17	50～ 99
			養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中				

2017	11	17~ 18	に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。	67	130201	2	100~ 299
2017	11	13~ 14	派遣先の倉庫の折り畳まれたカゴ台車（高さ約170cm、幅約90cm）が並べられて置かれているところで、カゴ台車の数を数えるため台車の上に登って数えていたところ、台車が動いてバランスを崩してしまい落下してしまった。その際、左手の指が台車に引っ掛かった状態で落ちたため、関節が外れた。	36	170101	1	10~ 29
2017	11	8~9	就業場所を移動中に交差点の横断歩道を自転車で渡ろうとした際、通行人と接触しそうになりハンドルを切ったところ段差にはまり転倒した。	63	170209	17	100~ 299
2017	11	22~ 23	工場内で、もやしを栽培した育成BOXをコーターで出庫作業中に、後方確認を怠って進んだため後方に停止していたコーターとで左足首を挟み込んだ。	19	10109	7	100~ 299
2017	11	23~ 24	支店ホーム上にてトラック内で荷物の積み込み中、台車を引っ張って車内に入れた際、前方に積み込みされていたパレットと、台車に足を挟み負傷したものである。	64	40301	7	50~ 99
2017	11	11~ 12	当社支店ホーム上にてコンテナの荷卸を行っていた。積み付けた台車をコンテナから出そうとしたところ、ホームよりコンテナの方が高く鉄板が外れ、台車のコマがホームとコンテナの間に落ち込んだ。他の乗務員2名と引っ張り上げようとし一旦持ち上げるが、動かない為落とそうとした際、台車左角が右足甲に当たり負傷したものである。	23	40301	6	100~ 299
2017	11	15~ 16	荷取りステージ上にプラスターボード3×6、40枚をクレーンにて吊り上げ、台車に直接おろし、スロープを使用し搬入の際、被災者Aがボードとサッシ開口部に右手を挟み被災した。	43	30201	7	1~9
			カゴ車を倉庫より引き出し踊り場から（高さ65cm）地上に降ろす				

2017	11	8～9	<p>際に、本来であればフォークリフトにて行うものを急いでいた為に1人、人力で抱えて降ろそうとしてバランスを崩し、カゴ車ごと前のめりに倒れてしまい、カゴ車と地面の間に腕を挟まれたもので上腕骨折と指・肘の擦過傷を負った。再発防止対策として、重量物の積み降ろしには①フォークリフトを使用して降ろす②踊り場周囲に落下防止のガードレールをつける③フォークリフトが無い場合は、2人で作業し降ろすことを再度教育徹底した。</p>	22	10109	2	300～ 499
2017	11	11～ 12	<p>小包区分機4番シュートの付近で、運ばれてきたパレットの上段に積んであった荷物（花）を降ろそうとしていた。パレット下段に足を乗せて荷物を掴み、乗せていた足を降ろそうとしたところ、足が絡まったようにふらつき倒れた。倒れた際、建物の柱保護のため床にある木材に腰を打ちつけ負傷した。</p>	46	110101	3	100～ 299
2017	11	22～ 23	<p>夜間商品仕分け作業でカゴ車搬送中、専用カゴ車を縦向きに引っ張っていた状況から、横向きに引っ張った為、バランスが崩れ転倒したカゴ車が当たり打撲した。</p>	47	80109	6	10～ 29
2017	11	14～ 15	<p>会社近くで作業が終わり、会社の作業場へ自転車で移動しようとした。被災者が自転車に乗車し、こぎ出そうとしたところ、雨が降っていた為、自転車のグリップが濡れており、グリップを握った両手が滑り、自転車だけ前方に走り出し、被災者は、そのはずみで左後ろ側に転倒した。その際、左手を広げた状態で地面につき、左手の薬指を受傷したものである。</p>	22	60101	2	10～ 29
2017	11	18～ 19	<p>工場内2Fのグロサリー部門にて、商品のピッキング作業中に商品を車輪付荷台車に積み込み、本人は右側に立った状態で右手前方に荷台車を持ち、左手にも後方に同様にもう1台別の荷台車を持って牽引していたところ、左足のかかところが左側後方の牽引していた荷台車前側の車輪と車輪（左右）の間に挟まり、荷台車の重さが左足かかるとに掛かり、打撲及び靭帯損傷した。</p>	48	170101	6	300～ 499
			<p>構内2Fのグロサリー部門にて、商品のピッキング作業中に商品を</p>				

2017	11	18～ 19	車輪付荷台車に積み込み、本人は右側に立ち右手前方に車輪付荷台車を持ち、左手で後方に同様にもう1台牽引していたところ、左足のかかところが後方の牽引していた荷台車の前方車輪と車輪の間に挟まり、荷台車の重さが左足かかるとに掛かり、打撲及び靭帯損傷した。	48	40301	6	50～ 99
2017	11	8～9	当社倉庫前にてトラックからカゴ車での荷卸し中、ゲートからカゴ車がはみ出て不安定となるため下から両手で支えていたが、ゲートが動き出したことにより、体勢を崩して後ろ向きに倒れ、腰を打ったことにより、老齡のため脆くなっていた骨が折れたものである。	64	40301	2	100～ 299
2017	11	10～ 11	病院の訪問介護ステーションにて勤務中、訪問介護先より電動自転車に乗って事務所に戻る途中、後方の車を気にして自転車を車道左側へ寄せたところ、雨で濡れた路面に滑って自転車ごと転倒し、負傷した。	56	130201	2	10～ 29
2017	11	14～ 15	調理室から共有スペースへ業務用の台車を使用しおやつを運搬中に被災した。被災者は台車を引っ張り他の従業員は押していた。調理室と共有スペース間のドアのドアノブと台車に被災者の左手が挟まれた。挟まれた際に左手の親指と人差し指の間に傷を負った。	69	80209	7	1～9
2017	11	18～ 19	割引シール貼り作業後、バックヤードにシールを片付けに行き、振り返ったところに台車があり、それに躓いて、左足の甲を打ち、打撲した。	38	80209	3	10～ 29
2017	11	16～ 17	勤務マンションの1階ゴミ置き場にて、ダストカートで収集したゴミを置き、マンション内へ戻る際に、突風が吹いてダストカートが動いた。そのダストカートを止めようとした際に足が滑り、両足が広がった状態となった。当時は痛みを感じていなかったが、日に日に痛みを感じるようになり、病院を受診した。	64	150101	19	50～ 99
		19～	店内にストックから商品を持ち込み移動中、下に置いていた台車				

2017	11	20	に気が付かず躓いて商品共に転んでしまった。	26	80209	2	1～9
2017	11	4～5	冷凍ショーケースに冷凍食品を補充していた際、後方のコロ付き台車に気が付かずコロ付き台車を踏んだ為両膝から転倒した。	61	80209	2	50～99
2017	11	10～11	公園出口前で、トラックの荷台に自転車（26インチシティサイクル、重量約20kg）を積み込む作業中、舗装された路面上に駐車したトラックの荷台（高さ150cm＊アオリ部分を含む）まで自転車の積み込み作業をしている最中、胸の高さ以上に自転車を上げ、腕に負荷がかかり痛みが走った。	62	170209	19	50～99
2017	11	13～14	店内において、被災者が買い物カゴの片付け作業中、レジとレジの間に車輪の付いたカゴ入れがあり、片付けた後レジへ戻る際、誤ってお客様が戻したカゴに右足が入り、カゴが動き転倒し、右足舟状骨を骨折負傷した。	56	80209	2	50～99
2017	11	16～17	要冷の2段階仕分けをしようとして畳んである小カーゴ車を広げながら、ふと他の事をしようと思い振り返ったところに、カーゴ車の底面の鉄板が恥骨に当たり骨折した。	54	170209	3	100～299
2017	11	14～15	産廃の入った産廃箱をトラックにパワーゲートを使用し積み込もうとした時に、ストッパーを立てていたがゲートから落ちて来たので箱を避けようとしたが、右手の手の平を箱の角に引っ掛けて負傷した。	41	70101	6	10～29
2017	11	10～11	バックヤードで、畳んだ状態のオリコン2つを押して移動しようとしたところ、オリコンのかみ合わせが悪かったためオリコンもろとも前方へ転倒してしまった。この時、手を突いた際に左手首を負傷してしまった。	54	80209	2	10～29
2017	12	21～22	定温仕分け室においてクール発送作業応援のため発送に使用するボックスを所定の場所にセットしようとした。その際、通路にてコールドボックスを交差しようとしたがボックスを掴んでいた右手がコールドボックスの角に当たり右手甲部分を負傷した。	56	40301	6	100～299

2017	12	8~9	開口部より製品を引き渡し後、作業場所に戻る為振り返ったとき足元が滑りキャリーにつまずいた。その際、周りに身体を支える物が無くそのまま前のめり状態で転倒し、目の前にあったコンテナに左目の下と目と鼻の間にコンテナの角部分を強打し、目の下に裂傷を負った。当日は、出血が収まってから病院で診察を受け、6針縫い、視力には支障はないと診断を受け、そのまま帰宅した。後日、抜糸の際に病院にてCT検査を行った結果、眼底部の骨折が判明し、手術となった。	54	10109	2	100~ 299
2017	12	7~8	当局1階郵便部において、10段積みのパレットケース2列を運搬しようとして、右手側は押し、左手側は引きながら動き始めたところ、左手側のケースカートの車輪の動きが悪く、パレットケースのバランスが崩れ倒れてきた。一瞬支えようとしたが支えきれず、はずみで自身も尻もちをつくように転倒し、左足首を大きく捻った。多少の痛みはあったものの業務を継続したが、痛みと腫れが大きくなってきたため病院を受診した。	62	110101	2	500~ 999
2017	12	7~8	競走馬の調教施設内で牧草を降ろしていた所、バランスを崩し、台車に右胸をぶつけた。	67	70101	3	300~ 499
2017	12	18~19	納品日にカゴ車を店内に入れる際、スイングドアと店内の段差に車輪が引っ掛かり転倒して下敷きになり、右足首が痛く、病院へ搬送された。カゴ車には砂糖20kgが5体は載っていたため100kg以上はあった。	20	80209	2	100~ 299
2017	12	11~12	外売場でパレットを動かそうとしたが、雪でパレットの車輪がつまり、反動でパレットに積まれていたトイレトペーパーのダンボールが荷崩れを起こし、首と肩に落下した。すぐ病院へ行き、治療してもらった。MRI等の検査をしたが、異状なしとのことであった。	33	80209	5	50~ 99
			訪問した病院内で麻酔器の点検の為、作業所まで他の1名と廊下を移動していた。進行方向の前側を受け持っていたが、停止す				

2017	12	13~14	る際にキャスターとキャスターの間のフレーム部分が右足踵に乗り上がってしまい、踵部分を裂傷した。	51	11403	6	1~9
2017	12	18~19	加熱殺菌用の釜から、加熱処理後のおでんを載せたトレーカーを台車に移す際、アルミ棒でトレーカーを勢いよく台車に移す作業中に、アルミ棒でトレーカーを勢いよく引いた際、台車が動き、台車が膝に当たり打撲した。	52	170101	6	30~ 49
2017	12	17~18	カートに荷物を載せ売場カウンターの外に出そうとした際、車輪が引っかかり、持ち手が予想外に動いた為、右手人差し指付け根を突き指した。	41	80201	3	100~ 299
2017	12	20~21	夕刊の新聞配達員として自転車で配達をしているが、当日は降雪により道路状況が悪いことと、風もあり自転車に乗ったり引いたりをしたため、配達作業も時間が大幅に遅れていた。配達区域内の店舗前で自転車に乗っていたところ、強風にあおられて自転車に乗ったまま転んで負傷した。	78	80409	2	50~ 99
2017	12	11~12	納品先前の路上で、カゴ台車を引っ張っていた際、道路の段差に台車のキャスターが引っ掛かり、台車が左足甲に倒れ骨挫傷となった。	27	40301	4	50~ 99
2017	12	7~8	タイムカード打刻後、仕事を開始しようとして通路を歩いている時、通路に置いてある台車に気づかず転んでしまい、右手首を負傷した。	63	80101	2	30~ 49
2017	12	18~19	1Fエレベーターでキャスターを引きながら出る時、キャスターが他のキャスターにぶつかり、動く向きが変わり、持っていた左手首が無理に曲がってしまい、手首をけがしてしまった。	52	11703	19	50~ 99
2017	12	8~9	工場2F加熱室（加熱調理作業室）から台車にて番重（およそ400×700mm×1,500H、プラスチック箱）容器を運搬中、冷蔵庫内を通行していた所、運搬していた台車と保管台車が接触した。その際、身体が前のめりになり、運んでいた番重が倒れ、左目に	44	10109	4	500~ 999

			直撃し、左まゆげ下、鼻の頭に切創を負った。				
2017	12	17~18	調味料計量室内にて、両手で三温糖を持ち上げ後ろの容器に移動しようと振り向いた時に左足が台車に躓きバランスを崩し転倒し、作業台に頭・肩・膝を打った。	63	10109	2	300~ 499
2017	12	16~17	サービス付き高齢者向け住宅で入居者の介護を行う際、入居者の居室入室時、フットレスト（足置き）が上がった状態の車椅子の脇を通る際にフットレスト（プラスチック）の端部に右下腿部（脛）が軽く当たったため、ズボンをめくりあげ確認したところ、すねの部分が15cmほど剥離し、皮がずれた状態で出血していた。	51	130201	3	30~ 49
2017	12	11~12	駐車場で、ショッピングカートの回収中、車やカートを押すお客様が行き交い、非常に混雑していた状況下で、カートを押してぶつかってきたお客様を避けることができず、お客様の押してきたカートが被災者の右足の上のにりあげた為、骨折した。	50	80201	7	300~ 499
2017	12	20~21	配送途中の店舗にて納品時、台車へ飲料ケースを載せ、段差のある入口スロープをあがろうと低い姿勢から台車を押した際、ふくらはぎに痛みが走り負傷したものである。	43	50101	19	100~ 299
2017	12	8~9	4tゲート冷蔵車にて、カゴ台車に積載された食品の輸送を行っていた。店舗に到着し、ゲートに台車を2台ずつ並べて荷下ろし作業を始めた。10台目くらいの台車を下ろしかかった時、左側の台車の上部貨物が重く、足でストッパーを外したところ、台車が倒れかかり、台車を支えきれずに倒れてしまい負傷した。	41	50101	5	10~ 29
2017	12	9~10	2階の番重置き場から洗浄済みの番重を運ぼうとした際に、台車のタイヤが排水溝のグレーチングに引っかかり、番重が崩れそうになったため支えようとしたところ、勢い余って左肩から転倒してしまった。	69	10109	2	300~ 499
			1階荷捌き所で、到着したロールボックスの整理をしている際、協力会社の運転手がロールボックスをトラックから引き出し、該				1000

2017	12	1~2	当者の方向に強く押し出した為、ロールボックスが背中に当たり、頸部、腰部を捻挫した。	40	40301	3	~ 9999
2017	12	18~19	売場で、レジ交代のためブースから出た時、お客様が押してきたカートの下に右足首が挟まれて右腓骨遠位端骨折をした。	54	80201	7	500~ 999
2017	12	11~12	当社営業所デイサービス施設フロアにて提供する食事を配膳準備棚に運んで並べて厨房に戻ろうとしたときに、テーブルに座っている利用者の車イスのタイヤに足が引っ掛かり転倒し骨盤を骨折した。	65	130201	2	30~ 49
2017	12	21~22	冷蔵倉庫の地下にて、ピッキング作業を行っている際、平台車の上に誤って右足が乗った。その際に平台車が動き、踏み外す形になり、右足をひねり転倒した。	44	40301	2	30~ 49
2017	12	9~10	構内作業中、コールドボックスの移動を行っていた際に柱とボックスの間に右腕を挟んでしまい裂傷・骨折をしたものである。止め置き荷物や到着のコールドボックスが多い時期だったために、いつも以上に構内でボックスを移動させるスペースが少なかったこと、地面の塗装剥げによる凹凸があり、ボックスの移動がしづらい状況が原因としてあげられる。	70	40301	7	50~ 99
2017	12	12~13	被災者は、原付バイクで住宅街の交差点を走行中、直進して交差点に進入した。一時停止しのため、一時減速した後、再び加速し、時速約20km程度で進入した所、進行方向右手から、自転車が一時停止をせずに進入してきた為、被災者のバイク右側面と相手方の自転車の前輪が接触し、路上で転倒し、ガードレールに左上半身から衝突し、左鎖骨の骨折に至った。	49	130109	17	10~ 29
2017	12	10~11	職員が出入りする通路に3台の車イスが畳んで置いてあり、車イスを跨いで通ってしまい、右足を車イスのタイヤに引っ掛けて、左ひざで着地をしてしまった。	53	130201	2	100~ 299
			トラックの荷台にローラーを置き、プラスチック製のたたんであ				

2017	12	9~10	るオリコン（高さ28cm×幅65cm×横45cm）をかたづける時に、左側からローラーを跨ごうとし、バランスを崩してよろけて左側に転倒し左足首のくるぶしの下あたりを負傷した。	69	40301	2	10~ 29
2017	12	15~16	書庫キャビネットの扉（観音開き）を開けるためキャビネット前に仮置きしてあった台車を手前に動かそうとした際に、台車に3段積んであったコンテナボックス（高さ120cm、50kg程度）が倒れそうになった為、咄嗟に両手で支えたときに右手小指に強い力が加わり負傷した。小指が少し腫れたが、直ちに診察を受ける程ではないと思い、当日中は病院へ行かなかったが、翌日、右手小指の痛みと腫れが治まらず病院で受診した。	45	170209	19	100~ 299
2017	12	14~15	サービスを終え移動の為に、電動自転車に乗る際に自転車が先行し体がついていけず、受け身を取る際に右手を道路につき右手首を骨折した。	62	130201	2	50~ 99
2017	12	9~10	構内作業中、ラックを引っ張った際、左足小指・薬指を轢いてしまった。	21	40301	7	100~ 299
2017	12	16~17	交差点を自転車で走行中、交差点内で車にはねられ、現在も意識不明で入院中である。	63	90103	17	30~ 49
2017	12	9~10	本館2階作業室で、パレット2台を連結して運ぶ際、誤って指を挟んだ。もともと怪我をして爪がはがれていたところを挟んだことと、服用している薬のせいで血が止まらなくなった。	52	110101	7	1000 ~ 9999
2017	12	19~20	納品時、トラックの庫内で納品準備を行っていた際、カゴ台車のロックが外れてしまい、道路に傾斜があったため、カゴ台車が大きく動き、カゴ台車と庫内の壁の間に挟まってしまった。痛みがあったが問題ないと思い作業を続け、その後も出勤していたが、勤務中に痛みが酷くなり早退し、病院にてレントゲンを撮ったところ、骨折していたことが発覚した。	45	170101	6	500~ 999
			出張先関連会社で荷降ろしの業務に就いていた。14バースにて車両とプラットホームにスロープを使い、荷降ろし業務（入荷）				

2017	12	7~8	を行っている際、商品が目一杯に積載された背丈の高いカゴ車であったため、荷降し途中でカゴ車が倒れかかってくる形となり、押し潰されるように下敷きとなってしまった。	49	170101	5	10~ 29
2017	12	16~17	不良在庫を2階作業場から1階ゴミ庫へ運ぼうと、ステンレス台車に卵箱2つと段ボール箱2~3個をのせ、エレベーターに入る際、台車のタイヤがエレベーターの隙間にはまり、その反動で転倒し、右ひざをコンクリート床に強打した。	66	10109	2	500~ 999
2017	12	11~12	事業所内で従業員口へ向かう際、搬送用カートを搬出入していた作業員が被災者に気づかず搬出入した為、接触し転倒した。	62	50101	2	100~ 299
2017	12	17~18	社会福祉施設内の厨房にて、夕食の配膳に使用する大きな配膳車を厨房からエレベーターホールへ出そうとしたところ、配膳車の重みにより、車体を留めることが出来ず、左手をドアと配膳車の間に挟み込んでしまった。ひどく腫れたため病院へ行ったところ、骨折していることがわかった。	74	80209	6	10~ 29
2017	12	7~8	工場敷地内で、構内移動用自転車で移動中、自転車のチェーンが外れバランスを崩し、左側に転倒した際、地面（コンクリート）に左膝を強打した。	39	11701	3	30~ 49
2017	12	16~17	4階にてバラピッキング作業中、後方から来た他の作業員のピッキングカートが腰に衝突した。反対方向を向いていた為、接近には気付かなかった。加害者は通路に入った時点で前方に作業者がいなかった為、前方をよく確認せずに発進してしまった。翌々日に通院し、腰椎打撲傷と診断された。	49	50101	6	100~ 299
2017	12	16~17	被災者（以下「甲」）は、派遣先において、機内食セット業務に従事していた。甲は、飛行機から返却された空のカートを、作業エリアへ搬送中、カートを4台並べて押しながら搬送していたところ、右手前のカートが車輪不良によりバランスを崩したため、持ち上げようとしたところ、左手前の1台もバランスを崩し	47	170101	2	100~ 299

			てしまった。甲は2台のカートが支えきれずに転倒し、倒れたカートの車輪ストッパーを左前脚部に受けて負傷した。				
2017	12	7 ⁸	仕分けが終了した空BOXを整理しようと移動した所、構内と大型着車との間にグレーチングがあり、BOXのタイヤがグレーチングに引っかかり、外そうとした所BOXが傾き、避けようとしたが蓋が外れ左足の甲に当たってしまい、足を打撲してしまった。	55	40301	6	—
2017	12	10 ¹¹	営業所事務所内においてチラシ搬入作業中、チラシが積み込まれたコンビテナー（四角のカゴ、1.5m×0.8m、車輪付き）がケーブルカバーの段差に引っ掛かりバランスを崩した。右手で支えようとしたが支えきれず、コンビテナーと共に転倒し負傷した。	51	80205	5	30～ 49
2017	12	10 ¹¹	倉庫内にて、梱包された製品を台車からパレットに移動作業をしていた。台車の製品を全て移動した時、右足を台車の上に載せたところ台車が動き、右足を滑らせた時、左足に全体重がかかり、左大腿骨頸部を骨折した。	68	11409	2	50～ 99
2017	12	10 ¹¹	倉庫内にて、梱包された製品を台車からパレットに移す作業をしていた。台車の製品を全て移動した時、右足を台車の上に載せたところ台車が動き、右足を滑らせた時、左足に全体重がかかり、左大腿骨頸部を骨折した。	68	170101	2	100～ 299
2017	12	8 ⁹	調理場付近にある器置場で器出しの作業中、台車に引っかかり、後向きに転倒し台車に後頭部をぶつけた。	52	140101	2	30～ 49
2017	12	21 ²²	生産棟（A3棟）着荷場で、シート運搬台車を降ろす作業をしていた。1台目を降ろし、2台目を降ろす際に、荷台コンテナのストッパーが上がっておらず、それに気が付かずにコンテナ内から台車を引き出した時に、そのまま台車が落下し、台車の持ち手をにぎっていた指（手）が、着荷場に設置してあった廃棄物コンテナに挟まり、被災した。※センサー（昇降台）の安全機能が破損していた。※ストッパーロックが何らかの原因でかかっていた。	51	11403	6	1000 ～ 9999

2017	12	11~12	青果の女子従業員が、台車に積んであった玉ねぎの箱（10kg）を取ろうとして手が滑り、右腰を横棒にぶつけた。	59	80201	3	100~ 299
2017	12	9~10	朝の仕分け作業の際、配達指定日のクールの荷物を保管しよう と、クール専用のBOXを引いたところ、横に置いてあったクールのBOXとの間に手を挟み、右手の甲を骨折した労災事故である。	60	40301	7	10~ 29
2017	12	20~21	当施設で介護職員として勤務中に、入居者が床に座っており、車椅子に移乗させようとしたとき、車椅子のサイドの金属部と入居者の体に挟まれ、左手中指を負傷した。	45	130201	7	50~ 99
2017	12	12~13	搬入場所において、台車を移動させた際、他の台車と台車同士が接触した。その反動で台車の持ち手部分が顔に当たり、右目下辺りを負傷（打撲）した。	17	40301	6	100~ 299
2017	12	9~10	売場への商品陳列が終わって、空になったパン箱を2段に重ねて持ち運んでいたところ、抱えたパン箱で足元がよく見えず、倉庫出入口横のシャッター前に置いてあった他のパン箱に立て掛けられた鉄製のキャリーに躓いて転倒し、地面に右足を強打した。	60	80209	2	30~ 49
2017	12	9~10	常温センター内にて、重ねて畳んである車輪付き空カーゴ（1m四方、高さ1.8m、重さ5kg）台車4台のうち、前の2台を移動させようと2台を同時に両手で前へ引いたところ、後ろの2台が倒れてきた。倒れてきた2台を右手で支えようとしたとき、重みに耐えきれずそのまま台車と台車の間に右手を挟み、右手首を骨折した。	59	40301	7	100~ 299
2017	12	9~10	青果の冷蔵庫を出たところに台車があったため、引っ掛かり転倒した。その際に製氷機に左脇腹をぶつけてしまい、骨折した。	57	80209	2	100~ 299
2017	12	10~11	社内で年末の大掃除をしていた際、使用していないプレス機を移動しようとした。会社からは、大きなリフトで移動するように指示があったが、社員3人がパレット用の小型リフトで移動を行った結果、バランスを崩し、被災者の方に倒れてきた。それ	57	10806	5	10~ 29

			を避けようと逃げたときに、右足を捻ってしまった。				
2017	12	5~6	構内から仕分け用のカゴを外に出そうとしたところ、段差に傾き、カゴが倒れた際、右足の甲をアスファルトとカゴで挟んだ。	41	40301	6	50~ 99
2017	12	15~16	工場内（請負職場）にて、製品を運搬する台車を2人で直列に並んで押していたときに、前方の被災労働者がスピードを落としたことに気づくのが遅れ、後方の台車に載った一番下のフレームが被災労働者の右踵に接触した。	61	11409	6	30~ 49
2017	12	15~16	派遣先工場にて、製品を運搬する台車を2人で2台直立に並んで運搬しているときに、後ろの台車の車間距離をつめた状態で曲がろうとし、スピードを落とした際に右踵部分に台車の1番下のフレームが接触し、右膝が自分で運搬していた台車の2段目のフレームに接触した。	61	170101	3	100~ 299
2017	12	9~10	店内レジ付近にて、訪問介護利用者の買い物代行支援中、レジを済ませた買い物カゴを台に運んでいたところ、横から来た年配男性の押す買い物カートに左足を引っ掛けられ、左足がひざまづくように転倒し、その際に左足膝部分を強打した。なお、相手は、被災者がうずくまっている間にいなくなった。	69	130201	2	50~ 99
2017	12	13~14	店舗外の通路にて、原料の入った台車を運搬していたところ、車輪が通路のデコボコ面に引っ掛かり、台車が倒れて、左足に当たった。	56	80209	2	50~ 99
2017	12	18~19	構内で車両をオープンバスに接車する準備のため、車両後方でしゃがみ込んでパワーゲート操作していた。オープンバス上の畳まれたオリコンが乗っているカゴ車を整理中に他のカゴ車と接触し、はずみでカゴ車が転がりだし、車両の観音扉に引っ掛かって止まったが、乗っていたオリコンが落下し、下で作業していた乗務員の頭に当たった。	56	40301	4	50~ 99
			2号ホームのエレベーターにて電動車椅子のお客様を介助中、エレベーターのドアを押さえながら後向きで降りてくるお客様を				

2017	12	17~18	待っているとき、車椅子左横に掛けてあった荷物がエレベーターに引っ掛かった。降車する妨げになると感じたため、荷物をよけようと左手を添えた。その際、左手小指がエレベーターと車椅子の間に挟まり、左手小指の第二関節付近が切れて出血した。	24	40101	7	100~ 299
2017	12	16~17	チルド荷捌き場にてカゴ車を押して移動していたところバランスを崩し、前に転倒した。その際、左手小指をカゴ車と自分の間に入れたまま床で挟み、左手小指を剥離骨折した。	16	170101	2	50~ 99
2017	12	4~5	就業先の倉庫内の仕分け場にて、荷物の仕分け作業中、台車に荷物を移すときに、台車に右足が挟まり、右足首・踵が腫れた。	34	170101	7	1~9
2017	12	18~19	局内4階作業場で、パレットケースに入った大型配達物をパレットに積み替える作業中、パレット下段の奥にパレットケースを積み込もうとした際、パレットの中棚が倒れてきて、後頭部を強打した。	32	110101	5	1000 ~ 9999
2017	12	18~19	1階倉庫に5寸骨壺を取りに行き、3階の式場に戻ろうとしたところ、足元右横に黒い布で覆われていた車椅子のレバーと思われる突起物に躓いた。その際、両手は骨壺でふさがっており、コンクリートの地面に膝から正面に転んだ。	60	80409	2	10~ 29
2017	12	17~18	利用者の買い物のケアで自転車にて移動中、角をゆっくりと左折したところ、前方から勢いよく来た自転車と接触した。こちらはスピードを出していないので止まることはできたが、バランスを崩して倒れ、咄嗟に左手をついた。	76	130201	17	10~ 29
2017	12	2~3	センターにて、こんにゃくの箱28ケース（280kg）を積んでいたカゴ車を、トラック庫内へ積み込もうとしていた。本人がトラック庫内から引っ張り降ろす際、センターと庫内の段差が約10cmあり、バランスを崩して、カゴ車の下敷きになった。	52	50101	5	30~ 49
2017	12	14~15	物流センター内のラベル貼付場にあるローラーコンベアの横で、商品入りバケットを送り出す作業中、不揃いとなったバケットを	20	80401	6	100~

			手直した際に、後から送られてきたバケットとの間に右腕が挟まったり、そのまま引っ張られ捻挫した。				299
2017	12	4~5	荷物仕分場において、荷物が積まれたロールボックスパレットを移動する作業をしていたとき、ロールボックスパレットに背を向け片手で引いていたため、右足踵付近をロールボックスパレットに挟んで負傷したものである。	34	40301	7	1000 ~ 9999
2017	12	13~14	一方通行でごみ収集作業中に、パッカー車（作業車）の死角から自転車が現れ、避けようとしたときに右足を骨折した。	30	150109	19	10~ 29
2017	12	11~12	自転車で就業場所から利用者宅へ訪問中、不注意で側溝にはまり、フェンスで顔面を強打し、左膝を打撲した。	48	130201	17	30~ 49
2017	12	17~18	お客様の車椅子を押す補助をしたあと、道路（坂道）へ後ろ向きに転倒し、尻もちをついた。	72	130201	2	50~ 99
2017	12	11~12	構内作業中、満載になったロールボックスを交換するため、満載になったものを抜き取る際、ロールボックスのコマの調子が悪く、踏み込んで勢いよく行ったところ、ロールボックスが右足の上に乗れ、靴先端のカバーが外れて受傷した。	30	170209	7	100~ 299
2017	12	7~8	配膳車を食堂に運搬する途中、職員が前方より急いで来るのが見えたので、配膳車を止めようと左腕を出したところ、鉄柱と配膳車の隙間に腕が挟まり、骨折した。	68	130201	7	100~ 299
2017	12	11~12	年末のためパレットや台車で非常に狭隘になっていた事務室で、小包を運ぶため細い通路を横向きで移動していた際、足元に放置されていた台車に躓き、左膝をつくような体勢で転倒した。	49	110101	2	100~ 299
2017	12	14~15	ベーカリー加工室のバックヤード棚からバターのビニール袋を取る際に、棚の前に台車があったためその台車を移動させ、バターの袋を取った。取り終わり振り返ったとき、移動させていた台車に躓いて右手をつき、そのあと左手をついて転んだ。両手・両足に痛みがあったが、右手を中心に使ってそのまま仕事	64	80201	2	100~ 299

			を続けた。				
2017	12	4~5	盛付室において、包装資材が入ったケースを両手で持ち移動していた際、置いてあった台車に躓き転倒し負傷した。	57	10109	2	100~ 299
2017	12	15~16	事務所から電動自転車で戻る途中、坂道でスピードが出すぎてカーブを曲がり損ね、側面（壁）に激突した。	49	80209	17	1~9
2017	12	16~17	ホームと荷台に段差があり、荷室に向かい15cm程度の傾斜があるため、積み卸し作業は通常2名（本人、現場作業員）で行うこととしていたが、積み込む際に1人で行ったことにより、パレットの車輪が脱輪してバランスを崩したため、支えようとしたが支えきれず、パレットと共に落下し負傷した。	51	40302	1	30~ 49
2017	12	21~22	2Fクール作業場にて、クール発送仕分が終了し、到着作業準備のためクールボックスをセッティングしていた際、右側のボックスに気づかず、右手が当たった。	55	40301	7	100~ 299
2017	12	2~3	2Fクール作業場にて、クールBOXの差し替え作業を行う際、左側を気にしてセットしようとしたとき、右側のBOXが少し前に出ていたのに気づかず、右手が当たり、指を捻った。	44	40301	3	100~ 299
2017	12	15~16	作業場にて、惣菜部門パート従業員が空の発泡箱を2箱持って歩いていたところ、カゴ車に足がぶつかり、膝から転倒した。	69	80209	2	50~ 99
2017	12	20~21	荷受場で、長台車に飲料を乗せて（重さ260kg）売場へ移動しようとした際、重たかったので踏ん張ったところ、車輪が足に乗り上げ、左足の第2足趾基節骨を骨折した。	17	80209	6	100~ 299
2017	12	18~19	構内に宅配便（小荷物）の引き取りのお客様が来て、構内から荷物を事務所に運ぶ途中、構内にあった台車に気づかず、台車に躓いて転倒した際に右手首を骨折した。	63	170101	2	100~ 299
2017	12	16~17	バックヤードにて、六輪台車に立て掛けてある棚板を外そうとしていたとき、棚板を持っていた手が滑り、右足の上に落としてしまった。原因は、両手で作業すべきところを、片手で作業した	54	80209	4	100~ 299

			ためである。当日は様子をみていたが、腫れがひどくなり、色も黒紫に変色した。				
2017	12	9~10	菌床センター内で、菌床のキャスター付き鉄製棚を2人で押して移動させていたところ（被災者が前で後ろ向きに引っ張り、後ろの人が押していた）棚を持っていた手が横にあった空の棚にぶつかり、右手小指を負傷した。	28	60101	7	100~ 299
2017	12	6~7	荷下ろし中、カゴに入った荷物を運んでいたとき、バランスを崩して倒れそうになったので、咄嗟に両手で押さえたとき、強い痛みを感じた。	59	40301	19	1~9
2017	12	17~18	カゴテナー（飲料水300~400kg相当）を運搬中、不注意のため、勢い余って車輪で右足を轢いてしまい、気づくと右足第1趾・2趾・3趾が赤く腫れていた。	35	80201	6	100~ 299
2017	12	16~17	ホーム上でハンドリフトを操作しながら後進中、バランスを崩して転倒し、頭部を負傷した。	53	40301	2	10~ 29
2017	12	11~12	パワーゲート車にてホーム上へ荷下ろししていた際、カゴ台車の車輪がゲートストッパーに引っ掛かり、カゴと労働者が転倒した。その際、カゴとホーム地面との間に左手親指が挟まれて負傷し、その衝撃で左手小指も負傷した。	68	40301	7	10~ 29
2017	12	15~16	店舗内の寿司作業場にて、寿司を製造しているとき、置いていたシャリが入ったBOXを載せてある台車が勾配のある場所にあり、少し動いていることに気づかず、ネタを取るために振り返って足を出した際、台車に躓き転倒してしまい、右膝蓋骨を骨折した。	60	80209	2	10~ 29
2017	12	7~8	日常業務中、住宅敷地内の東側駐輪場出入口付近にあった、倒れた自転車を起こしかけたところ、足が自転車にからまって転倒し、左肩を強打した。なお、日常業務とは、住宅（200戸、40店舗）の敷地内共有部分（通路、ホール、階段、駐輪場、駐車場）の清掃である。	74	150109	2	1~9

2017	12	10~11	調理場への搬入口から、年末年始用の食材である玉ねぎ10kg箱を、6~8箱ずつ台車にて運び入れる作業をしているとき、搬入口の段差（4cm）に台車が引っ掛かってしまい、前のめりになるような（台車にグッと寄る）姿勢となり、腰を痛めた。更に、無理矢理に一人で押して中に入ろうと力を入れてしまい、引っ掛かったとき、感じていた腰の痛みが強くなった。	56	140201	19	10~ 29
2017	12	7~8	カゴ台車を使い荷下ろし中に、空のカゴ台車2台をトラックまで動かしていたとき、台車の車輪がアスファルトの凹みに引っ掛かり、そのまま台車と共に倒れてしまった。	52	40301	3	10~ 29
2017	12	9~10	本館2Fおむつ交換室前フロアにて、清拭車を使用しようとしたところ、清拭車本体と台車がきちんとかみ合っておらず浮いている状態であったので、設置し直そうとしたところ、本体と台車の間に左手小指を挟まれた。	74	130109	7	50~ 99
2017	12	10~11	店舗倉庫前において、被災者が商品の荷下ろし作業中、ペットボトル（2?×6本）20~30ケース程が積まれたカゴ車を複数人で押し引きした際、被災者がカゴ車を引いて上半身を後ろに倒したとき、誤って左足にカゴ車の車輪が乗り上げ、左足小指を骨折負傷した。	26	80209	7	50~ 99
2017	12	22~23	クール室出入口付近で作業中、右手で端末を持ち、左手でコールドボックスを移動中、後ろからきたコールドボックスとボックス同士が接触し、コールドボックスの移動速度が変わり、左足踵に衝突した作業事故である。	21	40301	6	500~ 999
2017	12	15~16	鮮魚部作業場において、商品を持って移動するときに、作業場にあった長台車に気づかず引っ掛かり、前のめりに転倒して左膝を強打した。	69	80209	2	30~ 49
2017	12	19~20	惣菜搬入口で、台車を使って商品を搬入しているときに、搬入口の段差で搬入できなかった台車を下から支えていたところ、不安定になった台車（フレーム板）に挟まれ、右手第1指を打撲・骨	61	80209	7	50~ 99

			折した。				
2017	12	15~16	事業所内で、4段積み青ラックを場内から屋外へ搬出する作業中、リフトで持ち上げられる位置まで青ラックをコロ台車で移動したところ、場内と屋外の境目の段差にコロ台車が脱輪し、ラックが横転した。作業者は、そのままラックの下敷きとなり、骨盤と左大腿骨を負傷した。	51	11301	5	100~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html